

年報

第53号 令和6年度

No. 53

鳥取県立博物館 年報

Annual Report of the Tottori Prefectural Museum



鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

目 次

■令和6年度の鳥取県立博物館

- 1 総 論…………… 1
- 2 各課の概況…………… 3

■管理運営の概況

- 1 組 織…………… 5
- 2 博物館協議会…………… 6
- 3 予算・決算…………… 8
- 4 利用状況…………… 9

■事業の概要

- 1 調査研究…………… 11
 - (1) 調査研究…………… 11
 - (2) 研究報告等の刊行…………… 11
- 2 資料収集・保管…………… 12
 - (1) 博物館資料保有状況…………… 12
 - (2) 購入(製作)資料…………… 12
 - (3) 寄贈資料…………… 12
 - (4) 採集・拾得等資料…………… 13
 - (5) 保管換資料…………… 13
- 3 展 示…………… 13
 - (1) 常設展示…………… 13
 - (2) 企画展…………… 17
- 4 教育普及活動…………… 35
- 5 博物館交流事業…………… 42
- 6 ボランティア活動…………… 43
- 7 県民との連携・地域への貢献…………… 44
- 8 その他の事業…………… 49
- 9 学芸員の業績…………… 51

◎附録

- 1 沿革…………… 64
- 2 施設の概要…………… 67
- 3 昭和47年度～令和6年度利用統計…………… 70
- 4 昭和47年度～平成18年度催物展(企画展)開催状況…………… 82
- 5 条例・規則…………… 85

令和6年度の鳥取県立博物館

1 総 論

鳥取県立博物館は、昭和47年の開館以来、自然、歴史・民俗、美術の3分野を有する総合博物館として運営を行ってきたが、令和7年3月30日の県立美術館開館に向けて、4月1日の組織改正で、知事部局地域社会振興部に美術館が新設（組織化）され、博物館の美術振興課職員は、美術館に本務を移したが、引き続き博物館の駐在勤務となった。

企画展は4本開催したが、うち1本は新しい開催形式として、民間事業者に企画展主催者を公募し、応募のあった新日本海新聞社と共催で「古代エジプト美術館展」（4月6日（土）～5月12日（日））を開催したところ40,971人の来場者があり、当館のこれまでの企画展の中で3番目に多い人数を記録した。

夏の企画展は、新しい県立美術館の開館まで1年を切ったことから、夏休みの家族連れに気軽にアートを楽しんでいただこうと「アートって、なに？ ～ミュージアムで過ごす、みる・しる・あそぶの夏休み」（6月29日（土）～8月25日（日））を開催し、6,496人の来場者に夏休みのひと時を当館で過ごしていただいた。

秋の企画展は、「ネコ ～にゃんと！クールなハンターたち～」(10月5日（土）～11月10日（日））を開催し、23,134人という目標を大きく上回る来場者でにぎわった。

冬の企画展は、「幕末土佐の天才絵師 絵金」(11月30日（土）～令和7年1月13日（日））を開催し、4,428人に来場いただいた。

年間の博物館利用者数は、企画展、常設展示、普及活動、研究相談など全てを合わせて約13万5千人を記録した。

美術分野が美術館に移った後の当館の運営について、これまで当館が果たしてきた役割や機能を再確認しつつ、時代に即した新たな観点を加え、「収集・保存する資料」と「使命」を次表のとおり整理し、理念を「鳥取県の『宝蔵』：鳥取県の過去を知り、ともに未来を考えていく博物館」とまとめた「鳥取県立博物館運営方針」を8月に策定した。

【収集・保存する資料】

自 然 史	鳥取県に関連する自然界の歴史の証左となる岩石、化石、生物などの標本や写真などの資料
歴 史	鳥取県に関連する考古遺物(出土品、伝世品など)や中世から近代までの史資料(古文書、古典籍、公文書、図書、写真、映像など)
民 俗	鳥取県および周辺地域で伝承されてきた有形・無形の民俗事象(衣・食・住、農具・漁具・製紙用具、芸能、儀礼・信仰など)
美術工芸	鳥取県に関連する歴史的または芸術的価値の高い作品(宗教美術、武具甲冑、刀剣など、ならびに鳥取藩ゆかりの絵師の作品や当時の美術工芸品、鳥取市ゆかりの民芸品や工芸品など)

【使命】

収集・保存	鳥取県の過去(自然史、歴史、民俗、美術工芸の資料)を、県民一人一人の財産として収集し、適切かつ安全な環境の下で、保存します。
-------	--

調査研究	資料の調査研究を継続するとともに、館内外で円滑・適切な調査研究活動が展開できる機能や環境の整備に取り組みます。また、調査研究の成果については、積極的に県民に還元します。
展示活動	資料を専門分野ごとに詳しく、分かりやすく解説することはもとより、異なる分野が融合した博物館として、多面的な考察や視座を提供します。また、学芸員や研究者等との対話や交流を通じて、学びが深まるよう努めるとともに、資料は、いつでも誰でも活用できるようにし、県民の主体的な学びに貢献します。
学習支援	「ふるさとキャリア教育」の推進や「教育DX」への対応など、新たな社会的ニーズに確実に対応するとともに、博物館から離れた地域でも、学習の機会が提供できるよう努めます。
地域連携	資料の利活用により、鳥取県の新たな価値と魅力を見だし、国内外へ発信し、交流と発展を進めます。また、県民・地域との共同連携による「魅力ある県立博物館」となることで、文化観光やまちづくりなど、多様な地域の活力向上に貢献します。

博物館改修については、令和5年度から当館建設時の設計事務所（株式会社日建設計）に「耐震補強計画・リニューアル工事に係る基本計画策定業務」を委託していたところ、改めて、博物館改修を行うためには多額の費用と長期の休館が必要となることが明らかになり、博物館の果たしている役割や有用性、改修の必要性について県民の理解を得られるよう啓発活動等を行う必要がある。

令和7年3月30日の県立美術館開館に向けて、年度後半から美術作品の移転が本格化し、移転後の博物館内の資料移動等模様替えのため、令和7年2月17日から休館した。（4月30日まで）

（１）組 織

美術振興課職員が、知事部局地域社会振興部美術館に本務を移し、博物館美術振興課の併任として博物館に駐在勤務となった。

（２）資料の収集・調査研究

自然部門では鳥取県産の動物、植物、化石などの標本の寄贈や、学芸員による採集などにより、様々な貴重な資料を収集するとともに、仮保管されていた動物遺体などを標本化した。また、これらの標本の整理や鳥取県の自然史に関する調査研究を実施した。

人文部門では、鳥取県の歴史に関わる資料として、岩成家資料1,618件、安達清一郎関係資料1,175点、参勤交代図屏風1点、火縄式銃砲「銘因島府居源美則作之」1点、曲村谷本家資料258点、伊吹家資料4点、福島家資料11点、木山家資料2点、安達家重箱1点、鳥取藩鐔師早田家資料112点や、考古資料として複式蓮華文軒丸瓦1点の寄贈を受けた。これらの資料の整理や、調査研究を行い、一部を展示紹介した。

美術部門では、企画展に関する調査を行うとともに、鳥取県の美術に関する調査を継続して行い、土方稻嶺《乳呑虎図》を新たに収集した。

（３）展 示

企画展4本（自然分野1本、人文分野1本、美術分野1本、公募共催1本）を開催した。

〈企画展の概要〉

自然分野：企画展「ネコ ～にゃんと！クールなハンターたち～」(10月5日(土)～11月10日(日))では、イリオモテヤマネコやトラなどといった野生ネコ科動物から身近なイエネコまで、最新の研究に基づいてネコ科動物の特徴や魅力を紹介した。会期前

に一般からネコの写真を募集し、優秀な作品は広報用ポスターや看板等に用いるとともに、パネルにして企画展会場内で展示、会期後には写真提供者にプレゼントした。ホール看板に採用したネコ写真を活用して『ネコ展大喜利』を開催して一般からネタを募集し、優秀な作品を会期中に3回掲示した。また、ハロウィーン限定企画「ネコになる日。」を開催し、ネコのコスチュームを着て来場された方に記念品をプレゼントした。来場者は23,134人を記録し、目標を大きく上回る来場者でにぎわった。

人文分野：企画展「幕末土佐の天才絵師 絵金」(11月30日(土)～令和7年1月13日(日))では、謎の天才絵師とも呼ばれ、幕末から明治初期にかけて数多くの芝居絵屏風などを残し「絵金さん」の愛称で親しまれていた土佐の絵師・金蔵の作品を紹介した。展示室では闇の中にろうそくの灯りで作品を浮かび上がらせるなど、土佐の夏祭りの様子を再現した。来場者は4,428人で、高知県以外では半世紀ぶりに絵金さんの作品展示を行った。

美術分野：美術部門では、「アートって、なに？ ～ミュージアムで過ごす、みる・しる・あそぶの夏休み」(6月29日(土)～8月25日(日))を開催し、新しい県立美術館の開館まで1年を切り、家族連れでもっと気軽にアートを楽しみたいと思っていた方々に向けて、自由に会場をめぐることで、知らず知らずのうちにアートの世界のおもしろさに出合うことのできる体験＝展覧会とした。来場者は6,496人で、夏休みのひと時を当館で過ごしていただいた。

公募共催：企画展の新しい開催形式として、民間事業者から企画展主催者を公募し、応募のあった新日本海新聞社と共催で「古代エジプト美術館展」(4月6日(土)～5月12日(日))を開催した。日本唯一の古代エジプト専門美術館「古代エジプト美術館 渋谷」のコレクションから、ミイラやミイラマスク、本棺、神殿の柱、ツタンカーメンの指輪など約200点を展示し、来場者は40,971人と、当館のこれまでの企画展の中で3番目に多い人数を記録した。

(4) 学習支援

普及関係では、県民の生涯学習を支援するため、移動博物館・移動美術館などのアウトリーチ事業のほか、館内外で講演会・観察会・各種講座・ワークショップなどを開催した。

移動博物館・移動美術館(出前展示)は、15回実施し延べ3,951人が参加した。また、各種講座や講演会、学芸員派遣は、年間を通して77回開催し、延べ2,317人の参加があった。

広報に関しては、Facebook、Instagram、X(旧Twitter)にて、企画展の告知や普及講座の開催前後に随時情報発信して、ファン層の拡大に努めた。

併せて、各種広報系Webページにも登録して、幅広い情報発信を行った。Web以外のメディアについても、対象年代や広報手段について検討し、より効果的な広報を実施するとともに、県民の方へより広く博物館について知っていただくために、ニュースレター「鳥取県立博物館ニュース」を年2回配布した。

(5) 来館者サービス

県民の来館機会の拡大を図るため、平成21年度から期間を限定して開館時間を延長している。令和6年度は企画展「アートって、なに？ ～ミュージアムで過ごす、みる・しる・あそぶの夏休み」の会期中(6月29日(土)～8月25日(日))の土曜日を、午後7時まで開館時間を延長した。

2 各課の概況

(1) 総務課

- ・博物館の運営に関して館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関である鳥取県立博物館協議会を2回開催した。

(2) 学 芸 課

●自然担当

- ・企画展「ネコ ～にゃんと！クールなハンターたち～」を10月5日から11月10日まで開催し、多数の剥製や骨格標本、化石といった実物標本を展示するとともに、最新の研究に基づいてネコ科動物の特徴や魅力を紹介した。
- ・収蔵資料等の整理事業として、「植物標本整理事業（1年目／5か年事業）」を実施した。
- ・その他、教育普及活動として自然講座や観察会、移動博物館、学芸員派遣等を実施し、調査研究活動として研究成果を鳥取県生物学会会誌『山陰自然史研究』等に発表した。

●人文担当

- ・企画展「幕末土佐の天才絵師絵金」（11月30日（土）～令和7年1月13日（月・祝）を開催した。
- ・藩政資料整備事業（第3次32か年計画）の4年目。
- ・「鳥取藩政資料」解読事業〈御目付日記〉を推進した。
- ・「鳥取藩政資料」解読事業〈町奉行日記〉を推進した。
- ・その他、教育普及活動として自然講座や観察会、移動博物館、学芸員派遣等を実施し、調査研究活動として研究成果を国際医学雑誌に発表した。

●学習支援

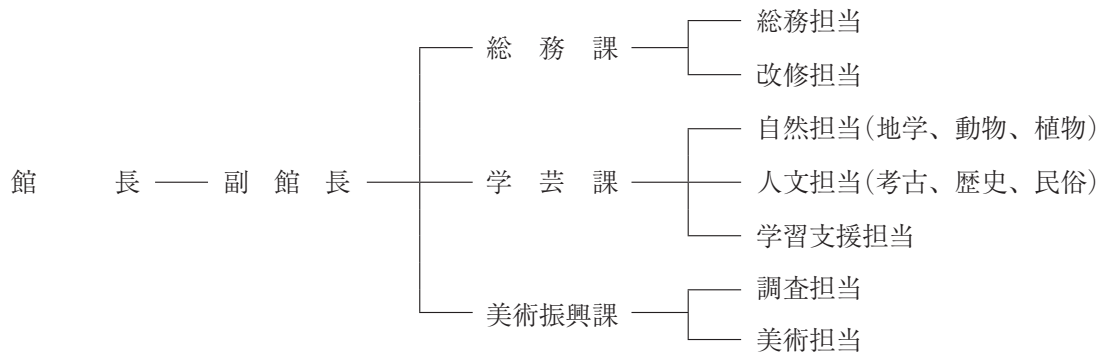
- ・県民の生涯学習や学校教育を支援するために、各種の講座や体験学習会、移動博物館や出前展示、学芸員派遣等の事業を実施した。
- ・情報発信では、SNSの活用や民間等の運営するWebサイト、情報誌等への情報提供に積極的に取り組んだ。また、普及誌「鳥取県立博物館ニュース」No. 38、令和7年3月30日に鳥取県立美術館が開館することに伴い、当館が自然史、歴史、民俗、美術工芸の総合博物館として新たなスタートを切ることを契機に「博物館ニュース」をリニューアルした「博物館ニュースレター宝蔵」No. 1、リーフレット「2025. 4 - 2026. 3 展覧会・イベントのご案内」を発行した。
- ・県立4館合同のデジタルアーカイブシステム「とっとりデジタルコレクション」についてはユーザーの使い易さの向上のため、検索機能の調整などを行った。

(3) 美術振興課

- ・美術部門では、企画展については「アートって、なに？ ～ミュージアムで過ごす、みる・しる・あそぶの夏休み」を開催した。
- ・鳥取県アートミュージアム連携協議会事業として、共同企画展「ハチオシ！」と題した展示を倉吉博物館で行い、8つの加盟館（当館、鳥取民藝美術館、渡辺美術館、倉吉博物館、北栄みらい伝承館、日南町美術館、植田正治写真美術館、米子市美術館）が、各館が所蔵するおすすめの作品、資料を出品、紹介した。
- ・このほか、ワークショップ、アートシアター、企画展関連事業等を随時開催して美術に関する教育普及に努めた。また、新しい県立美術館のアート・ラーニング・ラボの機能充実に向けてバス招待事業を拡充し、県内の10校の小学校より279名の児童を博物館に招待し、対話鑑賞を行いながら展覧会を楽しんでいただいた。
- ・美術振興課が管理する図書資料や美術作品、資料、各種什器備品類のうち、県立美術館に保管換えされる作品、資料、物品等の移転作業を令和6年6月から令和7年2月にかけて実施した。

管理運営の概況

1 組織（令和7年3月31日現在）



職員名簿（令和7年3月31日現在）

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
館長	漆原 芳彦	副館長 (総務課長兼務・美術館参事併任)	藤原 浩		

総務課

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
総務課長	藤原 浩			会計年度任用職員 (事務)	田中 佳代子
総務担当 課長補佐 (美術館併任)	山本 哲慎			会計年度任用職員 (事務)	石井 桃子
総務担当 課長補佐	桑本 英明			会計年度任用職員 (事務)	池田 貴子
改修担当 課長補佐	諸遊 祐介	係長	福井 健太郎		
		主事	安住 鈴香		

学芸課

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
学芸課長	川上 靖	自然担当 主任学芸員	田邊 佳紀	会計年度任用職員 (植物標本専門員)	清水 道代
自然担当 主任学芸員	一澤 圭	自然担当 学芸員	鶴 智之	会計年度任用職員 (資料管理専門員)	本庄 孝行
		自然担当 学芸員	清末 幸久		
		山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館総括専門員 (自然担当併任)	安藤 和也		
		山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館学芸員 (自然担当併任)	小矢野 悠造		

職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
人 文 担 当 主 幹 学 芸 員		山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館学芸員 (自然担当併任)	金 山 恭 子	会計年度任用職員 (史料補修専門員)	
		人 文 担 当 専門員兼主任学芸員	小 山 浩 和		
		人 文 担 当 専門員兼主任学芸員 (本務学習支援担当)	檜 村 賢 二	会計年度任用職員 (史料補修専門員)	齋 江 仁 美
		人 文 担 当 主 任 学 芸 員	来 見 田 博 基	会計年度任用職員 (複写機オペレータ)	山 田 や よ い
		人 文 担 当 主 任 学 芸 員	大 嶋 陽 一		
		人 文 担 当 学 芸 員	山 本 隆 一 朗		
学習支援担当 主 幹 学 芸 員 (本務人文担当)	福 代 宏	学習支援担当 専門員兼主任学芸員	檜 村 賢 二	会計年度任用職員 (広報・普及専門員)	植 村 明 美
				会計年度任用職員 (事 務 補 助)	柳 川 秀 剛

美術振興課

職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
美 術 振 興 課 課 長 (本務美術館参事)	三 浦 努	調 査 担 当 専 門 員 (本 務 美 術 館)	外 村 文		
		調 査 担 当 専 門 員 (本 務 美 術 館)	佐 藤 真 菜		
		調 査 担 当 学 芸 員 (本 務 美 術 館)	山 田 修 平		
		美 術 担 当 主 任 学 芸 員 (本 務 美 術 館)	藤 卷 和 恵		
		美 術 担 当 主 任 学 芸 員 (本 務 美 術 館)	赤 井 あ ず み		
		美 術 担 当 専 門 員 (本 務 美 術 館)	山 本 亮		
		美 術 担 当 主 任 学 芸 員 (本 務 美 術 館)	友 岡 真 秀		
		美 術 担 当 学 芸 員 (本 務 美 術 館)	杉 ノ 原 朋 加		

2 博物館協議会

鳥取県立博物館協議会は、「鳥取県立博物館協議会に関する条例」に基づき設置され、博物館の運営に関して館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関である。

委員 15 名で構成し、全体会のほか、運営・教育及び研究の各専門部会を設けて、適宜開催している。

(1) 協議会開催状況（令和6年度）

全体会（第1回） 令和6年6月28日

協議事項 ①議長の選出について

②部会の設置及び各部会長の選出について

- ③博物館運営方針（案）について
- 報告事項 ①博物館登録について
- ②博物館事業の実施状況について
- ③博物館事業に係る令和5年度決算及び令和6年度予算について
- ④県立美術館の進捗状況について
- ⑤人事異動に伴う事務局職員の変更について

全体会（第2回） 令和6年 12月 20日

- 報告事項 ①博物館登録について
- ②令和6年度博物館事業の実施状況について
- ③令和7年度博物館事業の計画案について
- ④鳥取県立博物館耐震改修方針等の検討状況について
- ⑤県立美術館の進捗状況について

（2）鳥取県立博物館協議会委員名簿（任期 令和6年4月1日～令和8年3月31日）

氏 名	団体名及び職名	所属部会		区 分	備考
谷 口 博 繁	元鳥取県立博物館長	運営	議 部 会 長	社会教育	
浅 沼 政 誌	元鳥根県教育庁文化財課古代文化センター主任研究員			社会教育	
碓 京 子	高梁市成羽美術館化石担当学芸員			社会教育	
内 池 英 樹	岡山県立博物館副館長			社会教育	
浅 井 美 和	鳥取市立宝木小学校校長	教育	部 会 長	学校教育	
井 島 真 知	東京動物園協会教育普及センターセンター員			社会教育	
宮 崎 百 合	鳥取短期大学幼児教育保育学科准教授			学校教育	
山 口 朝 子	鳥取県家庭教育アドバイザー			家庭教育	
井 上 雅 仁	島根県立三瓶自然館副館長兼学芸課長	研究	部 会 長	学識経験者	
矢田貝 繁 明	大山自然歴史館館長			学識経験者	
岸 本 覚	鳥取大学地域学部長			学識経験者	
佐々木 孝 文	鳥取市教育委員会文化財課課長			学識経験者	
森 本 良 和	鳥取歴史振興会会長			社会教育	
中 尾 廣太郎	鳥取洋画家協会会長			学識経験者	
山 下 真由美	大阪市立美術館学芸員			学識経験者	

※部会順、五十音順。団体名及び職名は、令和6年度当時のもの。

3 予 算・決 算

(一般会計 現年)

(単位：千円)

(目 名)	事業名	予 算 額				決算額	決算額の財源内訳						備考		
		当初予算	補正額	流用額	計		国	庫	使用料	財産収入	諸収入	起債		繰越金	一般財源
(博物館費)															
企画展開催費		75,145	0	△ 373	74,772	74,772			0		15,069			59,703	
〔 古代エジプト美術館展 アートって、なに? 〜ミュージアムで遊ぶ、みる・しる・あそぶの夏休み 「ネコ」 〜にゃんと! クールなハンターたち 〜 幕末土佐の天才絵師 絵金 〕		3,198		△ 31	3,167	3,167								3,167	
		22,009		△ 148	21,861	21,861					4,828			17,033	
		23,454		△ 164	23,290	23,290					7,028			16,262	
		26,484		△ 30	26,454	26,454					3,213			23,241	
博物館運営費		98,487	11,081	8,035	117,603	106,338			1,317	143	902	1,000		102,976	
自然事業費		6,015		△ 313	5,702	5,411								5,411	
人文事業費		12,392		△ 472	11,920	11,614								11,614	
博物館学習支援事業費		7,967	△ 1,433	△ 1,388	5,146	4,212								4,212	
美術事業費		9,460		△ 1,089	8,371	8,017								8,017	
県立博物館改修整備検討事業		25,630			25,630	25,615								25,615	
県立博物館耐震改修事業		10,000			10,000	9,900	3,850					3,000		3,050	
小 計		245,096	9,648	4,400	259,144	245,879	3,850		1,317	143	15,971	4,000	0	220,598	

4 令和6年度利用状況

(1) 利用者数

常設展示	企画展	普及活動		研究 相談	小計	許可利用			カフェ・ レストラン	合計
		館内	館外			展示室	講堂 会議室	小計		
26,731	75,029	[1,098] 1,932	6,274	108	[1,098] 110,074	11,315	1,965	13,280	12,171	[1,098] 135,525

※〔 〕は常設展・企画展におけるギャラリートーク参加者数(内数)であり、記載欄においては外数(常設展又は企画展の入館者数中に含まれる。)

(2) 常設展示入館者数

(単位：人)

月別	開館 日数	幼 児			小中学生			高 校 生			学 生			一 般			合 計			1 日 当 た り の 入 館 者 数
		個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	
4月	26	251	0	251	596	505	1,101	214	136	350	126	0	126	(1,681) 1,906	(1) 136	(1,682) 2,042	(1,681) 3,093	(1) 777	(1,682) 3,870	148
5月	28	219	0	219	641	50	691	175	96	271	200	0	200	(1,791) 2,274	(3) 220	(1,794) 2,494	(1,791) 3,509	(3) 366	(1,794) 3,875	138
6月	27	95	0	95	154	211	365	14	4	18	61	0	61	(686) 1,188	(0) 219	(686) 1,407	(686) 1,512	(0) 434	(686) 1,946	72
7月	30	195	60	255	381	46	427	52	40	92	66	0	66	(576) 950	(1) 207	(577) 1,157	(576) 1,644	(1) 353	(577) 1,997	66
8月	30	371	0	371	698	4	702	69	12	81	107	0	107	(809) 1,487	(1) 296	(810) 1,783	(809) 2,732	(1) 312	(810) 3,044	101
9月	26	136	0	136	134	255	389	35	0	35	93	0	93	(228) 1,175	(34) 292	(262) 1,467	(228) 1,573	(34) 547	(262) 2,120	81
10月	28	413	100	513	634	317	951	129	220	349	155	0	155	(1,303) 1,555	(0) 128	(1,303) 1,683	(1,303) 2,886	(0) 765	(1,303) 3,651	130
11月	27	439	108	547	783	306	1,089	62	73	135	118	0	118	(1,048) 1,379	(1) 145	(1,049) 1,524	(1,048) 2,781	(1) 632	(1,049) 3,413	126
12月	24	57	0	57	82	75	157	16	0	16	48	0	48	(542) 733	(32) 119	(574) 852	(542) 936	(32) 194	(574) 1,130	47
1月	25	85	0	85	117	77	194	41	0	41	37	0	37	(316) 583	(0) 152	(316) 735	(316) 863	(0) 229	(316) 1,092	43
2月	15	50	0	50	48	20	68	34	0	34	54	0	54	(100) 291	(0) 96	(100) 387	(100) 477	(0) 116	(100) 593	39
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	0
合計	286	2,311	268	2,579	4,268	1,866	6,134	841	581	1,422	1,065	0	1,065	(9,080) 13,521	(73) 2,010	(9,153) 15,531	(9,080) 22,006	(73) 4,725	(9,153) 26,731	93

※()は入館料減免者で内数。

(3) 企画展入館者数

(単位：人)

区分 展覧会名	期間	開館 日数	幼 児			小・中学生			高 校 生			学 生			一 般			合 計			の1 日 入 館 者 数 た り
			個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	
古代エジプト 美術館展	04.06～ 05.12	34	978	5	983	3,637	562	4,199	959	870	1,829	757	16	773	(2,713) 21,849	(0) 11,338	(2,713) 30,474	(2,713) 28,180	(0) 12,791	(2,713) 40,971	1,205
アートって なに？	06.29～ 08.25	57	453	55	508	1,637	66	1,703	128	336	464	0	0	0	(442) 3,711	(2) 110	(444) 3,377	(442) 5,929	(2) 567	(444) 6,496	113
「ネコ」	10.05～ 11.10	34	1,964	269	2,233	3,392	289	3,681	546	389	935	698	0	698	(3,379) 14,180	(75) 1,407	(3,454) 12,133	(3,379) 20,780	(75) 2,354	(3,454) 23,134	680
「絵金」	11.30～ 01.13	34	90	0	90	258	8	266	84	68	152	169	0	169	(1,206) 3,476	(8) 275	(1,214) 2,537	(1,206) 4,077	(8) 351	(1,214) 4,428	130
合 計			3,485	329	3,814	8,924	925	9,849	1,717	1,663	3,380	1,624	16	1,640	43,216	13,130	48,521	58,966	16,063	75,029	

※()は入館料減免者で内数。

(4) 館外主催展

展 覧 会 名	期 間	内 容	入館者数	主 催 者
第 51 回 山 陰 書 人 社 展	5 月 16 日～5 月 19 日	書 道	709	山陰書人社
第 63 回 麒 麟 の ま ち 鳥 取 市 美 術 展	6 月 2 日～6 月 9 日	絵 画 ・ 書 道 ・ 写 真 等	1, 897	鳥取市 (文化交流課)
第 67 回 日 本 伝 統 工 芸 中 国 展	6 月 11 日～6 月 16 日	陶 芸 ・ 染 織 ・ 漆 芸 等	1, 141	公益社団法人 日本工芸会中国支部
第 68 回 鳥 取 県 美 術 展 覧 会	9 月 15 日～9 月 23 日	絵 画 ・ 書 道 ・ 写 真 等	3, 682	鳥取県 (文化政策課)
第 48 回 鳥 取 書 道 連 盟 展	1 月 19 日～1 月 22 日	書 道	548	鳥取書道連盟
第 22 回 鳥 取 県 ジ ュ ニ ア 美 術 展 覧 会	1 月 25 日～2 月 2 日	絵 画 ・ 書 道 ・ 写 真 等	2, 094	鳥取県 (文化政策課)
あ い さ ポ ー ト ア ー ト と っ と り 展 東 部 巡 回 展	2 月 8 日～2 月 16 日	絵 画 ・ 書 道 ・ 写 真 等	1, 244	鳥取県 (障がい福祉課)
合 計			11, 315	

事業の概要

1 調査研究

(1) 調査研究

分野	事項
地 学	鳥取県の地形地質と化石に関する調査研究
動 物*	鳥取県の動物相および動物の分類に関する調査研究 鳥取県沿岸の漂着動物に関する調査研究
昆 虫*	鳥取県の昆虫相および昆虫の分類に関する調査研究
植 物	鳥取県の植物相および植物の分類に関する調査研究
考 古	館蔵品の調査研究 鳥取県内の原始・古代の遺跡に関する調査研究
歴 史	天正9年(1581年)鳥取城の戦いにおける「兵糧攻め」(日本におけるリフィーディング症候群の最初の記述)の研究
民 俗	鳥取県内の社寺の棟札に関する調査研究
美 術	鳥取県に関係した美術資料、作家や作品等に関する調査研究 令和6年度企画展(「アートって、なに?」)、県立美術館開館記念展「アート・オブ・ザ・リアル」等に関する調査研究、鳥取県に関係した美術資料、作家や作品等に関する調査研究
学習支援	教育プログラムの開発に関わる研究

*：令和5年度分まで「動物」として一括表記していたものを分割した。

(2) 研究報告等の刊行

刊行物の名称(発行時期)	発行部数	規 格
鳥取県立博物館年報 No. 52 (令和6年11月)	300部	A 4 93ページ
研究報告 No. 62 (令和7年3月)	400部	A 4 18ページ
鳥取県立博物館ニュース No. 38 (令和6年9月)	10,000部	A 4 8ページ

2 資料収集・保管

(1) 博物館資料保有状況

部 門	前年度末 保有点数	本 年 度 中 増 加 点 数					本年度中 減少点数	本年度末 保有点数
		購 入	寄 贈	採 集	保管換	分類換		
地 学	8,633	1						8,634
動 物	9,320	3	5	4				9,332
昆 虫	27,277			22				27,299
植 物	57,036		2,107	372				59,515
歴 史	59,666	2	3,183					62,851
近 現 代	8,413		1					8,414
民 俗	4,356		93					4,449
考 古	8,292		1		2			8,295
美 術	10,619	1	2				9,693	929
そ の 他								
合 計	193,612	7	5,392	398	2		9,693	189,718

(2) 購入(製作) 資料

部 門	資 料 名
地 学	メガネウラ化石(レプリカ) 1 点
動 物	ツキノワグマ本剥製および交連骨格標本計 2 点、キレンジャク本剥製 1 点
昆 虫	なし
植 物	なし
歴 史	石井明道士 5 冊、五月十八日付吉川経言書状 1 幅
近 現 代	なし
民 俗	なし
考 古	なし
美 術	土方稲嶺《乳呑虎図》1 点

(3) 寄贈資料

部 門	資 料 名
地 学	モササウルス類化石 1 点(登録外)、炭酸塩コンクリーション 1 点(登録外)、燃料標本 1 式(登録外)、日南町産化石標本 9 点(整理後に登録予定)
動 物	キツネ毛皮標本 1 点、ヒメクロウミツバメ羽毛標本および皮標本計 2 点、キジ本剥製 1 点(登録外)、アオウミガメ本剥製 1 点(登録外)、オシドリ本剥製 1 点(登録外)、ヤマネ冷凍遺体 1 点(標本化後に登録予定)、コジュケイ(オス・メス)本剥製計 2 点、象牙標本 1 点(登録外)、タイマイ本剥製 2 点(登録外)、教材用動物液浸標本 12 点(登録外)
昆 虫	なし
植 物	タマジクホコリ乾燥標本 1 点、天神川水系の植物標本 33 点、ハイカタホコリ 1 点(登録予定)、ザウターリホコリ乾燥標本 1 点(登録予定)、国立科学博物館発行地衣類エキシカータ標本 47 点、オニユリ生体 1 点、ネザサ(開花・結実個体)乾燥標本計 11 点 (このほか、過去に寄贈されたイネ科標本等 2,014 点を整理・登録した。)
歴 史	岩成家資料 1,618 件、安達清一郎関係資料 1,175 点、参勤交代図屏風 1 点、火縄式銃砲「銘因島府居源美則作之」 1 点、曲村谷本家資料 258 点、伊吹家資料 4 点、福島家資料 11 点、木山家資料 2 点、安達家重箱 1 点、鳥取藩鐔師早田家資料 112 点
近 現 代	回転弾倉式拳銃 1 点
民 俗	看板定有堂書店 1 点、祈祷札など 13 点、お重掛け 1 点、蒔絵碁盤・碁笥 1 式、ハッセルブラッド 503cx などカメラコレクション 77 点
考 古	複式蓮華文軒丸瓦 1 点

美 術	黒田稲皐《西王母図屏風》1点、沖一峨《牡丹孔雀図屏風》1点
-----	-------------------------------

(4) 採集・拾得等資料

部 門	資 料 名
地 学	なし
動 物	カワラヒワ等鳥類4点（過去に収集した遺体を羽毛標本化した）
昆 虫	タケクマバチ9点、ニホントビナナフシ1点、タイワントビナナフシ6点、スジボソヤマキチョウ1点、ヒサゴクサキリ2点、クリイロヒゲハナノミ1点、マライセヒラクチハバチ2点
植 物	エビスグサ（維管束植物）、フジウロコゴケ（コケ植物）、スミレウロコタケ（菌類）、ナバホネホコリ（変形菌類）各1点など372点

(5) 保管換資料

部 門	資 料 名
考 古	桂見遺跡出土縄文時代丸木舟 2艘

3 展 示

(1) 常 設 展 示

常設展示を構成する資料

（単位：点）

区 分	実物資料・標本	ジオラマ・ 模型・機器	計
自 然	2,210	15	2,225
歴 史・民 俗	820	88	908
美 術	1	0	1
合 計	3,031	103	3,134

■自然展示室（515㎡）

〈鳥取県の地質〉

- 鳥取県の地質の歴史を岩石・化石標本とパネルで紹介
- 鳥取県の地質地形を模型で紹介

〈鳥取県の“県の石”、日本の“国の石”〉

- 日本地質学会選の鳥取県の“県の石”と、日本鉱物科学会選の日本の“国の石”を展示

〈山陰沖海底産の哺乳類化石〉

- 山陰沖から産出したナウマンゾウやセイウチなどの化石を展示

〈鳥取県の化石〉

- 鳥取市国府町宮下の魚類化石、佐治町辰巳峠の植物・昆虫化石などを展示

〈鳥取砂丘〉

- 鳥取砂丘の地形と形成過程を剥ぎ取り標本、地形模型、映像などで紹介

〈地球の歴史と生物の進化〉

- 各地質時代の古生物をジオラマ7景で紹介
- 古生代、中生代、新生代の化石などを展示

〈鉱物と岩石〉

- 鉱物の分類と特徴・性質を標本とパネルで紹介

- 蛍光を発する鉱物を展示
- 岩石の分類と特徴を標本とパネルで紹介

〈鳥取砂丘の生物・大山の生物・中国山地の生物〉

- 鳥取砂丘、大山および中国山地に生息する生物について、それぞれ標本・ジオラマとパネルで紹介

〈鳥取県の漂着動物〉

- 鳥取県沿岸に漂着した海洋動物の標本を展示（ダイオウイカ、リュウグウノツカイ、クジラ類、マンボウ類、ウミガメ類など）

〈鳥取県における動物の地理的変異〉

- 鳥取県において地理的分化のみられる動物を標本とパネルで紹介（カワトンボ類、フキバツタ類、ザトウムシ類など）

〈人間活動と野生生物〉

- 鳥取県の外来種問題や環境問題を標本とパネルで紹介

〈鳥取の植物〉

- 鳥取県にみられる植物の押し葉標本と写真を展示

〈オオサンショウウオ・コーナー〉

- 国の特別天然記念物オオサンショウウオ（メス1個体）の飼育展示
- オオサンショウウオの標本展示、およびクイズ・コーナー

〈動物の分類展示〉

- 甲殻類、イカ・タコ類、魚類、両生類、爬虫類、鳥類、哺乳類を標本とパネルなどで紹介
- 貝類、昆虫類を標本とパネルで紹介

〈キノコの世界〉

- 菌類をアクリル封入標本、パネルで紹介

〈海藻のなかま〉

- 海藻類をアクリル封入標本とパネルで紹介

〈「みて・さわって・調べよう」コーナー〉

- 食卓でもおなじみの魚類を剥製やレプリカ標本で紹介
- 身近な植物コーナーで「飢餓から人々を救った有毒植物」「クワガタソウの仲間」「ネコネコ植物園 ―ネコにまつわる植物―」を展示

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年5月よりハンズ・オン展示を中止。

「自然の窓」コーナー

展 示 タ イ ト ル	展 示 期 間
雨粒を利用して仲間を増やす菌類・変形菌類	令和6年2月6日～4月29日
美しい鳥の羽標本	令和6年4月30日～8月8日
なんだかすごいぞ 石灰岩！	令和6年8月9日～令和7年2月16日

■歴史・民俗展示室（515㎡）

〈鳥取県のあけぼの〉

- 重要文化財子持勾玉の展示
- 旧石器時代～縄文時代草創期のナイフ形石器・有舌尖頭器などを展示
- 縄文時代の石器・木器・骨角器等、生活の道具の展示
- 智頭枕田遺跡をはじめとする県内出土の縄文土器を時期順に解説展示

〈弥生時代〉

- 稲作文化の伝来を伝える農具、県内出土の弥生土器の展示
- 農耕のまつりに使われた青銅器や土製品の紹介
- 青谷上寺地遺跡出土の木製品・鉄器・土器の展示
- 「弥生の国邑」妻木晩田遺跡の地形模型と出土土器の展示
- 日本海を介した交流による県内出土品の紹介
- 山陰独特の墓「四隅突出型墳丘墓」とその出土土器の紹介
- ◆土器パズルコーナー ※新型コロナウイルス感染症拡散防止のため撤収

〈古墳時代〉

- 古郡家1号墳等、県内の主要古墳出土資料の展示
- 重要文化財三角縁神獣鏡をはじめとする県内古墳出土銅鏡の紹介
- 鉄刀、鉄鏃、馬具等、様々な古墳副葬品の展示
- 重要文化財伯耆長瀬高浜遺跡出土埴輪など、県内の代表的な埴輪の展示
- 山陰に特徴的な土師器と須恵器の展示
- 様々な玉類や子持勾玉の紹介
- 古墳時代終末期の梶山古墳および横穴墓の出土遺物の展示

〈古代～中世〉

- 因幡・伯耆国府出土資料の展示、古代寺院に関する資料の展示
- 県内の古代寺院出土軒丸瓦、鬼瓦の展示
- 上淀廃寺彩色壁画、山陰型鴟尾の復元レプリカの展示
- 大山寺と三仏寺の紹介
- 三徳山三仏寺投入堂模型の展示
- 東郷庄と「東郷庄下地中分図」の紹介
- 県内の経塚出土の経筒、瓦経などの展示
- 梵鐘（廃網代寺・国英神社）・宝篋印塔の展示
- 鎌倉時代～南北朝期の因幡・伯耆
- 因幡・伯耆の守護大名山名氏の勢力を示す資料の展示

〈近世〉

- 豊臣秀吉による鳥取城攻めの紹介と、山名豊国肖像（複製）、吉川経家文書（複製）など関連資料の展示
- 亀井茲矩書状など、亀井茲矩の事績の紹介
- ◆領地パズルコーナー ※新型コロナウイルス感染症拡散防止のため撤収
- 池田光仲肖像（複製）、領地判物、夫人など、鳥取池田家の解説展示
- 鳥取・米子などの城下町関連資料、城下町絵図と現代地図の重ね合わせ図の展示
- 元禄の国絵図レプリカの展示
- 武士の格式と暮らし、武具やたしなみ（琴、茶）などの展示
- 鳥取を代表する産物である鉄・紙・木綿に関する資料の展示
- 大山寺略絵図など、近世の大山寺に関する展示
- 鳥取藩と竹島との関わりの展示
- 幕末の鳥取藩を示す資料の展示
- 鳥取藩の参勤交代の展示
- 鳥取城の模型、出土瓦など、鳥取城関係の展示

〈近現代〉

- 鳥根県に併合されていた時代の地券、卒業証書などの展示
- 小学読本・教科書など、明治期の教育に関する展示
- 歩兵第四十連隊と日露戦争の関わりに関する展示
- 山陰線の開通など、鳥取県の近代化に関する展示

〈民俗〉

- 復元民家による昔の暮らしの紹介
- ◆ランプ・行灯の明るさ体験
- 鳥取県独自のキリン獅子舞を装束一式と映像で紹介
- 「かすり」を作る道具の展示と、かすりの製作工程の紹介
- 小豆雑煮、松葉がに、二十世紀梨など鳥取県の食文化の展示
- はこた人形・土天神など、鳥取県の郷土玩具の展示
- サネモリさん・荒神さんとクチナワさん・サイノカミさんなどの民間信仰の解説展示（実物・映像）
- 無形民俗文化財・民俗行事を映像で紹介
- ◆棹ばかりを実際に使ってみる体験コーナー ※新型コロナウイルス感染症拡散防止のため撤収

〈歴史の窓〉

展示タイトル	展示期間
砂に埋もれた古墳時代の大集落 長瀬高浜遺跡—令和4・5年度発掘調査速報—	令和6年3月5日(火)～4月7日(日)
『古今童謡』のすべて—新指定文化財「山陰における口承文芸の記録(童謡・民話等)」—	令和6年4月9日(火)～5月19日(日)
因州和紙関係資料 鳥取藩政資料を守る地場産業	令和6年5月21日(火)～6月23日(日)
対外戦争の現実—文禄・慶長の役の闇—	前期：6月25日(火)～7月28日(日) 後期：7月30日(火)～8月25日(日)
鳥取の古代寺院(Ⅰ) - 菖蒲廃寺 -	令和6年8月27日(火)～10月27日(日)
美剣士・平井権八と鈴ヶ森	前期：10月29日(火)～12月8日(日) 後期：12月10日(火)～令和7年1月19日(日)
江戸時代因幡のやきもの	令和7年1月21日(火)～2月16日(月・祝)

特集展示（第3特別展示室）

展示タイトル	展示期間
特集展示 鳥取藩池田家・姫君の婚礼道具	令和6年5月18日(土)～6月7日(金)

■美術常設展示室(260㎡)

- 令和3年度より臨時収蔵庫として使用中のため、展示実績無し。

■近代美術常設展示室(374㎡)

- 企画展会場としての使用、および県立美術館への移転作業場所として使用したため、展示実績無し。

■エントランスホール展示

作品名	作者名	所蔵
遠流	イシダ メイ	鳥取県立博物館

(2) 企 画 展

●企画展「古代エジプト美術館展」

〈概 要〉「古代エジプト美術館 渋谷」の質量ともに国内第一級を誇る 1,000 点以上のコレクションは、先王朝時代からローマ支配時代までを網羅しており、古代エジプト文化の全貌をうかがい知ることができる。本展では、ミイラやミイラマスク、木棺、神殿の柱、ツタンカーメンの指輪といった世界的に貴重な遺物や、当時の生活様式がわかる装飾品や彫刻など約 200 点を展示した。

地元マスコミ等が鳥取県立博物館を会場として開催する、日本唯一の古代エジプト専門美術館「古代エジプト美術館 渋谷」のコレクションによる展覧会に共催した。

- 1 会 期 令和6年4月6日（土）から5月12日（日）まで（開館日数34日間）
〔休館日：4月8日、15日、22日〕
- 2 会 場 鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室
- 3 主 催 新日本海新聞社、鳥取信用金庫、古代エジプト美術館 渋谷
- 4 共 催 鳥取県立博物館
- 5 観覧料 一般 1,500 円（前売・団体：1,200 円）
（大学生以下、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者及び介助者1名は無料）

6 関連事業

菊川 匡（古代エジプト美術館）氏によるギャラリートーク 4/ 6（土）参加者 150 名
当館学芸員によるギャラリートーク 4/ 7（日）参加者 50 名、4/14（日）参加者 20 名、4/21（日）参加者 57 名、4/28（日）参加者 40 名、5/ 5（日）参加者 50 名、5/12（日）参加者 30 名
砂で作ろう！ピラミッドやツタンカーメン 4/13（土）・14（日）参加者計 30 名
記念講演「古代エジプト美術館展から読み解く古代エジプトの文化 ―神話・神々・信仰―」
講師：田澤恵子（古代オリエント博物館 研究部長）4月20日（土）参加者 150 名
子供向けヒエログリフ体験講座 講師：田澤恵子（古代オリエント博物館 研究部長）
・高見妙氏（古代オリエント博物館教育普及員）4月21日（日）参加者 20 名
ダンス公演「エジプト古典ファラオニックショー」 4月29日（月）参加者 150 名

〈出品目録〉

日本海新聞創刊 140 周年記念事業「古代エジプト美術館展」出品リスト

会期：2024 年 4 月 6 日（土）～5 月 12 日（土） 会場：鳥取県立博物館

No	作品名	Title	時代	サイズ	素材
1	カバ牙製男性小像	Small figure made of hippopotamus ivory	先王朝時代・ナカダII期	高さ 6.1、幅 2.4	カバの牙
2	ナイルの氾濫を象徴するハピ神像	Statuette of Hapy, representing the Nile in inundation	中王国時代・第12王朝	高さ 10.8、幅 5.5、奥行 2.3	ファイアンス
3	アメン神のレリーフ	Relief of god Amun	第3中間期	縦 12.1、横 5.3、厚さ 2.4	石灰岩
4	アメン神の像	Statuette of god Amun	第3中間期	高さ 5.4、幅 2.1、奥行 1.5	琥珀金

No	作品名	Title	時代	サイズ	素材
5	ムウト女神像	Statuette of goddess Mut	第3中間期～末期王朝時代	高さ13.8、幅4.6、奥行3.1	茶色い石
6	銀製ベクトラル	Silver pectoral	第3中間期	縦2.8、横2.8	銀
7	4つの牡羊の頭を持つ小像	Statuette of four-headed ram	末期王朝～ブトレマイオス朝時代	高さ6.8、幅4.2、奥行7.4	青銅
8	6つの牡羊の頭を持つ護符	Amulet of six-headed ram	末期王朝時代	高さ5.3、幅1.0、奥行3.0	ファイアンス
9	オシリス神像	Statuette of god Osiris	末期王朝～ブトレマイオス朝時代	高さ21.2、幅5.8、奥行3.8	青銅
10	ホルス神を抱くイシス女神像	Statuette of Isis with Horus the child	末期王朝時代	高さ26.5、幅6.8、奥行7.5	青銅、銀
11	青銅製玉座	Bronze throne	末期王朝時代	高さ14.8、幅9.3、奥行13.7	青銅
12	ワニの上に立つホルス神のステラ	Stele of the child god Horus on crocodiles	ブトレマイオス朝時代	縦16.7、横7.9、厚さ5.0	石灰岩
13	子供の神の小像	Statuette of child god	末期王朝～ブトレマイオス朝時代	高さ14.6、幅5.2、奥行5.4	青銅
14	ハヤブサ頭のホルス神像	Statuette of god Horus as falcon-headed male deity	末期王朝～ブトレマイオス朝時代	高さ37.3、幅6.9、奥行8.8	木、プラスター、顔料
15	2柱の神を描いたレリーフ	Relief depicting two deities	ブトレマイオス朝時代	縦66.0、横65.8、厚さ10.7	石灰岩
16	ハトメヒト女神の護符	Amulet of Hatmehit	末期王朝～ブトレマイオス朝時代	高さ7.0、幅1.4、奥行3.0	ファイアンス
17	ハトメヒト女神を象徴するイルカの護符	Amulet in the form of a dolphin representing Hatmehit	末期王朝時代	高さ3.7、幅9.0、奥行1.3	ファイアンス
18	レシェブ神像	Statuette of god Reshep	ブトレマイオス朝時代	高さ11.8、幅5.1、奥行2.5	青銅
19	セクメト女神の護符	Amulet of goddess Sekhmet	第3中間期	高さ5.7、幅1.1、奥行3.3	ファイアンス
20	セクメト女神座像	Seated statuette of Sekhmet	第3中間期・第22王朝	高さ21.8、幅7.1、奥行16.2	ファイアンス
21	新年の祭儀用フラスコ	Lentoid-shaped New Year's flask	末期王朝時代・第26王朝	高さ17.7、幅14.8、奥行8.8	ファイアンス
22	ファイアンス製ベス像	Faience Bes	第3中間期	高さ13.5、幅5.3、奥行1.8	ファイアンス
23	ベス神のペンダント	Jewelry pendant of god Bes	ブトレマイオス朝時代	縦1.6、横2.9、厚さ0.6	金
24	タウレット女神の護符	Amulet of goddess Taweret	末期王朝～ブトレマイオス朝時代	高さ8.0、幅3.7、奥行2.9	ファイアンス
25	聖魚像（オキシリンコス）	Statuette of a sacred fish, Oxyrhynchos	末期王朝時代	高さ13.4、幅3.0、奥行20.0	青銅
26	パタイコスの護符	Amulet of Pataikos	末期王朝～ブトレマイオス朝時代	高さ6.7、幅2.9、奥行1.9	ファイアンス
27	魚と蓮の花で飾られた皿	Plate decorated with fish and lotus plants	新王国時代・第18～19王朝	直径11.2	ファイアンス
28	5つのエロティックな小像群	Group of five erotic statuettes	末期王朝～ブトレマイオス朝時代	[左から]高さ4.2、幅5.5、奥行3.1/高さ2.1、幅1.0、奥行3.4/高さ3.5、幅1.6、奥行1.5/高さ4.5、幅2.4、奥行2.5/高さ4.4、幅2.9、奥行2.0	ファイアンス
29	木製のヘラサギ	Statuette of a spoonbill	新王国時代・第18王朝	高さ7.9、幅6.9、奥行20.0	彩色を施した木
30	ウプウアウト神の護符	Amulet of god Wepwawet	古王国時代	高さ3.0、幅0.5、奥行2.3	金
31	トキの頭部を持つト神像	Statuette of god Thoth	末期王朝時代	高さ12.2、幅3.1、奥行4.4	ファイアンス
32	アテフ冠を被ったト神像	God Thoth as ibis-headed deity wearing Atef Crown	末期王朝～ブトレマイオス朝時代	高さ38.0、幅11.0、奥行14.2	青銅
33	座ったヒヒの小像	Statuette of seated baboon	末期王朝時代	高さ5.3、幅3.3、奥行4.2	片岩
34	聖牛アピス像	Statuette of Apis bull	末期王朝～ブトレマイオス朝時代	高さ3.2、幅2.0、奥行1.5	ファイアンス

No.	作品名	Title	時代	サイズ	素材
35	聖牛アピス像	Statuette of Apis bull	末期王朝～プトレマイオス朝時代	高さ 16.7、幅 7.8、奥行 22.1	彩色を施した木
36	神殿の扉の鍵	Lock for a door of a temple	プトレマイオス朝時代	高さ 13.9、幅 9.5、奥行 40.0	青銅
37	厨子	Shrine	末期王朝時代	高さ 49.7、幅 20.3、奥行 27.4	彩色を施した木
38	ソカル神を表すハヤブサ	Falcon representing god Sokar	プトレマイオス朝時代	高さ 14.7、幅 5.7、奥行 11.9	彩色を施した木
39	葬祭用の厨子を飾っていた 4 つの円柱	Four columnar elements from a shrine	プトレマイオス朝時代	[左から]高さ 3.3、直径 3.6/高さ 3.3、直径 3.6/高さ 4.2、直径 4.1/高さ 3.0、直径 3.5	[左から 3 点] ファイアンス [右] ガラス
40	ウラエウス厨子装飾	Uraei frieze	新王国時代・第 18 王朝	[左から]高さ 14.0、幅 4.0、奥行 3.4/高さ 14.0、幅 4.1、奥行 3.5/高さ 14.5、幅 4.3、奥行 3.4	木、ファイアンス、ガラス
41	象嵌用ガラス製ファラオ横顔	Glass inlay in the shape of the face of pharaoh	プトレマイオス朝時代	縦 4.0、横 2.7、厚さ 1.0	ガラス
42	ネメス頭巾を被ったファラオの胸像	Head of pharaoh in Nemes-headress	末期王朝・第 30 王朝～プトレマイオス朝時代	高さ 12.2、幅 10.1、奥行 5.5	石灰岩
43	赤冠を被ったファラオの頭部	Head of pharaoh in Red Crown	プトレマイオス朝時代	高さ 8.7、幅 7.5、奥行 6.2	プラスター
44	右脚	Right leg and foot	プトレマイオス朝時代	長さ 24.0、幅 3.5、奥行 9.8	プラスター
45	ライオン像	Forepart of a lion	末期王朝時代・第 26 王朝	高さ 15.3、幅 5.5、奥行 8.1	石灰岩
46	ライオンの頭	Head of a lion	末期王朝・第 30 王朝～プトレマイオス朝時代	高さ 21.0、幅 22.0、奥行 11.0	プラスター
47	謎の頭部	Enigmatic head	プトレマイオス朝時代	高さ 3.7、幅 2.9、奥行 3.0	磁気をおびた材質
48	セラピス神の頭部	Head of god Sarapis	ローマ支配時代	高さ 16.5、幅 10.0、奥行 7.5	片岩または硬砂岩
49	ヘラクレス像	Statuette of Heracles	ローマ支配時代	高さ 11.9、幅 9.3、奥行 5.1	アラバスター
50	人間の顔の壺	Vase with human face	新王国時代	高さ 5.4、幅 4.7、奥行 4.6	テラコッタ
51	ハヤブサの頭	Head of a falcon	新王国時代・第 18 ～ 20 王朝	高さ 16.3、幅 10.6	彩色を施した木
52	手拍子と踊りのレリーフ	Tomb relief of singers and dancers	古王国時代・第 5 ～ 6 王朝	縦 51.3、横 57.5、厚さ 2.0	石灰岩
53	女神の頭のアイギス盾	Aegis with head of goddess	第 3 中間期	縦 7.6、横 8.6、厚さ 3.9	ファイアンス
54	メナト	Menat	末期王朝時代・第 26 王朝	縦 14.0、横 6.8、厚さ 1.1	ファイアンス
55	メナト形の台座に座る猫の像	Statuette of cat with the base in shape of Menat	末期王朝時代	高さ 11.6、幅 4.4、奥行 8.6	茶色の石
56	ホルスの 4 人の息子たちの護符とプタハ・ソカル・オシリス神のミイラ	Mummy and coffin for the deity Ptah-Sokar-Osiris with amulets of Four Sons of Horus	末期王朝～プトレマイオス朝時代	[木棺] 長さ 48.8、幅 15.0、高さ 13.5	彩色を施した木、麻布、藁、テラコッタ
57	ハヤブサのミイラ	Mummy of a falcon	プトレマイオス朝時代	長さ 32.5、幅 8.4、高さ 6.5	彩色を施した亜麻布、プラスター
58	テラコッタ製オシリス神像	Terracotta statue of Osiris	プトレマイオス朝時代	高さ 37.0、幅 10.1、奥行 8.1	テラコッタ、樹脂
59	ネコの頭部像	Head of a cat	末期王朝～プトレマイオス朝時代	高さ 7.8、幅 7.6、奥行 6.5	青銅
60	魚のミイラ	Mummified fish	末期王朝～プトレマイオス朝時代	長さ 10.8、幅 2.5	
61	ネコのミイラの頭部	Mummified head of a cat	末期王朝～プトレマイオス朝時代	高さ 5.5、幅 7.2、奥行 10.5	
62	トキを納めた櫃	Reliquary for ibis	末期王朝～プトレマイオス朝時代	高さ 17.9、幅 11.3、奥行 30.7	青銅、木製の胴体（レプリカ）
63	ワニのミイラの頭に被せたマスク	Mask for head of mummified crocodile	プトレマイオス朝時代	高さ 17.0、幅 27.0、奥行 38.0	彩色を施したプラスター
64	サソリ王のパレット	Cosmetic palette of King Scorpion	初期王朝時代・第 0 王朝	縦 34.5、横 10.1、厚さ 1.2	硬砂岩
65	壁を飾っていた 24 の建築用飾板	Set of twenty four architectural plaques used to decorate wall	古王国時代・第 3 王朝	縦 5.8 ～ 6.1、横 3.6 ～ 3.9、厚さ 1.3 ～ 1.4	ファイアンス

No	作品名	Title	時代	サイズ	素材
66	トトメス4世の奉納ステラ	Donation stela of Pharaoh Thutmose IV	新王国時代・第18王朝	縦63.5、横35.0、厚さ4.5	石灰岩
67	アメンヘテブ3世像	Statuette of Pharaoh Amenhotep III	新王国時代・第18王朝	高さ10.4、横8.2、奥行8.0	石灰岩、プラスチック
68	ライオン狩りを記したアメンヘテブ3世の記念スカラベ	Scarab of Pharaoh Amenhotep III commemorating his lion hunts	新王国時代・第18王朝	縦8.5、横6.1、厚さ2.9	釉薬を施したステアタイト
69	アクエンアテン王	Pharaoh Akhenaten	新王国時代・第18王朝	縦7.5、横8.0、厚さ4.4	珪岩
70	ネフェルトイティ（ネフェルティティ）王妃小像断片	Fragment of statuette of Queen Nefertiti	新王国時代・第18王朝	縦17.5、横10.0、厚さ5.0	珪岩
71	アクエンアテン王とアテン神のレリーフ	Relief of Pharaoh Akhenaten and Aten	新王国時代・第18王朝	縦22.9、横23.0	砂岩
72	アクエンアテン王の宮殿を訪れたヌビア使節のレリーフ	Relief of Nubian ambassadors at the court of Pharaoh Akhenaten	新王国時代・第18王朝	縦16.0、横19.5、厚さ4.4	砂岩
73	ネフェルトイティ王妃像の断片	Fragment of statue of Queen Nefertiti	新王国時代・第19王朝	縦3.3、横2.7、厚さ2.0	ファイアンス
74	メルエンプタハ王の名を刻したハヤブサの神フルン	God Huro as falcon inscribed for Pharaoh Merneptah	新王国時代・第19王朝	高さ27.7、幅13.8、奥行19.5	石灰岩
75	王とアトゥム神のレリーフ	Relief with a pharaoh and Atum	第3中間期・第22王朝	縦26.0、横55.5	石灰岩
76	タハルカ王像	Statuette of Taharqa	第3中間期・第25王朝	高さ11.6、幅3.0、奥行2.7	青銅、鍍金
77	容器を捧げるクシュ王国のファラオ	Statuette of a kneeling Kushite Pharaoh offering pots	第3中間期・第25王朝	高さ8.6、幅3.7、奥行3.6	金箔を施したブロンズ
78	女性小像頭部	Statuette of a female head	第3中間期・第25王朝	高さ4.7、幅4.2、奥行3.6	青銅
79	腰布を纏ったファラオ像	Torso of pharaoh wearing kilt	末期王朝時代・第30王朝	高さ12.9、幅7.3、奥行7.4	石灰岩
80	クサリヘビとヤギの角を付けたファラオ頭部	Head of pharaoh with viper and horns of goat	末期王朝時代・第30王朝～プトレマイオス朝時代	高さ9.8、幅6.4、奥行5.8	石灰岩
81	両面に彫られたレリーフ	Two-sided relief	末期王朝時代・第30王朝～プトレマイオス朝時代	[表] 縦8.1、横12.0、厚さ2.2	石灰岩
82	王像頭部習作	Sculptor model of a pharaoh	末期王朝時代・第30王朝またはプトレマイオス朝時代	高さ12.0、幅7.4、奥行6.9	石灰岩
83	プトレマイオス2世とされる王の胸像	Bust of pharaoh suggested to represent Ptolemy II	プトレマイオス朝時代	高さ23.5、幅22.0、奥行17.0	石灰岩
84	王像頭部	Head of a pharaoh	末期王朝時代・第30王朝またはプトレマイオス朝時代	高さ10.5、幅8.5、奥行8.5	石
85	プトレマイオス2世の神殿のレリーフ	Relief of Ptolemy II	プトレマイオス朝時代	縦79.8、横59.5、厚さ6.5	石灰岩
86	プトレマイオス2世フィラデルフィスの神殿の柱の基部	Column drum for temple inscribed for Ptolemy II Philadelphus	プトレマイオス朝時代	高さ70.5、直径138.0	石灰岩（プラスターを施した痕跡）
87	神が描かれた神殿のレリーフ	Relief of deity	プトレマイオス朝時代	縦14.3、横29.7、厚さ7.4	砂岩
88	王像レリーフ	Relief with a pharaoh	プトレマイオス朝時代以降	縦34.0、横27.0、厚さ4.0	砂岩
89	神殿のレリーフ（3行の碑文）	Three columns of inscription from temple relief	プトレマイオス朝時代	縦18.2、横20.9、厚さ4.1	石灰岩
90	クレオパトラ7世のコイン	Coin of Cleopatra VII	プトレマイオス朝時代・紀元前1世紀後半	直径2.7	青銅
91	女性小像	Female statuette (Upper part)	中王国時代	高さ4.3、幅3.4、奥行3.0	花崗岩
92	貴婦人の頭部像	Head of an elite woman	新王国時代・第18王朝	高さ5.8、幅4.5、奥行4.2	彩色を施した石灰岩
93	標章を持った胸像	Bust of standard bearer	新王国時代・第19～20王朝	高さ17.3、幅15.5、奥行8.5	花崗岩
94	タミトの像	Statuette of Ta-Mit	末期王朝時代・第25王朝	高さ29.0、幅11.5、奥行7.5	花崗岩
95	役人の胸像	Bust of official	末期王朝時代・第26王朝	高さ24.5、幅13.5、奥行9.0	硬砂岩
96	厨子捧げる跪いた役人の肖像	Statuette of a kneeling official offering a naos, or shrine	末期王朝時代	高さ14.0、幅7.8、奥行8.7	花崗岩

No	作品名	Title	時代	サイズ	素材
97	書記像	Scribal statuette (Upper part)	末期王朝時代・第30王朝	高さ 11.0、幅 7.5、奥行 4.8	斑岩
98	エリート高官の像	Statuette of an elite official	プトレマイオス朝時代	高さ 5.4、幅 5.4、奥行 3.7	黒色花崗岩
99	貝の形の容器	Vase in the form of shell	初期王朝時代	高さ 3.5、幅 7.7	黒色花崗岩
100	持ち手と反り返った口縁を持つ楕円形の壺	Ovoid jar with lug handles and an everted lip	初期王朝時代・第1王朝	高さ 11.4、幅 9.7、奥行 8.9	玄武岩
101	鉢	Bowl	初期王朝時代・第1王朝	高さ 10.5、幅 19.6	斑岩
102	首の細い壺	Slender, collared beaker	古王国時代	高さ 11.4、幅 3.6	アラバスター
103	蓋のあるコホル容器	Kohl pot with Lid	中王国時代	高さ 4.4、幅 3.3	硬石膏
104	コホル壺	Kohl pot	中王国時代	高さ 3.1、幅 4.3	黒曜石
105	台座のあるアザミ型（あるいはトランペット型）の蓋付き壺	Footed, thistle, or trumpet-shaped vase with lid	新王国時代	高さ 6.8、幅 5.6（蓋：厚さ 0.4、直径 5.9）	アラバスター
106	袋型の壺	Bag-shaped vessel	新王国時代	高さ 8.2、幅 7.4	蛇紋石
107	双耳把手壺	Two handled flask	新王国時代・第18王朝末～第19王朝	高さ 8.9、幅 9.0	ファイアンス
108	豪華な鉢のかげら	Fragment of a deluxe bowl	新王国時代・第18王朝	縦 8.2、横 5.3、厚さ 0.5	モザイクガラス
109	開花した蓮を施した盃	Chalice designed in the form of an open blue lotus flower	第三中間期・第22王朝	高さ 13.5、直径 7.2	ファイアンス
110	ファイアンス製把手付扁壺	Blue faience flask with handles	新王国時代・第19王朝	高さ 8.5、幅 5.9、奥行 4.3	ファイアンス
111	アラバストロン	Alabastron	末期王朝～プトレマイオス朝時代	高さ 26.7、幅 8.8	縞状アラバスター
112	レイヨウの化粧用容器	Cosmetic container in the form of an antelope	新王国時代	縦 7.6、横 12.9、厚さ 2.0	凍石
113	2羽のガチョウの化粧用容器	Cosmetic container in the form of two geese	新王国時代	縦 7.0、横 5.6、厚さ 1.4	凍石
114	魚の形の化粧用容器	Cosmetic container in the form of a fish	新王国時代	縦 13.0、横 7.8、厚さ 2.3	黒石
115	開花した蓮の化粧用容器	Cosmetic container in the form of an open lotus	新王国時代	縦 6.1、横 3.7、厚さ 0.6	ファイアンス
116	鏡	Mirror	新王国時代	縦 7.0、横 5.6、厚さ 1.4	青銅、金箔
117	枕	Headrest	新王国時代	高さ 21.9、幅 29.2、奥行 9.5	木製
118	キュービット尺（部分）	Fragment of a cubit rod	新王国時代	最大辺 4.6	茶色の石
119	複合型柱頭の化粧箱	Cosmetic box in the form of a composite capital	プトレマイオス朝時代	縦 8.7、横 8.6、厚さ 3.6	エジプシャンブルー
120	聖牛アピス（プタハ神）を描いたモザイクガラス	Plaque depicting Apis bull and god Ptah	プトレマイオス朝時代	縦 2.0、横 2.5、厚さ 0.3	モザイクガラス
121	書記の守護神トトを象徴するトキを描いたモザイクガラス	Two plaques depicting an ibis, a hypostasis of Thoth, god of wisdom and patron of scribes	プトレマイオス朝時代	[左] 縦 1.9、横 1.9、厚さ 0.5 [右] 縦 1.8、横 1.9、厚さ 0.7	モザイクガラス
122	書記のインク壺	Scribe's inkwell	末期王朝～プトレマイオス朝時代	縦 3.1、横 5.6、厚さ 2.3	ファイアンス
123	レリーフ装飾のある容器	Vessel decorated with relief	ローマ支配時代	高さ 16.4、幅 13.0	ファイアンス
124	ヒビと水を撒いた庭のヤシの木を描いたオストラコン	A figural ostrakon, depicting a palm tree in a watered garden accompanying by a baboon	新王国時代・第18～第20王朝	縦 17.0、横 8.1、厚さ 3.0	彩色を施した石灰岩
125	猫とネズミを描いたオストラコン	Figural ostrakon depicting a cat and mouse	新王国時代・第19～第20王朝	縦 6.9、横 8.5、厚さ 2.1	石灰岩、黒インク
126	5匹のカエル	Five figurines of frogs	新王国時代後期	最大：縦 4.7、横 4.2、厚さ 2.0	ラピスラズリ、ファイアンスなど
127	人間の頭を持つ猫の姿の護符	Amulet in the form of a human-headed cat	第3中間期	高さ 3.8、幅 1.1、奥行 2.9	ファイアンス

No	作品名	Title	時代	サイズ	素材
128	指輪	Finger rings	新王国時代	[左から]直径2.0、直径2.0、直径1.8、直径2.1、直径2.0	ファイアンス
129	指輪	Finger rings	第3中間期	[左から]直径2.4、幅1.5/直径2.4、幅2.0	ファイアンス
130	耳飾り	Earring	新王国時代・第18王朝	最長3.0、最大直径1.7	ガラス、ファイアンス、アラバスター
131	花をモチーフにした胸飾り	Strands from a broad collar with floral elements	新王国時代	長さ25.0	ファイアンス
132	首飾りとして使用された花のペンダント	Floral pendants from necklaces	新王国時代・第18王朝末期	[上]縦2.8、横1.5 [下]縦2.7、横1.7	ファイアンス
133	ベス神のペンダントを飾った首飾り	Necklace with Bes-image pendants	新王国時代	長さ38.5	ファイアンス
134	首飾り	Necklace	中王国～プトレマイオス朝時代	長さ45.5	アメジスト、水晶、プレチア、紅玉髓、ファイアンス
135	心臓形の3つのペンダントを付けたメロン型ビーズの首飾り	Necklace with faceted, "Melon" beads and three heart-shaped pendants	ファイアンスビーズ：新王国時代・第18王朝末期 心臓形の護符：末期王朝時代	長さ45.5	ファイアンス
136	ウジャト（聖なる眼）を付けたビーズの首飾り	Necklace with beads and Wadjet, or sacred eye pendants	新王国～末期王朝時代	長さ35.0	紅玉髓、ファイアンス、銀、金
137	首飾り	Necklace	ローマ支配時代	長さ35.0	金、エメラルド、真珠、水晶
138	雫型ビーズと丸いビーズの首飾り	Necklace with tear-drop designed and ball beads	新王国時代・第18王朝	[雫型ビーズ]長さ3.6、幅0.5 [円形ビーズ]直径0.5	ガラス
139	アイビーズの首飾り	Eye-beads necklace	新王国時代・第19～20王朝	長さ50.0	ガラス
140	ゴダード博士とジョセフィン・デュボア夫妻旧蔵の首飾り	Necklace from the Dr. Goddard and Josephine Dubois Collection	新王国時代	長さ53.0	ガラス、金
141	ゴダード博士とジョセフィン・デュボア夫妻旧蔵の首飾り	Necklace from the Dr. Goddard and Josephine Dubois Collection	新王国時代	長さ49.0	金、ラピスラズリ、紅玉髓、長石、ファイアンス
142	ゴダード博士とジョセフィン・デュボア夫妻旧蔵の首飾り	Necklace from the Dr. Goddard and Josephine Dubois Collection	新王国時代	長さ41.5	紅玉髓
143	ゴダード博士とジョセフィン・デュボア夫妻旧蔵の首飾り	Necklace from the Dr. Goddard and Josephine Dubois Collection	新王国時代	長さ53.0	紅玉髓、ラピスラズリ、トルコ石、碧玉、金
144	ゴダード博士とジョセフィン・デュボア夫妻旧蔵の首飾り	Necklace from the Dr. Goddard and Josephine Dubois Collection	新王国時代	長さ51.0	ファイアンス
145	少女のミイラ（頭部）、ミイラの左足	Head of a mummified girl / Left foot of a mummified girl	プトレマイオス朝時代	[頭部]高さ23.0、幅16.0、奥行15.0 [足部]高さ10.5、幅5.0、長さ14.5	
146	9つの護符のセット	Set of nine amulets	末期王朝時代	高さ4.0	ファイアンス
147	ビーズとテラピアの首飾り	Necklace with beads and tilapia elements	新王国時代	長さ8.5	金
148	スカラベ	Scarab	新王国時代	縦7.5、横5.1、厚さ0.9	ラピスラズリ
149	スカラベ	Scarab	末期王朝時代・第26王朝	縦4.3、横3.4、厚さ1.6	斑岩
150	スカラベ	Scarab	新王国時代・第18王朝	縦7.1、横4.8、厚さ2.8	蛇紋石
151	カバ頭のスカラベ	Hippopotamus headed scarab	末期王朝時代	縦2.1、横1.4、厚さ1.3	赤鉄鉱
152	ベヌウ鳥を描いた心臓護符	Heart amulet (Benu-bird)	新王国時代以降	縦4.7、横4.0、厚さ1.8	長石
153	人間の頭の心臓護符	Human-headed heart amulet	新王国時代・第19～20王朝	縦10.0、横4.9、厚さ3.8	アラバスター
154	バー（人頭の鳥）の護符	Amulet of a Ba-bird	プトレマイオス朝時代	縦1.5、横4.1、厚さ0.3	様々な材質の象嵌を施した銀
155	葬送用マスク	Funerary mask	プトレマイオス朝時代	高さ45.0、幅24.5、奥行27.0	彩色を施したカルトナーージュ
156	ミイラマスク	Mummy mask and covers	プトレマイオス朝時代	[マスク]縦46.0、横22.5 [胸部]縦20.5、横26.0 [腹部]縦13.5、横23.5 [脚部]縦25.0、横9.0 [足部]縦7.5、横18.0、奥行20.0	彩色を施したカルトナーージュ

No.	作品名	Title	時代	サイズ	素材
157	覆い	Shroud	プトレマイオス朝時代	縦 64.0、横 28.4	彩色を施した亜麻布
158	王の石棺と思われるレリーフ	Fragment of a relief panel perhaps from a royal sarcophagus	新王国時代・第 19～20 王朝	縦 29.0、横 25.8、厚さ 7.7	赤色花崗岩
159	ミイラ作りの神アヌビス像	Statuette of Anubis, god of embalming	第 3 中間期・第 21～22 王朝	高さ 27.5、幅 11.3、奥行 54.0	彩色を施した木
160	ハヤブサの小像	Statuette of a falcon	末期王朝～プトレマイオス朝時代	高さ 19.0、幅 8.1、奥行 19.5	彩色を施した木
161	木棺の側面パネル	Wooden panel from a side of a coffin	第 3 中間期・第 25 王朝～末期王朝時代・第 26 王朝	縦 40.0、横 177.0	彩色を施した木、象嵌
162	人型木棺	Anthropoid coffin	プトレマイオス朝時代初期	長さ 196.0、幅 80.0、高さ 50.0	彩色を施した木
163	棺の頭と胸の部分	Upper chest and head from a Sarcophagus	末期王朝時代	高さ 65.2、幅 59.8、奥行 31.0	彩色を施した木
164	棺のパネル	Panel from a Sarcophagus	ローマ支配時代	縦 23.8、横 43.3	彩色を施した木
165	カノボス容器の蓋	Lid from canopic jar	新王国時代・第 18 王朝	高さ 10.8、幅 11.8、奥行 11.5	彩色を施したテラコッタ
166	カノボス容器の 3 つの蓋	Three lids from canopic jars	新王国時代・第 18 王朝	高さ 11.0、幅 12.0	彩色を施したテラコッタ
167	カノボス容器（ケベフセヌウエフ）	Canopic jar (Qebehsenuef)	新王国時代・第 19 王朝～第 3 中間期	高さ 33.0 [蓋] 直径 25.0	石灰岩
168	カノボス容器の蓋（ケベフセヌウエフ）	Lid from a canopic jar (Qebehsenuef)	末期王朝時代・第 26 王朝	高さ 10.8、直径 14.5	石灰岩
169	アクエンアテン王のシャブティ像	Shabti of Pharaoh Akhenaten	新王国時代	高さ 5.8、幅 6.5、奥行 5.8	珪岩
170	セティ 1 世王のシャブティ像	Shabti of Pharaoh Sety I	新王国時代・第 19 王朝	高さ 19.0、幅 5.1、奥行 3.3	瀝青で覆った木
171	アメンウアフのシャブティ像	Shabti of Amenwah	新王国時代・第 19～20 王朝	高さ 14.0、幅 5.3	ファイアンス
172	ネスタネブイシエルウのシャブティ像	Shabti of Nestanebisheru	第 3 中間期・第 21 王朝	高さ 14.5、幅 5.8、奥行 3.3	ファイアンス
173	シャブティ像	Shabti	第 3 中間期	高さ 16.2、幅 5.5、奥行 4.2	彩色を施したアラバスター
174	タハルカ王のシャブティ像	Shabti of the Kushite Pharaoh Taharqa	第 3 中間期・第 25 王朝	高さ 23.7、幅 9.4、奥行 4.4	花崗岩
175	ヘカエムサエフのシャブティ像	Shabti of Hekaemsaef	末期王朝時代・第 26 王朝	高さ 17.6、幅 4.5、奥行 3.6	ファイアンス
176	（アメン）レク？のシャブティ像	Shabti of (Amen)rekh?	末期王朝時代	高さ 17.4、幅 5.4、奥行 4.1	ファイアンス
177	ホルメスのシャブティ像	Shabti of Hormose	末期王朝時代	高さ 17.7、幅 5.1、奥行 3.2	ファイアンス
178	アクネチエルのシャブティ像	Shabti of Aqntjer	末期王朝時代	高さ 17.8、幅 5.2、奥行 3.9	ファイアンス
179	ヒビ頭のシャブティ像	Baboon-headed shabti	末期王朝時代	高さ 17.8、幅 5.2、奥行 3.9	ファイアンス
180	死者の書のパピルス断片（蓮）	Fragment from the book of the dead (Lotus)	新王国時代・第 18 王朝	縦 6.7、横 14.5	彩色を施したパピルス
181	死者の書のパピルス断片（ワニとヘビ）	Fragment from the book of the dead (Nile crocodiles and a snake)	新王国時代～第 3 中間期	縦 8.7、横 11.5	彩色を施したパピルス
182	死者の書のパピルス断片（イチジクの女神）	Fragment from the book of the dead (Sycamore tree goddess)	第 3 中間期	縦 15.5、横 9.7	彩色を施したパピルス
183	亜麻布に描かれた呪文	Funerary spells written on linen	プトレマイオス朝時代	縦 6.3、横 42.5	亜麻布、黒インク
184	牛の生贄のレリーフ	Relief of sacrifice of bulls	古王国時代	縦 21.7、横 39.1、厚さ 4.9	石灰岩
185	労働者のレリーフ	Relief of laborer	古王国時代	縦 27.0、横 29.0	彩色を施した石灰岩
186	供物を運ぶ者のレリーフ	Relief of offering bearer	古王国時代	縦 11.2、横 15.4、厚さ 4.0	彩色を施した石灰岩
187	センあるいはチェネニと呼ばれる貴族のレリーフ	Relief of elite official named Sen also called Tjeneny	古王国時代～第 1 中間期	縦 26.5、横 26.5	彩色を施した石灰岩

No	作品名	Title	時代	サイズ	素材
188	貴族女性の墓のレリーフ	Tomb relief of elite woman	中王国時代・第11王朝	縦 11.7、横 11.8、厚さ 3.5	石灰岩
189	朗誦神官クヌムのレリーフ	Relief depicting the lector priest Khnum	古王国時代末期～第1中間期	縦 19.3、横 23.5、厚さ 6.1	彩色を施した石灰岩
190	供物を運ぶ男性のレリーフ	Tomb relief with an offering bearer	古王国時代末期～第1中間期	縦 36.3、横 21.7、厚さ 6.4	彩色を施した石灰岩
191	貴婦人の彩壁画	Wall painting fragment of a lady	新王国時代・第18王朝	縦 30.0、横 23.0	彩色を施したプラスター
192	朗誦神官の彩壁画	Wall painting of a lector priest	新王国時代・第18王朝	縦 14.0、横 13.0	彩色を施したプラスター
193	供物を運ぶ男性の彩壁画	Wall painting of offering bearers	新王国時代・第18王朝末期～第19王朝初期	縦 19.2、横 28.5	彩色を施したプラスター
194	小型ステラ	Stela	新王国時代・第18王朝	縦 15.8、横 11.8、厚さ 4.5	彩色を施した石灰岩
195	奉納場面のレリーフ	Relief of an offering scene	新王国時代・第18王朝末期～第19王朝初期	縦 43.5、横 34.0	石灰岩
196	2人のセム神官	Two Sem-priests	新王国時代・第19～20王朝	縦 26.5、横 18.4	彩色を施したプラスター
197	バクエンラーネフの墓のレリーフ	Relief from tomb of Bakenrenof	末期王朝時代・第26王朝	縦 23.5、横 98.7	彩色を施した石灰岩
198	ヒエログリフが刻まれたレリーフ	Fragmentary hieroglyphic inscription	末期王朝時代	縦 21.5、横 24.6、厚さ 4.2	彩色を施した石灰岩
199	木の下にいる被葬者のレリーフ	Relief of tomb owner under boughs of tree	末期王朝時代・第26～30王朝	縦 25.0、横 57.1、厚さ 5.7	石灰岩
200	ギリシア・ローマ期のステラ	Greco-Roman stela	プトレマイオス朝末期～ローマ支配時代初期	縦 28.4、横 18.0	彩色を施した石灰岩

●企画展「アートって、なに？ーミュージアムで過ごす、みる・しる・あそぶの夏やすみ」

会 期 令和6年6月29日（土）～8月25日（日）[57日間／7月29日は休館]

会 場 鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室

入館者数 6,496人

主 催 アート展実行委員会（鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社

協 賛 日本通運株式会社山陰支店、株式会社モリックスジャパン、三和商事株式会社、株式会社鳥取県情報センター

入 館 料 一般：1,000円（前売り・大学生・70歳以上の方・20名以上の団体：800円）

※高校生以下の方、学校教育活動での引率者、障がいのある方、難病患者の方、要介護者等及びその介護者は無料

内 容 本展覧会では、当館の所蔵作品に加え、国内外で活躍する注目のアーティストによる作品を通じて、多様な切り口でアートを紹介した。これまで美術に馴染みのなかった方々や家族連れでも気軽に訪れて会場をめぐり、見たり知ったり遊びながら、アートそしてミュージアムという場所のおもしろさを体感してもらう機会とした。

〈関連行事〉

（1）アートって、なに？トークシリーズ vol.1 飯川雄大「偶然をつくる」

日 程 6月29日（土）

会 場 企画展会場、会議室

講 師 飯川雄大（本展出品作家）

参加人数 合計10人

（2）眞島竜男ワークショップ「現代アート展をつくる」

日 程 7月14日(日)
会 場 会議室
講 師 眞島竜男(本展出品作家)
参加人数 合計10人

(3) 中ハシクシゲワークショップ「その日の絵日記」

日 程 7月27日(土)
会 場 会議室
講 師 中ハシクシゲ(本展出品作家)
参加人数 合計12人

(4) アートって、なに?トークシリーズ vol.2 中ハシクシゲ「美術の心と美術の力」

日 程 7月28日(日)
会 場 講堂
講 師 中ハシクシゲ(本展出品作家)
参加人数 合計21人

(5) 飯川雄大ワークショップ「0人もしくは1人以上の観客に向けて」

日 程 8月4日(日)
会 場 当館敷地内(館の内外)および周辺
講 師 飯川雄大(本展出品作家)
参加人数 合計10人

(6) アートって、なに?トークシリーズ vol.3 眞島竜男「アートのこっちとむこう」

日 程 8月10日(土)
会 場 応接室
講 師 眞島竜男(本展出品作家)
参加人数 合計6人

(7) 木村崇人ワークショップ「星のすむ森／木もれ陽プロジェクト」

日 程 8月10日(土)・11日(日)
会 場 博物館裏久松山入口スロープ
講 師 木村崇人(本展出品作家)
参加人数 合計121人

(8) アートって、なに?トークシリーズ vol.4 藤本由紀夫「アートにおける音」

日 程 8月17日(土)
会 場 第2特別展示室
講 師 藤本由紀夫(本展出品作家)
参加人数 合計35人

〈出品目録〉

令和6年度企画展「アートって、なに?ーミュージアムで過ごす、みる・しる・あそぶの夏やすみ」

会場：鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室

会期：令和6年6月29日（土）～8月25日（日） ※7月29日（月）休館

主催：アート展実行委員会（鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社）

協賛：日本通運、モリックスジャパン、三和商事、鳥取県情報センター

No	作者名	作品名	素材・技法	制作年	所蔵
1	飯川雄大	《デコレータークラブ―新しい観客》の記録 「感覚の領域 今、経験する」ということ」展 国立国際美術館と個展「デコレータークラブ:メイクス ペース、ユーズスペース」兵庫県立美術館での連携実施の様子 撮影: 松見拓也、飯川雄大 協力: 羽生千晶 [MUESUM]< http://www.muesum.org/ >	ビデオ	2022	作家蔵
2	植田正治	砂丘人物	印画紙、ゼラチン・シルバ ープリント (printed later)	1950 年頃	鳥取県立博物館
3	猪熊弦一郎	楽しき地形	紙、油彩	1965	鳥取県立博物館 (垣田堅二郎コレ クション)
4	クリスト & ジャンヌ ＝クロード	The Pont Neuf, Wrapped (Project for Paris), 1984	印刷物	1984	鳥取県立博物館
5	クリスト & ジャンヌ ＝クロード	Surrounded Islands Biscayne Bay, Greater Miami, Florida, 1980-83	印刷物	1980-83	鳥取県立博物館
6	森村泰昌	はじまりとしてのモナ・リザ	カラー写真、カン ヴァス加工	1998	作家蔵
7	森村泰昌	身ごもるモナ・リザ	カラー写真、カン ヴァス加工	1998	作家蔵
8	森村泰昌	第三のモナ・リザ	カラー写真、カン ヴァス加工	1998	作家蔵
9	辻晉堂	泥古庵	陶彫	1979	鳥取県立博物館
10	恩田孝徳	自画像	紙、水彩	1943	鳥取県立博物館
11	松田晃八	自画像	カンヴァス、油彩	1920	鳥取県立博物館
12	浜田宜伴	自画像	カンヴァス、油彩	1922	鳥取県立博物館
13	森岡柳蔵	自画像	カンヴァス、油彩	制作年不明	鳥取県立博物館
14	前田寛治	自画像	カンヴァス、油彩	ca.1928	鳥取県立博物館
15	ロベール・ドアノー	わき見、ロミ画廊、セーヌ通り、 パリ	印画紙、ゼラチン・ シルバークラッシュ	1948 年撮影	鳥取県立博物館
16	前田寛治	仰臥裸婦	カンヴァス・油彩	1925	鳥取県立博物館
17	ギュスターヴ・クル ー	まどろむ女（習作）	カンヴァス・油彩	ca.1852	鳥取県立博物館
18	前田寛治	男の像	カンヴァス・油彩	1924	鳥取県立博物館
19	伊谷賢蔵	画室にて	カンヴァス・油彩	1930	鳥取県立博物館
20	仁熊一笑	六歌仙	紙本墨画淡彩	江戸後期 - 幕末期	鳥取県立博物館 (岸コレクション)
21	島田元旦	仙境雅会図	絹本着色	文化7年（1810）	鳥取県立博物館 (安富コレクション)
22	建部樸斎	青緑山水図	絹本着色	制作年不明	鳥取県立博物館 (君野コレクション)
23	沖一峨	龍虎図	絹本墨画	江戸後期 - 幕末期	鳥取県立博物館 (安富コレクション)
24	片山楊谷	玉蜀黍に鼠図	絹本着色	天明7年（1787）	鳥取県立博物館
25	中ハシクシゲ	炬燵猫・イチヨカミ	粘土・ミクストメ ディア	2024	作家蔵
26	中ハシクシゲ	炬燵猫・トウミンシガン	粘土・ミクストメ ディア	2023	作家蔵

No.	作者名	作品名	素材・技法	制作年	所蔵
27	アンディ・ウォーホル	キャンベルスープ缶	アルミニウム、シルクスクリーン、インク	1964-66	鳥取県立博物館
28	不詳	縹地波に四季花文藍型裂	絹、型染（沖縄）	制作年不明	鳥取県立博物館 (岡村コレクション)
29	不詳	白地藤に燕文紅型裂	木綿、型染（沖縄）	19-20 世紀	鳥取県立博物館 (岡村コレクション)
30	不詳	紺地扇団扇瓢箪円文絞布	木綿、絞り染	20 世紀前半	鳥取県立博物館 (岡村コレクション)
31	不詳	儀礼用装飾布	絹、金糸、絞り染 (インドネシア)	1900-1950 年頃	鳥取県立博物館 (岡村コレクション)
32	不詳	テーブルセンター	木綿、経緋（インドネシア）	1950-1975 年頃	鳥取県立博物館 (岡村コレクション)
33	不詳	白磁鉄絵碗	磁器（朝鮮）	制作年不明	鳥取県立博物館 (岡村コレクション)
34	不詳	黄瀬戸小皿	陶器	制作年不明	鳥取県立博物館 (岡村コレクション)
35	不詳	志野四方向付	陶器（美濃）	江戸後期	鳥取県立博物館 (岡村コレクション)
36	不詳	柿合子	磁器	明代	鳥取県立博物館 (岡村コレクション)
37	不詳	変わり立涌文紺緋	木綿、緯緋（弓浜）	20 世紀前期	鳥取県立博物館 (岡村コレクション)
38	不詳	枇杷に鉄文紺緋	木綿、緯緋（弓浜）	20 世紀初期	鳥取県立博物館 (岡村コレクション)
39	不詳	松に鷹文格子紺緋	木綿、緯緋（弓浜）	20 世紀前期	鳥取県立博物館 (岡村コレクション)
40	不詳	変わり入子菱文紺緋	木綿、緯緋（弓浜）	20 世紀前期	鳥取県立博物館 (岡村コレクション)
41	不詳	変わり菱に井桁文紺緋	木綿、経緯緋（弓浜）	20 世紀前期	鳥取県立博物館 (岡村コレクション)
42	木喰五行上人	木造稻荷像	木	寛政 10 年（1798）	倉吉・神庭神社 奉賛会蔵
43	菅橋彦	春宵宜行	絹本墨画淡彩	1927	鳥取県立博物館
44	小早川秋聲	追分物語	絹本着色	大正後期	鳥取県立博物館
45	土方稲嶺	林和靖之図	絹本着色	文化元年（1804）	鳥取県立博物館
46	鳥田元旦	雪中山水図	絹本着色	江戸後期	鳥取県立博物館 寄託
47	塩谷定好	トンネルのある風景	印画紙、ゼラチン・シルバープリント	1930	鳥取県立博物館
48	塩谷定好	天気予報のある風景	印画紙、ゼラチン・シルバープリント	1931	鳥取県立博物館
49	岩宮武二	マスカン	印画紙、ゼラチン・シルバープリント	1954 年	鳥取県立博物館
50	舟越桂	緑のスフィンクス	紙、リトグラフ	2008	鳥取県立博物館 (垣田堅二郎コレクション)
51	辻督堂	非化 Q	鉄	1967	鳥取県立博物館 寄託
52	やなぎみわ	My Grandmothers / MIE	発色現像方式印画、レーザーカット加工、テキスタイル	2000	鳥取県立博物館
53	木村崇人	星のすむ部屋	ミクストメディア	2024	作家蔵
54	辻督堂	沈黙	陶彫	1957	鳥取県立博物館
55	中ハクシ	ニノミヤ君	鉄・鋳造	1992	鳥取県立博物館
56	白髪一雄	快晴嶺遠	カンヴァス、油彩	ca. 1966	鳥取県立博物館
57	藤本由紀夫	EARS WITH CHAIR (TOTTORI)	木、鉄、塩化ビニール	2024	作家蔵

No.	作者名	作品名	素材・技法	制作年	所蔵
58	村岡三郎	熱原理 (Heat Principal)	鉄、酸素ボンベ、チョーク	1994	鳥取県立博物館
59	藤本由紀夫	HERMETIC SCALE (DIAMETER)	木、磁器、オルゴールユニット	1988	作家蔵
60	野村仁	Tardiology (遅延論)	写真	1969/2022	鳥取県立博物館
61	ペーター・フィッシュリ ダヴィッド・ヴァイス	事の次第 (The Way Things Go)	カラー映像、16mmフィルムから変換、音声	1987	作家蔵
62	飯川雄大	デコレータークラブー新しい観客	ベリーヘビーバッグ、キャリアカート	2024	作家蔵
63	山沢栄子	What I am doing No. 70	印画紙、チバクローム・プリント	1986	鳥取県立博物館
64	李禹煥	廃墟へ 1	紙、ドライポイント	1986	鳥取県立博物館 (垣田堅二郎コレクション)
65	李禹煥	廃墟へ 2	紙、ドライポイント	1986	鳥取県立博物館 (垣田堅二郎コレクション)
66	李禹煥	廃墟へ 3	紙、ドライポイント	1986	鳥取県立博物館 (垣田堅二郎コレクション)
67	李禹煥	廃墟へ 4	紙、ドライポイント	1986	鳥取県立博物館 (垣田堅二郎コレクション)
68	李禹煥	廃墟へ 5	紙、ドライポイント	1986	鳥取県立博物館 (垣田堅二郎コレクション)
69	李禹煥	廃墟へ 6	紙、ドライポイント	1986	鳥取県立博物館 (垣田堅二郎コレクション)
70	李禹煥	廃墟へ 7	紙、ドライポイント	1986	鳥取県立博物館 (垣田堅二郎コレクション)
71	眞島竜男	無題 (栄光の彼方に)	ポスター・額	1999・2012・2015・2016・ 2021・2024	鳥取県立博物館
72	飯川雄大	ハイライトシーン—数センチのポジショニング	マルチチャンネルビデオインストール	2015/2024	作家蔵
73	飯川雄大	デコレータークラブー PULLING TIME	ロープ、滑車、鉄、木、バッグ	2024	作家蔵
74	飯川雄大	デコレータークラブーベリーヘビーバッグ	スポーツバッグ	2024	作家蔵
75	藤本由紀夫	EARS WITH CHAIR FOR CHILDREN ONLY	木、鉄、塩化ビニール	2004	作家蔵

●企画展「ネコ ～にゃんと！ クールなハンターたち～」

会 期 令和6年10月5日（土）～11月10日（日）〔34日間〕

休館日：10月7日（月）、21日（月）、28日（月）

会 場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

入場者数 23,134人

主 催 ネコ展実行委員会（鳥取県立博物館、日本海テレビジョン放送株式会社）・読売新聞社

特別協力 北九州市立自然史・歴史博物館

協 力 壱岐市教育委員会、大阪市立自然史博物館、神奈川県立生命の星・地球博物館、環境省西表野生生物保護センター、環境省対馬野生生物保護センター、きしわだ自然資料館、公益財団法人動物臨床医学研究所、国立科学博物館、名古屋市科学館、ミュージアムパーク茨城県自然博物館

協 賛 日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社、株式会社鳥取県情報センター

入 館 料 一般700円（団体・前売500円）

※次の方は無料：大学生以下、70歳以上、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病の方・要介護者等及びその介護者

内 容 人類にとって最もなじみの深い動物であるイエネコをはじめ、ライオンやトラなどのネコ科動物について、完全な肉食に特化したハンターである点などその特徴や魅力を生物学的な見地から紹介した。また、絶滅の危機に瀕している野生ネコ科の現状や野外でくらすイエネコがもたらす問題等を通して、これらのネコ科動物たちと人類が共存できる社会について考えるきっかけを提供した。

〈展 示〉

[ネコはかわいい] イエネコ拡大模型／[ネコ科の体のつくりと機能] カナダオオヤマネコ剥製、トラ全身骨格、ネコ科および哺乳類各種の頭骨標本／[ネコ科の起源と進化] 食肉目各種の剥製、パロオデクテス化石複製、ディニクティス実物化石、スミロドン化石複製、ホラアナライオン化石複製／[人と暮らすイエネコ] イエネコのミイラ、カラカミ遺跡出土イエネコの骨、家畜動物とその原種の頭骨／[ネコ科の多様性] 世界各地の野生ネコ剥製および骨格標本、チーター走行映像、トラを描いた近世絵画／[日本のヤマネコ] オオヤマネコ下顎骨実物化石、イリオモテヤマネコおよびツシマヤマネコの剥製および骨格標本、西表島および対馬の動物標本、イリオモテヤマネコとツシマヤマネコのタッチング毛皮標本、野生ネコのフィールド調査用具、個体識別チャレンジクイズ／[コミュニケーションと社会] ネコ科動物の社会性パターン解説フィギュア、ネコ科動物のコミュニケーション映像、イリオモテヤマネコの尿マーキングにおい体験装置／[ネコとともにくらす] 野生ネコ科の保全活動紹介資料、イエネコ研究の解説映像および4コマ漫画、鳥取県動物愛護センター「アミティエ」活動紹介パネルおよび映像、マイクロチップおよび関連器具、「ネコ科の魅力」写真コンテスト応募作品

〈関連行事〉

(1) 特別企画「ネコ科の魅力」写真コンテスト

募集期間 4月25日(木)～6月3日(月)
応募作品数 361点(応募件数 223件)

(2) 特別企画「ネコ展」展示用写真募集

募集期間 6月4日(火)～11月9日(土)
応募作品数 829点(応募件数 608件)

(3) 特別企画「ネコ展大喜利ぐらんぷり」

募集期間 9月15日(日)～10月21日(月)
応募作品数 128点

(4) 特別展示解説

日 程 10月5日(土)
会 場 鳥取県立博物館 2階 第1・第2特別展示室
講 師 中西 希(北九州市立自然史・歴史博物館学芸員)
参加人数 60人

(5) ハロウィーン限定企画「ネコになる日。」

日 程 10月26日(土)・27日(日)
会 場 鳥取県立博物館 エントランスホールおよび展示会場
参加人数 616人

●「幕末土佐の天才絵師 絵金」展

会 期	令和6年11月30日(土)～令和7年1月13日(月・祝)(34日間)
会 場	鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室
入館者数	4,428人
主 催	絵金展実行委員会(鳥取県立博物館・日本海テレビジョン放送株式会社)・読売新聞社
入 館 料	一般800円(団体・前売・大学生・70歳以上の方600円) ※次の方は無料：高校生以下の方、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者、学校教育活動での引率者
内 容	謎の天才絵師とも呼ばれる土佐の絵師・金蔵は、幕末から明治初期にかけて数多くの芝居絵屏風などを残し、「絵金さん」の愛称で地元高知の人々から長年親しまれ、国内でも高い評価を受けている。その個性的な作品を一堂に鑑賞できる展覧会として、九州・中国地方エリアで初の大規模展として開催した。 本展では江戸時代の民衆文化の面白さを学びながら、迫力のある照明などの展示演出により、知る楽しさと見る喜びを提供した。

〈関連行事〉

(1) ギャラリートーク

期 日	12/22・1/5のそれぞれ11:00～12:00と14:00～15:00
会 場	第1・第2展示室
参加者数	計80人

(2) 美剣士・平井権八と鳥取県の伝統芸能Ⅰ「因幡の傘踊り演舞」

期 日	11/30 10:00～10:30
会 場	エントランスホール
出 演	国府町因幡の傘踊り保存会 美歎支部
参加者数	計40人

(3) 特別講演会 土佐の夏祭りを彩る「絵金」 講師 横田恵氏(創造広場「アクトランド」学芸員)

期 日	11/30 11:00～12:00
会 場	講堂
参加者数	計50人

(4) 美剣士・平井権八と鳥取県の伝統芸能Ⅱ「円通寺人形芝居伝承見学ツアー」

期 日	1/11 13:00～14:30
会 場	円通寺人形芝居伝承館(鳥取市円通寺)〈大雪のため中止〉

〈出品目録〉

会 期	2024年11月30日(土) 2025年1月13日(月・祝)
会 場	鳥取県立博物館
主 催	絵金展実行委員会(鳥取県立博物館、日本海テレビジョン放送株式会社)、読売新聞社

※作品リストの作品Noは、図録掲載Noと一致します。

※会場構成の都合により、展示の順番は本リストの順番と異なります。

※●は鳥取会場では未出品。

第1章 絵金の芝居絵屏風

No.	指定・作者	作品名	形態・技法・点数	制作年	作品寸法 (cm)	所蔵者
1	高知県指定文化財	浮世柄比翼稲妻 鈴ヶ森	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六九・二×一八三・七	香南市赤岡町本町一区
2	高知県指定文化財	鎌倉三代記 三浦別れ	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六九・〇×一八三・〇	香南市赤岡町本町一区
3	高知県指定文化財	芦屋道満大内鑑 葛の葉子別れ	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六九・三×一八三・〇	香南市赤岡町本町一区
4●	高知県指定文化財	勢州阿漕浦 平次住家	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六九・二×一八二・五	香南市赤岡町本町一区
5	高知県指定文化財	源平布引滝 松波檢校琵琶	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六九・二×一八三・四	香南市赤岡町本町一区
6	高知県指定文化財	花上野誉の石碑 志度寺	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六九・一×一八二・四	香南市赤岡町本町一区
7	高知県指定文化財	伽羅先代萩 御殿	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六二・九×一八一・二	香南市赤岡町本町二区
8	高知県指定文化財	花衣いろは縁起 鶯	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六三・七×一七九・六	香南市赤岡町本町二区
9	高知県指定文化財	木下蔭狭間合戦 石川五右衛門	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六三・〇×一八一・〇	香南市赤岡町本町二区
10●	高知県指定文化財	蝶花形名歌島台 小坂部館	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六二・七×一八〇・三	香南市赤岡町本町二区
11●	高知県指定文化財	蝶花形名歌島台 小坂部館	二曲一隻屏風、紙本彩色		一三八・七×一二六・八	香南市赤岡町本町四区
12	高知県指定文化財	伊達競阿国戯場 累	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六三・八×一八一・六	香南市赤岡町本町二区
13	高知県指定文化財	菅原伝授手習鑑 寺子屋 (よだれくり)	二曲一隻屏風、紙本彩色		一五二・九×一七一・八	香南市赤岡町横町二区
14	高知県指定文化財	菅原伝授手習鑑 寺子屋	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六四・〇×一八一・一	香南市赤岡町本町二区
15●	高知県指定文化財	東山桜莊子 佐倉宗吾子別れ	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六三・九×一八一・五	香南市赤岡町本町二区
16●	高知県指定文化財	播州皿屋敷 鉄山下屋敷	二曲一隻屏風、紙本彩色		一五三・五×一七一・六	香南市赤岡町横町二区
17	高知県指定文化財	楠昔噺 徳太夫住家	二曲一隻屏風、紙本彩色		一五二・八×一七一・四	香南市赤岡町横町二区
18●	高知県指定文化財	競伊勢物語 春日野小芳住家	二曲一隻屏風、紙本彩色		一五二・一×一七一・七	香南市赤岡町横町二区
19	高知県指定文化財	忠臣二度目清書 寺岡切腹	二曲一隻屏風、紙本彩色		一五三・〇×一七一・七	香南市赤岡町横町二区
20	高知県指定文化財	義経千本桜 鮎屋	二曲一隻屏風、紙本彩色		一三七・九×一四四・一	香南市赤岡町本町四区
21	高知県指定文化財	東山桜莊子 佐倉宗吾子別れ	二曲一隻屏風、紙本彩色		一三八・七×一二六・八	香南市赤岡町本町四区
22		宮本武蔵 白倉道場 湯殿	二曲一隻屏風、紙本彩色		一三九・〇×一二〇・〇	深測神社 (高知県立歴史民俗資料館寄託)
23		土佐年中風俗絵巻	卷子、紙本彩色		一九・三×六七〇・七	個人蔵 (高知県立美術館寄託)
24		鈴木主水図	卷子、紙本彩色		一四・〇×二六九・〇	高知県立美術館
25		土佐震災図絵	画帖、紙本墨画淡彩		二一・二×二九・〇	佐川町教育委員会
26		力士図	軸、紙本彩色		九九・五×三四・五	高知県立美術館
27●		大原女図	軸、紙本彩色		一二三・〇×五一・三	高知県立美術館
28		常盤御前図	軸、紙本墨画、金彩		一〇八・四×四三・五	高知県立美術館
29		紙雛図	軸、紙本彩色		八九・九×二八・五	高知県立美術館
30		蝶と少女図	軸、紙本彩色		六三・八×五二・四	創造広場「アトランド」
31		明智左馬之助 湖水渡り図	粹貼、紙本彩色		二四・七×一一八・六	高知県立美術館

No.	指定・作者	作品名	形態、技法、点数	制作年	作品寸法（cm）	所蔵者
32●		朝比奈奮戦図	枠貼、絹本彩色		三四・九×一一・七	高知県立美術館

第2章 絵金と周辺の絵師たち

No.	指定・作者	作品名	形態、技法、点数	制作年	作品寸法（cm）	所蔵者
86		蝶花形名歌島台 小坂部館	紙本墨画		三三・九×四八・二	個人蔵
87		彦山権現誓助剣 須磨浦	紙本墨画		四八・三×三四・〇	個人蔵
88		三人上戸	紙本墨画		四六・四×三二・三	個人蔵
89		菅原伝授手習鑑 寺子屋	紙本墨画		三三・九×四八・一	個人蔵
90	香南市指定文化財	八艘飛び図	絵馬、板に彩色		一一〇・八×一六四・七	八坂神社（香南市）
91	いの町指定文化財	宝袋図	絵馬、板に彩色	慶応二年（一八六六）	五五・五×六五・〇	椋本神社（いの町）
92●	河田小龍	納涼美人図	軸、絹本彩色	嘉永七年（一八五四）	一〇二・二×四〇・〇	高知県立美術館
93	野口左巖	伊達競阿国戯場 果	二曲一隻屏風、紙本彩色		一四四・〇×一二〇・〇	深測神社（高知県立歴史民俗資料館寄託）
94	野口左巖	妹背山婦女庭訓 御殿	二曲一隻屏風、紙本彩色		一三八・五×一二〇・〇	深測神社（高知県立歴史民俗資料館寄託）
95		近江源氏先陣館 盛綱陣屋	横幟、紙本彩色		一三二・八×二七六・九	原 利夫（香南市）
96●	河田小龍	義経千本桜 加賀見山旧錦絵	横幟、紙本彩色	安政四年（一八五七）	一三〇・〇×八五六・〇	高知県立歴史民俗資料館
97	金蔵 宮田洞雪	養老の滝図 龍虎図	幟、布に彩色、三点組		各四四九・〇×三七・七	土佐藩御用菓子舗西川屋

第3章 高知の夏祭り

No.	指定・作者	作品名	形態、技法、点数	制作年	作品寸法（cm）	所蔵者
33		仮名手本忠臣蔵 判官切腹	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六三・二×一七九・三	高知市朝倉朝倉宮の前奥座内町内会
34		伽羅先代萩 御殿	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六三・四×一七九・二	高知市朝倉朝倉宮の前奥座内町内会
35		妹背山婦女庭訓 吉野川	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六三・八×一七七・八	高知市朝倉朝倉宮の前奥座内町内会
36		嬢景清八島日記 日向島	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六三・四×一七九・〇	高知市朝倉朝倉宮の前奥座内町内会
37		加賀見山旧錦絵 鶴岡八幡	二曲一隻屏風、紙本彩色		一七一・八×一八一・五	高知市朝倉倉・前田町内会
38		伊賀越道中双六 岡崎	二曲一隻屏風、紙本彩色		一七一・〇×一八二・〇	高知市朝倉倉・前田町内会
39		近江源氏先陣館 盛綱陣屋	二曲一隻屏風、紙本彩色		一七一・〇×一八二・〇	高知市朝倉倉・前田町内会
40		船弁慶	二曲一隻屏風、紙本彩色		一七一・八×一八一・五	高知市朝倉倉・前田町内会
41	香美市指定文化財	岸姫松轡鑑 朝比奈上使	二曲一隻屏風、紙本彩色		一四六・〇×一三〇・六	香美市立美術館寄託
42	香美市指定文化財	芦屋道満大内鑑 葛の葉子別れ	二曲一隻屏風、紙本彩色		一四六・〇×一三〇・六	香美市立美術館寄託
43	香美市指定文化財	由良湊千軒長者	二曲一隻屏風、紙本彩色		一四六・〇×一三〇・六	香美市立美術館寄託
44	香美市指定文化財	絵本太功記 杉の森とりで	二曲一隻屏風、紙本彩色		一四六・〇×一三〇・六	香美市立美術館寄託
45	香美市指定文化財	玉藻前囃袂 道春館	二曲一隻屏風、紙本彩色		一四六・〇×一三〇・六	香美市立美術館寄託

No.	指定・作者	作品名	形態、技法、点数	制作年	作品寸法 (cm)	所蔵者
46-1 ●	香美市指定文化財	手長	木彫		像高一八五・〇 全高二三九・五	八王子宮(香美市)
46-2	香美市指定文化財	足長	木彫		像高一六七・四 全高二四〇・四	八王子宮(香美市)
47	高知市指定文化財	蝶花形名歌島台 小坂部館	二曲一隻屏風、紙本彩色		一六九・五×一八五・〇	芳原下西組
48	高知市指定文化財	敵討優曇華龜山 赤堀屋敷	二曲一隻屏風、紙本彩色		一七〇・〇×一八四・八	芳原下西組
49~60		図太平記実録代忠臣蔵	絵馬提灯、紙本彩色、十二点組		各六四・〇~六六・〇 ×八二・〇~八三・〇	高知県立美術館
49		大序 (垣間見)				高知県立美術館
50		第二 二段目 力弥使者・松切				高知県立美術館
51●		第三 三段目 裏門				高知県立美術館
52		第四 四段目 判官切腹				高知県立美術館
53●		第五 五段目 二つ玉				高知県立美術館
54●		第六 六段目 身売り				高知県立美術館
55●		第七 六段目 勘平切腹				高知県立美術館
56●		第八 七段目 祇園一力茶屋				高知県立美術館
57		第九 九段目 山科閑居				高知県立美術館
58		第十 九段目 山科閑居				高知県立美術館
59●		第十一 十段目 天河屋				高知県立美術館
60		第十二 十一段目 討入り				高知県立美術館
61~84		釜淵双級巴	絵馬提灯、紙本彩色、二十四点組		各四五・〇×五四・八	創造広場「アクトランド」
61		第一				創造広場「アクトランド」
62		第二				創造広場「アクトランド」
63		第三				創造広場「アクトランド」
64		第四				創造広場「アクトランド」
65		第五				創造広場「アクトランド」
66		第六				創造広場「アクトランド」
67		第七				創造広場「アクトランド」
68		第八				創造広場「アクトランド」
69		第九				創造広場「アクトランド」
70		第十				創造広場「アクトランド」
71		第十一				創造広場「アクトランド」
72		第十二				創造広場「アクトランド」
73		第十三				創造広場「アクトランド」

No.	指定・作者	作品名	形態、技法、点数	制作年	作品寸法 (cm)	所蔵者
74		第十四				創造広場「アクトランド」
75		第十五				創造広場「アクトランド」
76		第十六				創造広場「アクトランド」
77		第十八				創造広場「アクトランド」
78		第十九				創造広場「アクトランド」
79		第二十				創造広場「アクトランド」
80		第二十一				創造広場「アクトランド」
81		第二十二				創造広場「アクトランド」
82		第二十三				創造広場「アクトランド」
83		第二十四				創造広場「アクトランド」
84		第二十五				創造広場「アクトランド」
85		釜淵双綴巴（下絵）	冊子、紙本墨画、十六点組		各三五・九×四八・五	個人蔵
85-1		第一				個人蔵
85-2		第二				個人蔵
85-3		第三				個人蔵
85-4		第四				個人蔵
85-5		第五				個人蔵
85-6		第六				個人蔵
85-7		第七				個人蔵
85-8		第八				個人蔵
85-9		第九				個人蔵
85-10		第十				個人蔵
85-11		第十一				個人蔵
85-11		第十二				個人蔵
85-12		第十三				個人蔵
85-13		第十四				個人蔵
85-14		第十五				個人蔵
85-15		第十六				個人蔵

4 教育普及活動

※定員欄が空欄のものは、定員の設定がないものである。

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
01 移動博物館、出前展示	計 15 件（うち 1 件中止）					3,951
	自然	計 7 件				2,196
		レッドデータブックとっとり	北栄町立北条中学校	6月10日(月)～ 6月28日(金)		232
		鳥取県の化石	鳥取市立城北小学校	6月12日(水)～ 6月25日(火)		600
		鳥取県の化石	鳥取県立鳥取東高等学校	7月 3日(水)～ 7月11日(木)		300
		鳥取県の昆虫 / 世界の昆虫	鳥取県立倉吉農業高等学校	7月 4日(水)～ 7月12日(木)		179
		レッドデータブックとっとり	湯梨浜町立羽合小学校	9月 2日(月)～ 9月 4日(土)		605
		鳥取県の化石	鳥取県立まなびの森学園	9月10日(火)～ 9月18日(水)		30
		鳥取県の昆虫 / 世界の昆虫	八頭町立郡家西小学校	9月17日(火)～ 9月24日(火)		250
	人文	計 6 件				1,697
		変わりゆく郷土－写真で見るととっとり－	鳥取市立美保小学校	5月10日(金)～ 5月31日(金)		617
		変わりゆく郷土－写真で見るととっとり－	日野町立日野学園	6月 3日(月)～ 6月28日(金)		109
		古絵図でみるととっとり	青翔開智中学校・高等学校	6月19日(水)～ 6月28日(金)		343
		鳥取県の祭り・行事	鳥取市立稲葉山小学校	6月21日(金)～ 6月28日(木)		70
		鳥取県の祭り・行事	鳥取県立倉吉養護学校	7月 8日(月)～ 7月12日(金)		230
		鳥取県の祭り・行事	鳥取市立賀露小学校	9月 2日(月)～ 9月13日(金)		328
	美術	計 2 件（うち 1 件中止）				58
		レンタルアートグッズ	鳥取市立中ノ郷小学校	7月 1日(月)～ 7月 5日(金)		58
		【中止】 レンタルアートグッズ	琴浦町旧以西小学校 (以西地区振興協議会)			0
02 移動美術館	計 0 件					0
	美術					
03-1 学芸員派遣（教職員向け講師・指導助言）	計 2 件					32
	自然	計 2 件				32
		第 10 回千代川河川アドバイザー会議	鳥取河川国道事務所	7月 1日(月)		22
		令和 6 年度第 2 回とっとり生物多様性推進センター連絡協議会兼とっとり環境イニシアティブ県民会議生物多様性保全部会	鳥取県庁議会棟 3 階 第 15 会議室	1月14日(火)		10

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
03 学芸員派遣	計 77 件					2,317
	自然	計 38 件				1,073
		野外観察会 春みつけ	西円通寺児童館周辺	4月20日(土)		5
		見て触って城山ツアー	米子城跡	4月29日(月)		18
		ハマナスの保全と海浜植物	赤碕地区公民館	5月 6日(月)		28
		春のウェルネストレッキングツアー in 樗谿公園 ～“とことん”野鳥とたわむれる一日～	樗谿公園	5月11日(土)	12	8
		学芸員派遣・自然観察(身近な昆虫)	鳥取市城北地区公民館	5月27日(月)		16
		学芸員派遣・水の循環と水を利用する生き物	鳥取市立中ノ郷小学校	5月28日(日)		27
		「天然記念物唐川のカキツバタ群落」整備検討委員会	岩美町役場・唐川湿原	6月5日(水)		0
		青谷学Ⅰ	青谷高校	6月 5日(水)	40	40
		出前授業「昆虫の体のしくみ」	鳥取市立宝木小学校	6月 6日(木)	12	12
		ミニバタフライガーデンで蝶々の観察	東郷湖羽合臨海公園 浅津公園 バタフライガーデン	6月 8日(土)	15	12
		オカヒジキ戻ってこいこいプロジェクト	岩美町浦富海岸熊井浜	6月 9日(日)		22
		道竹山講座	岩美町道竹山	6月16日(日)		38
		ヒョウノセンヒメハナノミを探そう!	響きの森	7月 7日(日)	15	15
		鳥取県の化石	鳥取東高校	7月 8日(月)		110
		県博前庭の佐治石を楽しもう会	鳥取県博前庭	7月20日(土)		40
		葉っぱハッピー♪ 葉っぱのかたちであそぼう!	鳥取市立中央図書館	7月24日(水)		26
		学芸員派遣・鉱石	鳥取市立用瀬図書館	7月26日(金)		35
		東部小学校教育研究会理科部会 夏季研修「デジタル植物図鑑を作ろう」	館内・久松山山麓	7月26日(金)		35
		鉱物をつくろう!	用瀬図書館	8月 3日(土)		35
		岩石から地球のヒミツを探る2	鳥取大学コミュニティ・デザイン・ラボ	8月 4日(日)		30
		見て触って城山ツアー	米子城跡	8月 4日(日)		0
		見て触って城山ツアー	米子城跡	8月 4日(日)		26
		学芸員派遣・自然観察(秋見つけ) 指導者向け模擬授業並びに打ち合わせ	鳥取県立鳥取聾学校	8月 6日(火)		3
		青谷町高齢者教室「照葉樹林は青谷のお宝 - 照葉樹林の過去・現在・未来 -」	青谷総合支所多目的ホール 2階	8月20日(火)	30	30
		化石についてのワークショップ	鳥取砂丘こどもの国	8月24日(土)		150
		学芸員派遣・草や木の葉っぱの形を調べてみよう	鳥取市立米里小学校	9月 3日(火)		16
		生活科「いきものとなかよし」校庭の虫を探そう	大栄小学校	9月 4日(水)	53	55
		川の生きものの調べ	鳥取市立湖南学園	9月 5日(木)	9	12

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
03 学芸員派遣	自然	夜の昆虫観察	博物館会議室&博物館周辺	9月13日(金)	15	15
		学芸員派遣・田んぼの昆虫観察と昆虫の体のしくみ授業	鳥取市立米里小学校	9月27日(金)	25	25
		きのこワンダーランド キャラリートーク	花回廊	9月28日(土)		60
		出合いの森トンボレース 2024	とっとり出合いの森	10月13日(日)	20	23
		青谷学(昆虫)	鳥取県立青谷高等学校	10月16日(水)	15	14
		秋みつけをしよう ～いろいろな秋を見つけてみよう～	鳥取県立鳥取聾学校小学部	10月31日(木)		9
		倉吉博物館開館 50 周年「もっと知りたい博物館の魅力 ～感動を生み知る喜び～」	倉吉パークスクエア・交流センター	11月 4日(月)		45
		令和 6 年度「崎津ワクワク学び大学」環境講座“大山の植物と保護”	米子市崎津公民館	11月 6日(水)		30
		校内の樹木とそこに住んでいる生物	鳥取西高等学校	11月27日(水)	3	3
		おちばの中の虫さがし!	とっとり出合いの森	11月30日(土)		5
	人文	計 15 件				496
		古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎	4月 6日(土)		37
		古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎	5月 4日(土)		35
		学芸員派遣・地域の歴史(古墳など)	鳥取市立米里小学校	5月31日(金)		29
		古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎	6月 1日(土)		31
		古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎	7月 6日(土)		38
		古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎	8月 3日(土)		38
		古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎	9月 1日(日)		18
		学芸員派遣・郷土の伝統文化「鳥取県米子市尚徳地区のれきしを伝えるもの」	米子市立尚徳小学校	10月 2日(水)	21	21
		古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎	10月 5日(土)		32
		古文書解読ボランティア	博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎	11月 2日(土)		45
		風を作って揚げよう	鳥取市立宝木小学校	11月26日(火)	12	12

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
03 学芸員派遣	人文	古文書解説ボランティア	博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎	12月 1日(日)		35
		古文書解説ボランティア	博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎	1月 4日(土)		45
		古文書解説ボランティア	博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎	2月 1日(土)		40
		古文書解説ボランティア	博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎	3月 1日(土)		40
	美術	計 14 件				579
		学芸員派遣・朝鑑賞	江府町奥大山江府学園（ブナの森校舎）	5月21日(火)	26	26
		コレクション宅配便	鳥取市日進小学校	5月24日(金)		203
		学芸員派遣・みんなで美術作品を鑑賞しよう	米子市立成実小学校	6月14日(金)		26
		学芸員派遣・ワークショップ	鳥取養護学校	6月18日(火)	11	11
		学芸員派遣・ワークショップ	湯梨浜町立羽合小学校	6月21日(金)		84
		アーティストの世界にふれてみよう	米子市立和田小学校	7月16日(火)		29
		【中止】ワークショップ	岩美高等学校	7月17日(水)		
		学芸員派遣・対話鑑賞	湯梨浜町長瀬中部地区公民館	7月21日(日)		15
		学芸員派遣・朝鑑賞	江府町奥大山江府学園（ブナの森校舎）	8月21日(水)		12
		学芸員派遣・ワークショップ	米子市春日公民館	8月22日(木)		15
		アーティストの世界にふれてみよう	まなびの森学園	10月23日(水)		12
		コレクション宅配便	鳥取市日進小学校琴浦町旧以西小学校（以西地区振興協議会）	11月16日(土)		35
		ワークショップ	みなとテラス（境港市民交流センター）	12月14日(土)		76
		ワークショップ	サポートルームすなはま	1月28日(火)		35
	学 習 支 援	計 10 件				169
		倉吉博物館資料整理助言	倉吉博物館	5月11日(木)		5
		旅する大学講師	智頭町旧山形小林業資料室	5月11日(木)	30	30
		倉吉博物館倉吉緋調査委員会第1回専門部会	倉吉博物館	5月11日(木)		13
		日吉津村文化財保護審議会	日吉津村役場	5月11日(木)		6
		学芸員派遣・麒麟獅子舞の歴史と今	鳥取市立稲葉山小学校	5月11日(木)	38	40
		平成6年度気高町歴史講座	鳥取市立気高町コミュニティセンター	5月11日(木)	25	23

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
03 学芸員派遣	学 習 支 援	倉吉博物館倉吉紘及び関連資料民俗文化財調査専門部会第2回専門部会	倉吉博物館	5月11日(木)		14
		奈良県立民俗博物館収集・保存方針等検討委員会委員	奈良県庁	5月11日(木)		13
		奈良県立民俗博物館収集・保存方針等検討委員会委員	奈良県庁	5月11日(木)		13
		鳥取市文化財保護審議会	鳥取市役所	5月11日(木)		12
04 教員の日	計 1 回					62
	教員のための博物館の日 2024 in 鳥取県立博物館	博物館会議	8月 2日(金)			62
05 普及講座	計 75 件 (うち 4 件中止)					2,896
	自然	計 25 件 (うち 3 件中止)				1,303
		自然観察さいしょの一步	倉吉博物館・打吹山	4月27日(土)	20	15
		鉱物をさがそう！ in 百谷鉱山跡	鳥取市百谷	4月28日(日)	20	38
		生物学会員と歩くいきもの観察会 in 芦津溪谷	芦津溪谷(八頭郡智頭町)	5月19日(日)	30	69
		鳥取地学会第29回総会	博物館講堂	6月 1日(土)		40
		日本動物分類学会公開講演会	博物館講堂	6月16日(日)		90
		探して調べる久松山の変形菌	博物館会議室, 久松山山麓	6月22日(土)	12	10
		鉱物をつくろう！	博物館会議室	6月23日(日)	40	45
		デジタル葉っぱ図鑑を作ろう	かちべ伝承館(鳥取市青谷町)	7月 6日(土)	20	16
		夜の昆虫観察 in 久松公園	博物館会議室, 久松公園	7月13日(土)	20	23
		夜の昆虫観察 in 打吹公園	倉吉博物館	7月20日(土)	20	17
		夏の星を見る会	多目的広場	7月27日(土)	50	30
		チリメンモンスターをさがそう！	博物館会議室	7月28日(日)	40	36
		昆虫の標本をつくろう！	博物館会議室	8月 4日(日)	40	40
		昆虫の体のつくりをしらべよう！	博物館会議室	8月11日(日)	40	27
		まちかど化石探検隊 in やまびこ館	鳥取市歴史博物館やまびこ館	8月18日(日)	40	36
		【中止】化石をさがせ！ in 多里	日野郡日南町	9月22日(日)	20	0
		ネコ展ギャラリートーク	博物館展示室	10月 5日(土)		60
		きのこを調べる会	大山町大山寺地区	10月12日(土)	20	21
		ネコ展関連イベント ハロウィーン限定企画「ネコになる日。」	鳥取県立博物館第1・第2特別展示室	10月26日(土)		616
		【中止】秋の星を見る会	多目的広場	10月26日(土)	50	0
		おちばの中のモンスターをさがそう！	倉吉博物館・打吹山	10月27日(日)	15	15
		あつとときめく、コケ観察会(街角編)	山守集学校(倉吉市関金町)	11月 9日(土)	12	12
		あつとときめく、コケ観察会(溪流編)	山守集学校(倉吉市関金町)	11月 9日(土)	12	12

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
05 普及講座	自然	【中止】 はじめてのバードウォッチング	湖山池	12月 8日(日)	20	0
		鳥取地学会 年末講演会	博物館講堂	12月14日(土)		35
	人文	計 32 件 (うち 1 件中止)				1,106
		古代エジプト展ギャラリートーク	博物館展示室	4月 6日(土)		100
		古代エジプト展ギャラリートーク	博物館展示室	4月 7日(日)		50
		砂で作ろう！ピラミッドやツタンカーメン	玄関前テント	4月13日(土)		20
		龍福寺所蔵文亀三年銘水鉢と室町期因幡吉岡氏	博物館会議室	4月13日(土)		18
		古代エジプト展ギャラリートーク	博物館展示室	4月14日(日)		20
		砂で作ろう！ピラミッドやツタンカーメン	玄関前テント	4月14日(日)		20
		記念講演会「古代エジプト美術館展から読み解く古代エジプト文化－神話・神々・信仰－」	博物館講堂	4月20日(土)		200
		古代エジプト展ギャラリートーク	博物館展示室	4月21日(日)		57
		子ども向けヒエログリフ体験講座	博物館会議室	4月21日(日)		20
		あなただけのシャブティを作ろう！	博物館会議室	4月21日(日)		20
		古代エジプト展ギャラリートーク	博物館展示室	4月28日(日)		40
		古代エジプト展ギャラリートーク	博物館展示室	5月 5日(日)		50
		鳥取藩の鉢屋身分について	博物館会議室	5月11日(土)		23
		古代エジプト展ギャラリートーク	博物館展示室	5月12日(日)		30
		川六が作った狛犬	博物館会議室	6月 8日(土)		16
		鳥取こども学園における社会福祉資料保存作業の経過と今後の課題	博物館会議室	7月13日(土)		16
		岡崎平内可観は、鳥取県の再置にどのようにコミットしたのか？	博物館会議室	8月10日(土)		17
		鳥取県の民話を聞く会	博物館展示室	8月18日(日)	30	56
		大雲院所蔵の船上山権現社棟札史料について	博物館会議室	9月14日(土)		30
		大山西麓長者原台地における弥生－古墳時代遺跡の動態 伯耆国相見立郡前史の一樣相－	博物館会議室	10月12日(土)		15
		新出文書にみる東伯耆南条氏と山田氏	博物館会議室	11月 9日(土)		30
		特別講座 土佐の夏祭りを彩る	博物館講堂	11月30日(土)	50	45
		絵金展	博物館展示室	12月 7日(土)		0

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
05 普及講座	人文	戦国期西伯者の戦乱と幸松氏の動向	博物館会議室	12月14日(土)		27
		江戸のダークヒーロー・平井権八と鳥取県の伝統芸能めぐる「因幡の傘踊り 因幡大津絵 平井権八」	博物館展示室	12月15日(日)	40	40
		絵金展ギャラリートーク	博物館展示室	12月21日(土)		30
		鳥取県の民話を聞く会	博物館展示室	12月22日(日)	30	32
		喜見山摩尼寺関係資料について	博物館会議室	1月11日(土)		16
		【中止】江戸のダークヒーロー・平井権八と鳥取県の伝統芸能「円通寺人形芝居伝承館見学ツアー」	円通寺人形芝居伝承館	1月11日(土)	20	0
		昔の遊びをしよう！	博物館会議室	1月12日(日)	30	18
		地域史研究会記念講演会「鳥取で学んだこと」	博物館講堂	2月 8日(土)		30
		鳥取藩旧蔵の京焼について	博物館会議室	3月 8日(土)		20
	美術	計 18 件				487
		ワークショップつくり隊！ミーティング	博物館会議室	4月14日(日)		4
		ファシリテーター養成研修オリエンテーリング	博物館会議室	4月21日(日)		35
		古（いにしえ）の王子と3つの花	博物館講堂	4月27日(土)	250	45
		古（いにしえ）の王子と3つの花	博物館講堂	5月 3日(金)	250	52
		トークシリーズ vol.1 飯川雄大「偶然をつくる」	博物館会議室，博物館展示室	6月29日(土)		10
		動いている庭	博物館講堂	7月 6日(土)	250	9
		動いている庭	博物館講堂	7月 7日(日)	250	9
		眞島竜男ワークショップ「現代アート展をつくる」	博物館会議室	7月14日(日)	10	10
		泥でアート！	博物館地下バックヤード	7月27日(土)	30	68
		中ハシクシゲワークショップ「その日の絵日記」	博物館会議室	7月27日(土)	12	12
		トークシリーズ vol.2 中ハシクシゲ「美術の心と美術の力」	博物館講堂	7月28日(日)	200	21
		飯川雄大ワークショップ「0人もしくは1人以上の観客に向けて」	博物館会議室	8月 4日(日)	10	10
		木村崇人ワークショップ「星のすむ森/木もれ陽プロジェクト」	博物館裏	8月10日(土) 8月11日(日)		121
		トークシリーズ vol.3 眞島竜男「アートのこっちとむこう」	博物館応接室	8月10日(土)	30	6
		トークシリーズ vol.4 藤本由紀夫「アートにおける音」	博物館展示室	8月17日(土)		35
		2001 年宇宙の旅	博物館講堂	8月25日(日)	250	26
		2001 年宇宙の旅	博物館講堂	9月 8日(日)	100	11
		らくがきばんざい！	博物館前庭	9月23日(日)		3

5 博物館交流事業

〈中国河北博物院との交流〉

平成 10 年 6 月に友好交流館として協定書を締結して以来、研修等の人的交流、企画展の開催などの友好交流を推進し、鳥取県と河北省の国際交流の一端を担っている。

令和 2 年度以降、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い交流が中断している。

〈韓国国立春川博物館との交流〉

平成 14 年度の春川博物館開館を契機に両館の相互訪問が始まり、平成 16 年度に交流内容について基本合意に至ったが、その後の政治情勢の影響で交流が中断した。

平成 20 年 3 月に春川博物館から交流再開についての具体的な提案を受け、同年 5 月に、平成 16 年の基本合意の内容で交流を進めたい旨回答したところ、平成 21 年 9 月に春川博物館から訪問団が来館され、再び交流に向けて協議を進めることとなり、平成 22 年 12 月に春川博物館から訪問団を受け入れた際に交流協定を締結した。

令和 2 年度以降、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い交流中止となっていたが、令和 5 年度 11 月、春川博物館からの訪問があり意見交換を行った。

〈ロシアアルセーニエフ名称沿海地方国立博物館との交流〉

平成 21 年 9 月、知事の「ロシア沿海地方における鳥取週間事業」での訪露の際、ロシア側の提案を受け、交流に向けて情報交換等を進めることとなった。11 月にはアルセーニエフ博物館職員等の訪問を受け、交流に向けて協議を進めることとなり、平成 22 年 9 月には当館職員がアルセーニエフ博物館を訪問し、友好交流及び協力に関する協定を締結した。

令和 2 年度以降、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い交流が中断している。ウクライナへの軍事侵攻が継続しているため、再開の目途はたっていない。

6 ボランティア活動

●広報ボランティア「ポスター貼ります隊」

当博物館の展覧会のPRのため、ポスターを店舗、事務所、自宅などの壁面や窓等に掲出。

期 間：令和6年4月1日～令和7年3月31日（随時受付）

登録者数：234人（269か所）

（令和7年3月31日現在）

地 区	人 数	内 訳
県 東 部	161人	鳥取市：140 岩美郡：3 八頭郡：18（若桜・智頭・八頭）
県 中 部	69人	倉吉市：16 東伯郡：53（湯梨浜・琴浦・北栄）
県 西 部	3人	米子市：2 境港市：1 西伯郡：0
県 外	1人	兵庫県：1 岡山県：0

●古文書解読ボランティア

博物館が所蔵する「鳥取藩政資料」のうち「町奉行御用日記」、「御目付日記」を解読。会員各自が各1か月分を分担、コピーを受取り、自宅で解読、パソコン入力を行う。

期 間：登録した日（申込みした日）～令和7年3月31日

登録者数：45人

例 会：毎月第1土曜日午前9時30分から正午まで、当館会議室

毎月第1日曜日午前10時から正午まで、倉吉歴史民俗資料館研修室

毎月第1日曜日午後2時30分から4時30分まで、米子市旧庁舎会議室

内容はいずれも、「古文書解読基礎講座」と解読原稿の読み合わせ。

例会開催日	参加者	古文書解読基礎講座内容
4月6日(土)・7日(日)	37名	鳥取藩池田家の婚礼 ～久姫の場合～
5月4日(土)・5日(日)	35名	鳥取藩池田家の婚礼 弐 ～華麗なる婚礼道具～
6月1日(土)・2日(日)	31名	「御目付日記」にみる御刑罰御用
7月6日(土)・7日(日)	38名	「御目付日記」Q&A 1
8月3日(土)・4日(日)	38名	「御目付日記」Q&A 2
9月7日(土)	18名	刑罰の種類～愼と逼塞～ ※中・西部は中止
10月7日(土)・8日(日)	25名	
11月2日(土)・3日(日)	35名	
12月7日(土)・1日(日)	35名	刑罰の種類～愼と逼塞～ /企画展の展示解説
1月6日(土)・7日(日)	40名	
2月1日(土)・2日(日)	40名	巡見使がやって来るヤァ！ヤァ！ヤァ！
3月1日(土)・2日(日)	40名	「御目付日記」を読む 安政元年正月

7 県民との連携・地域への貢献

(1) 協力等対象団体の承認

令和6年度の新規の承認なし

(2) 協力等の実績

ア 鳥取民俗懇話会

(ア) 総会・講演会

月 日 令和6年4月14日(日)

会 場 さざんか会館 アクティブ鳥取

概 要 総会では事務局から令和5年度の事業報告・会計報告をし、承認された。続いて、令和6年度の事業計画と予算を提案し、承認された。この後、公開講座「伝『鎌倉十七の墓』について」(講師 内田克彦さん)を聴講した。

(イ) 例 会

令和6年5月12日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：福代宏会員による「指さすしぐさ」の発表を聴く。

令和6年6月2日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：大田勝也会員による「鳥取藩に御預けとなった浦上キリシタン」の発表を聴く。

令和6年7月1日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：木下伸子会員、とっとり民話を語る会による「鳥取市域の伝説について」の発表を聴く。

令和6年8月4日(日)／会場：松江テルサ会議室／概要：山陰民俗学会例会に参加。

令和6年9月1日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：大田勝也会員による「鳥取藩の女敵討記録」の発表を聴く。

令和6年10月6日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：松井純一会員による「因州文化と民俗学」の発表を聴く。

令和6年11月3日(日)／会場：鳥取県立図書館大研修室／概要：発足30周年記念公開講座「佐治の民俗」を開催。

令和6年11月17日(日)／会場：さざんか会館会議室／概要：とっとり民話を語る会による「ふるさと民話の集い」を共催く。

令和6年12月1日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：草刈司会員による「日本の山野草」の発表を聴く。

令和7年2月2日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：大田勝也会員による「箱館戦争に幕軍として参戦した元鳥取藩士」の発表を聴く。

令和7年3月2日(日)／会場：鳥取市歴史博物館／概要：企画展「国府展」の展示見学会。

イ いわみガイドクラブ

(ア) オカヒジキもどってこいこいプロジェクト

月 日 令和6年6月9日(日)

会 場 岩美町熊井浜

概 要 在来種のオカヒジキと生育場所が競合する外来種のオニハマダイコンを抜き取り、オカヒジキを呼び戻す環境保全プロジェクトを実施。

共 催 くまやの自然を守る会、環境省近畿地方事務所浦富自然保護官事務所

(イ) 道竹山講座

月 日 令和7年6月16日(日)

会 場 岩美町道竹山

概 要 登山道で見られる植物等の自然観察会。

ウ 自然観察指導員鳥取連絡会

(ア) 自然観察会

月 日	会 場	概 要
4月20日(土)	倉吉市打吹山	野外観察会「自然観察さいしょの一步」の下見 共催：鳥取県立博物館、倉吉博物館
4月27日(土)	倉吉市打吹山	野外観察会「自然観察さいしょの一步」 共催：鳥取県立博物館、倉吉博物館
5月18日(土)	琴浦町一向平駐車場～ 大山滝	連絡会20周年企画。溪流沿いの植生、鳥類な どの観察
5月24日(金)	鳥取市伏野海岸、気多 岬、気多ノ前展望広場	連絡会20周年企画平日観察会。海浜、磯場の 植物観察
6月23日(日)	智頭町芦津溪	鳥取・島根自然観察指導員交流会下見
7月14日(日)	琴浦町赤碕海岸	保全活動が行われているハマナス群落の見 学、スナガニの観察等
8月4日(日)	米子市湊山公園	中一般から参加者を募った定点の自然観察会 共催：米子市文化振興課
9月16日(月・祝)	南部町花見山	かつてのゲレンデから山頂。オオミヤマガマ ズミ、フシグロセンノウ等確認
11月17日(日)	鳥取市高路神社、衣笠 山	神社に残るカゴノキの巨樹やサツマイナモ リ、ツチハンミョウ等の観察
12月14日(土)	米子市湊山公園	一般から参加者を募った定点の自然観察会 共催：米子市文化振興課
12月15日(日)	境港市水木しげるロー ド、境港神社等	連絡会20周年企画。植栽樹、すきま雑草など、 人の暮らしの中の自然
1月19日(日)	琴浦町赤碕 菊港	海鳥観察会、ミヤコドリ、ノシリガモなどを 確認
2月16日(日)	島根県松江市大根島溶 岩隧道「幽鬼洞」	大根島や岩洞窟の成因についての学習 洞内 の見学
3月25日(日)	米子市湊山公園	一般から参加者を募った定点の自然観察会 共催：米子市文化振興課

(イ) 自然観察指導員5県交流会

月 日 令和6年4月13日(土)～14日(日)

会 場 山口県阿武町

概 要 溪流地形、火山地形などについて学習

(ウ) 自然観察指導員鳥取・島根交流会

月 日 令和6年10月5日(土)～6日(日)

会 場 智頭町(天木森林セラピーロード、芦津森林セラピーロード)

概 要 溪流環境の特徴的な自然環境と生育する動植物の比較

(エ) 総 会

月 日 令和6年12月14日(土)

会 場 米子市文化会館

(オ) 資料収集への協力

ヨコワサルオガセ、ザウターリホコリ、ハイカタホコリ

エ 鳥取地域史研究会

(ア) 会誌の編集・発行

『鳥取地域史研究』27号の刊行（2025年2月）

(イ) 講演会

日 時 令和7年2月8日

会 場 鳥取県立博物館講堂

講 師 池内 敏 氏（名古屋大学名誉教授）

演 題 鳥取で学んだこと

(ウ) 月例会（会場は鳥取県立博物館。3月例会のみ鳥取県立図書館）

日 時 令和6年4月13日（土）

報 告 山本 隆一郎（鳥取県立博物館）「龍福寺所蔵文亀三年銘水鉢と室町期因幡吉岡氏」

日 時 令和6年5月11日（土）

報 告 坂本 敬司（当会副会長）「鳥取藩の鉢屋身分について」

日 時 令和6年6月8日（土）

報 告 駒井 正明（大阪府文化財センター）「天狗党の争乱と鳥取藩」

日 時 令和6年7月13日（土）

報 告 小池 桂（佛教大学）「鳥取こども学園における社会福祉資料保存作業の経過と今後の課題」

日 時 令和6年8月10日（土）

報 告 渡辺 一正（当会会員）「岡崎平内可観は、鳥取県の再置にどのようにコミットしたのか？」

日 時 令和6年9月14日（土）

報 告 米谷 均（早稲田大学）「大雲院所蔵の船上山権現社棟札史料について」

日 時 令和6年10月12日（土）

報 告 京嶋 覚（当会会員）「大山西麓長者原台地における弥生—古墳時代遺跡の動態 副題：伯耆国相見立郡前史の一樣相—」

日 時 令和6年11月16日（土）

報 告 岡村 吉彦（智頭農林高校）「新出文書にみる東伯耆南条氏と山田氏」

日 時 令和6年12月9日（土）

報 告 伊藤 大貴（大阪大谷大学）「戦国期西伯耆の戦乱と幸松氏の動向」

日 時 令和7年1月11日（土）

報 告 伊藤 康晴（鳥取市歴史博物館）「喜見山摩尼寺関係資料について」

日 時 令和7年3月8日（土）

報 告 大嶋 陽一（鳥取県立博物館）「鳥取藩旧蔵の京焼について」

オ 鳥取県生物学会

(ア) 会誌の編集・発行

『山陰自然史研究』20号の発行

(イ) 令和6年度《野外観察会》生物学会員と歩くいきもの観察会 in 芦津溪谷

月 日 令和6年5月19日(日)

会 場 芦津溪谷(智頭町)

概 要 参加者73名。一般参加者と鳥取県生物学会の会員が一緒に行う観察会。芦津溪谷の中国自然歩道を歩くコース。カエデ類をはじめとする落葉広葉樹の木々や見事なスギ林、タニギキョウの花の他、ミソサザイやタゴガエルなどの様々な生物を観察した。

※鳥取県立博物館との共催

(ウ) 日本動物分類学会第59回大会公開講演会

月 日 令和6年6月16日(日)

会 場 鳥取県立博物館 講堂

講 師 広橋教貴氏(鳥根大学生物資源科学部)

演 題 「日本海のイカ類と繁殖生態」

※日本動物分類学会、鳥取県立博物館との共催

(エ) 令和6年度生物観察会

月 日 令和6年9月21日(土)

会 場 若松鉦山跡周辺(日南町多里)

概 要 参加者21名

※鳥取地学会との共催

(オ) 令和6年度研究発表会

月 日 令和6年12月7日(土)

会 場 鳥取県立博物館 講堂

概 要 一般講演14題、蟲部*ポスター発表13題

(カ) 令和6年度「蟲部」活動(単独開催活動のみ記述)

4月28日(日):入部説明会

5月12日(日):オリエンテーション(鳥取県立博物館)

6月22日(土):チョウのモニタリング調査(打吹公園)

6月30日(日):水生昆虫調査(米子水鳥公園)

7月13日(土):夜の昆虫観察 in 久松公園(鳥取県立博物館)

7月20日(土):夜の昆虫観察 in 打吹公園(打吹公園)

8月3日(土):昆虫標本作成実習1(鳥取県立博物館)

8月10日(土):昆虫標本作成実習2(鳥取県立博物館)

9月15日(日):外来昆虫調査〜ムネアカハラビロカマキリを探せ!〜(鳥取市若葉台)

*「蟲部」は鳥取県生物学会が母体となっている部活動で、令和6年4月より発足した。地域の小・中・高等学校の児童・生徒を対象とし、鳥取県生物学会の会員がサポートを行うことで、未来の昆虫博士の育成を目指す先進的な教育活動である。次世代の人材育成だけでなく、鳥取県の昆虫を持続的に調査・研究し、未来に向けて残し伝えていくことも目的としている。

カ 鳥取地学会

(ア) 研究報告書等の編集・発行

鳥取地学会誌第28号発行 令和6年7月発行

(イ) 第 51 回現地研修会

月 日 令和 6 年 6 月 30 日 (日)
会 場 岡山県勝田郡奈義町周辺
概 要 「岡山県北部、奈義町周辺の中新統をめぐる」

(ウ) 第 29 回総会

月 日 令和 6 年 6 月 1 日 (土)
会 場 鳥取県立博物館 2 階会議室
概 要 ・ 2023 年度事業および会計報告・会計監査報告
・ 2024 年度事業案および予算案について
・ 役員改選

(エ) 記念講演会 (一般公開・聴講無料)

月 日 令和 6 年 6 月 1 日 (土)
会 場 鳥取県立博物館 2 階会議室
概 要 講師：佐野 恭平 氏 (兵庫県立大学大学院 講師)
演題：黒曜石ができる噴火って、どんなの！？

(オ) 研究発表会 (一般公開・聴講無料)

月 日 令和 6 年 6 月 1 日 (土)
会 場 鳥取県立博物館 2 階会議室
概 要 鳥取県の地形・地質に関する研究発表 10 件 (ポスター発表 4 件、口頭発表 6 件)

(カ) 第 52 回現地研修会 (鳥取県生物学会と共催)

月 日 令和 6 年 9 月 21 日 (土)
会 場 日野郡日南町多里周辺
概 要 「蛇紋岩地帯に見られる植物」

(キ) 年末講演会 (一般公開、聴講無料)

月 日 令和 6 年 12 月 14 日 (土)
会 場 鳥取県立博物館 2 階講堂
概 要 講師：和田 卓也 氏 (株式会社建設技術研究所)
田代 誠士 氏 (鳥取県地域社会振興部兼県土整備部)
演題：「淀江地区の地質と地下水ならびにボーリングコア博物館収蔵の意義」

(ク) 化石部

月 日 月に 1 ～ 2 回程度 (令和 6 年度は 13 回活動)
会 場 【屋内】 鳥取県立博物館 2 階会議室ほか関係施設
【屋外】 鳥取および近県の化石・鉱物産地
概 要 屋内では鳥取県立博物館の標本整理や化石・鉱物に関する体験・研修を行い、屋外では化石や鉱物採集を行った。このほか、主に鳥取県立博物館主催のワークショップや観察会の運営補助を行った。

キ 鳥取歴史振興会

(ア) 小泉八雲フェスティバル

日 時 令和 6 年 8 月 10 日 (土)
場 所 鳥取県立博物館講堂
概 要 映画「とっとりの幽霊布団」上映
小泉凡さん講演「現代に生きる、小泉八雲と怪談」
対談「凡さんと森本監督が八雲ワールドを熱く語り合う」

8 その他の事業

(1) 資料の貸出

分野	品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出先	貸付の目的
自然	鳥獣類（アカゲラほか）	14	剥製	R6. 4.1 ～ R7. 3.31	氷ノ山自然ふれあい館“響の森”	常設展示
	地学・生物資料（トクナガムカシブンブクほか）	88	化石剥製 レプリカ 樹脂封入	R6. 4.1 ～ R7. 3.31	山陰海岸ジオパーク 海と大地の自然館	常設展示
	魚類（クサビフグほか）	2	剥製	R6. 4.24 ～ R7. 5.23	海とくらしの史料館	企画展「マンボウ祭」での展示
	ダイオウイカ（腕、口器、眼球）	3	プラスチック ーション	R6. 6.17 ～ R6.10. 4	読売新聞大阪本社	「巨大恐竜展 2024」での展示
	菌類資料（ミネシメジほか）	289	樹脂封入 乾燥標本 レプリカ 大型オブジェ	R6. 9. 2 ～ R6.10.20	とっとり花回廊	イベント「きのこワンダーランド」での展示
	鳥類（オオルリほか）	18	剥製 羽毛標本 卵殻標本 化石レプリカ	R6. 8. 1 ～ R6. 8.18	鳥取市こども科学館	展示事業「鳥たちの不思議な世界」での展示
	脊椎動物（オオサンショウウオほか）	8	骨格標本	R6.10.23 ～ R6.10.31	鳥取県立まなびの森学園	理科授業「動物の体のつくりと生活」で使用
	鳥取砂丘関連生物 地学標本（ハマベノギク、花崗岩ほか）	18	剥製 骨格標本 乾燥標本 樹脂封入 レプリカ	R6.11.29 ～ R6.12. 6	鳥取大学附属特別支援学校	学習での使用および「鳥取じまん展」での展示
	鉱物（劈開を示す標本、同形多形を示す標本）	2	乾燥標本	R7. 2.18 ～ R7. 2.20	鳥取市立南中学校	中学校区小学生の特別支援学級授業体験交流会での使用
人文	直浪遺跡、青島遺跡出土品	コンテナ 18 箱		R6. 4. 1 ～ R7. 3.31	鳥取大学地域学部考古学研究室	鳥取大学が実施してきた直浪遺跡出土品整理の参考とするため
	因幡国庁出土墨書土器（「厨」）など	43 点		R6. 4. 1 ～ R7. 3.31	因幡万葉歴史館	常設展示室での公開および調査研究のため
	池田忠雄画像など	2 点		R6. 5.24 ～ R6. 7. 4	明石市立文化博物館	企画展「東二見 横河家の功績—大坂の陣から近代建築まで—」への出陳
	藤津出土家形土器など	3 点		R6. 6.24 ～ R6. 9.30	鳥根県立古代出雲歴史博物館	企画展「荒神谷発見！—出雲の弥生文化—」への出陳

分野	品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出先	貸付の目的
人文	浅津文書	3 点		R6. 7. 1 ～ R6. 9.30	鳥取市歴史博物館	企画展「松尾大社～みやこの西の守護神（まもりがみ）～」への出陳
	サネモリさん	1 式		R6. 7. 2 ～ R6. 9.10	氷ノ山自然ふれあい館	令和 6 年夏企画「棚田展」への出陳
	重要文化財高辻出土子持勾玉複製品	1 点		R6. 7.30 ～ R6.11.30	湯梨浜町羽合歴史民俗資料館	長瀬高浜遺跡発見 50 周年記念特別展示への出陳
	刀（銘信濃大掾藤原忠国）ほか	14 点		R6. 8.10 ～ R6.11.12	日南町美術館	特別展「印賀鋼の故郷から 日本刀の美 ～森井父子三人の仕事Ⅱ～」への出陳
	上淀廃寺跡出土品 神将上半部（出土状態復元）など	6 点		R6. 9. 1 ～ R6.10.14	倉吉博物館	倉吉博物館開館 50 周年記念特別展「大御堂廃寺展」への出陳
	鷺峰村狗戸那古城跡図（因伯古城跡図志）ほか	8 点		R6. 9.19 ～ R6.12	鳥根県立古代出雲歴史博物館	企画展「山陰の戦乱―月山富田城の時代―」への出陳
	地上定点写真パネルなど	24 点		R6. 9.24 ～ R6.10.25	北栄みらい伝承館	企画展―北栄町の歴史―「定点観測写真でみる 北栄町の移り変わり」展への出陳
	名和神社文書ほか	5 件		R6.10. 1 ～ R6.11.20	鳥取県地域社会振興部文化財局	令和 6 年度とっとりのお宝おひろめ展への出陳
	西木下家文書「御触出御書日加恵」ほか	5 点		R6.11.22 ～ R6.12.19	海とくらしの史料館	企画展「境港と日野の鉄展」への出陳
美術	御用人日記ほか	7 点		R7. 2.17 ～ R7. 7.15	サントリー美術館	「酒吞童子（仮称）」展への出陳
	佐伯祐三 「オーヴェールの教会」他	22	油彩・キャンバス他	R6. 7.18 ～ R6. 8.31	倉吉博物館	共同企画展「ハチオシ！」に出品のため
	土方稲嶺 「狗子図」	1	絹本・著色	R6.10.18 ～ R6.11.28	大谷大学博物館	「美と用の煌めき ―東本願寺旧蔵の品々―」展に出品のため
	塩谷定好 「静物（エリカポウレヤ）」他	3	ゼラチンシルバープリント	R7. 1.18 ～ R7. 3.23	滋賀県立美術館	「BUTSUDORI」展に出品のため

9 学芸員の業績（令和6年度：2024年4月～2025年3月）

業績は、原則、以下の基準に従って分類・掲載した。記載事項については、すべて各学芸員個人の申告による。

■印刷物

【著書・論文】…専門的著書、学会誌やそれに準ずる出版物に公表された原著論文。

【報告書・図録等】…報告書や展覧会図録等において、本人が編集等の中心的役割を担当したもの。

【短報・目録・その他】…上記に該当しない著書、短報、研究ノート、目録等。

【普及的著作】…新聞掲載コラム等、普及的著作物。

※掲載誌（紙）名は、斜体で記載。

■研究発表：学会・研究会における口頭発表、ポスター発表及びそれに準ずるもの。

■博物館事業・その他：

【展示】…展覧会等の開催において、本人が中心的役割を果たしたもの。

【普及的事業】…学芸員講座やその他の普及的活動で、本人が中心的役割を果たしたもの。

川上 靖 KAWAKAMI, Yasushi

博士（農学）

学芸課長

担当：学芸課総括 専門：自然史・博物館学

■印刷物

【短報・目録・その他】

川上 靖（2024）船上山（鳥取県東伯郡琴浦町）におけるダイリフキバツタ（バツタ目バツタ科）の記録. *山陰自然史研究* 20：21

【普及的著作】

川上 靖（2025）鳥取県の『宝蔵』としての新たなスタート. *鳥取県立博物館ニュース「宝蔵」* 1：2-3

川上 靖（2025）新しい鳥取県立博物館のあり方を考えよう. *鳥取県立博物館友の会会報* 13：2

川上 靖（2025）鳥取県立博物館だより：県立博物館の再スタート. *日本海新聞*（鳥取），2025 / 1 / 16

川上 靖（2025）鳥取県立博物館だより：誰もがいつでも活用できる 鳥取県の「宝蔵」. *日本海新聞*（鳥取），2025 / 2 / 13

■研究発表

【学会発表】

川上 靖（2024）小学校理科「昆虫の体のつくり」の概念規定に関する一考察. 日本理科教育学会第74回全国大会，龍谷大学瀬田キャンパス，2024年9月7日

【講演】

川上 靖（2024）鳥取県立博物館における総合的有害生物管理（IPM）—昆虫の生態を基盤にした取組みの重要性—. 第44回文化財防虫防菌処理実務講習会（公益財団法人文化財虫菌害研究所），飯田橋レインボービル，2024年10月4日

■博物館事業・その他

【その他】

2024年度（任期：2027年6月30日まで）希少野生動植物種保存推進員（環境省）

2024年度 山陰海岸ジオパーク推進協議会事務局「学術部会」委員

2024年度 鳥取県高等学校文化連盟写真専門部講師・審査員（鳥取県高等学校文化連盟）

2024年度 鳥取県美術展覧会（写真部門）審査員

一澤 圭 ICHISAWA, Kei

博士（学術）

主幹学芸員

学芸課 自然担当 担当：動物

■印刷物

【普及的著作】

一澤 圭（2024）鳥取県立博物館だより：「かわいい」の進化 企画展「ネコ」5日から開催. *日本海新聞*（鳥取），2024 / 10 / 3

一澤 圭（2024）鳥取県立博物館だより：野性ネコ科とは？ 日本のヤマネコ調査紹介. *日本海新聞*（鳥取），2024 / 10 / 17

一澤 圭（2024）鳥取県立博物館だより：原種の特徴が残るイエネコ 企画展「ネコ」. *日本海新聞*（鳥取），2024 / 10 / 31

一澤 圭（2024）鳥取県立博物館だより：器用に魚持ち替える！？ ミサゴの狩り. *日本海新聞*（鳥取），

2024 / 11 / 14
一澤 圭 (2025) 鳥取県立博物館だより: 食事のヒミツは舌骨 オウギハクジラ全身骨格. *日本海新聞* (鳥取),
2025 / 3 / 20

■博物館事業・その他

【展示】

2024年10月5日～11月10日 企画展「ネコ ～にゃんと！ クールなハンターたち～」. 鳥取県立博物館第1・2
特別展示室
2024年4月30日～8月8日 自然の窓「美しい鳥の羽標本」. 鳥取県立博物館常設展示室
2024年6月12日～7月2日 出前展示「レッドデータブックとっとり」北栄町立北条中学校（北栄町）
2024年9月2日～9月13日 出前展示「レッドデータブックとっとり」湯梨浜町立羽合小学校（湯梨浜町）

【普及的事業（講師担当のみ）】

2024年4月20日 《学芸員派遣》西円通寺児童館「野外観察会 春みつけ」. 西円通寺児童館周辺（鳥取市）
2024年5月19日 《野外観察会》生物学会員と歩くいきもの観察会 in 芦津溪谷. 芦津溪谷（智頭町）. [講師
役の一部を担当]
2024年5月11日 《学芸員派遣》道の駅清流茶屋かわはら「春のウェルネストレッキングツアー in 梶谿公園
～“とことん”野鳥とたわむれる一日～」. 梶谿公園（鳥取市）
2024年7月31日 《学芸員派遣》鳥取市立中央図書館「鳥の羽のひみつを探る」. 鳥取市立中央図書館多目的ホー
ル（鳥取市）
2024年9月18日 《学芸員派遣》鳥取県立青谷高校「2年生 青谷学：日置谷の森と森林土壌の生きもの」. 利川
神社・清宗院（鳥取市青谷町）
2024年10月27日 《野外観察会》おちばの中のモンスターをさがそう！ 打吹公園（倉吉市）
2024年11月30日 《学芸員派遣》とっとり出会いの森「おちばの中の虫さがし！」. とっとり出会いの森（鳥取市）

【その他】

2021年12月～ 特別天然記念物オオサンショウウオ調査委員会（鳥取県文化財局）委員
2024年5月～ 日本土壤動物学会編集委員
2024年10月17日 第68回「日本学生科学賞」鳥取県審査 審査員. 読売新聞社鳥取支局（鳥取市）

田邊 佳紀 TANABE, Yoshiki

博士（理学）

主任学芸員

学芸課 自然担当 担当：地学

■印刷物

【普及的著作】

田邊佳紀 (2024 - 2025) (連載) 何でも発見、たのしい観察: *日本海新聞日曜版* (鳥取). 2024 / 4 - 2025 / 3 (9回)
田邊佳紀 (2024) 鳥取県立博物館だより: 鉱物から金属を取り出すー「黄銅鉱」と銅を例に一. *日本海新聞* (鳥
取), 2024 / 4 / 11
田邊佳紀 (2024) 鳥取県立博物館だより: ジュライエロー～ジュラ紀の化石を含む石材～. *日本海新聞* (鳥取),
2024 / 8 / 1
田邊佳紀 (2024) 鳥取県立博物館だより: 石炭. *日本海新聞* (鳥取), 2024 / 12 / 5

【その他著作】

鳥取地学会化石部（執筆：田邊佳紀・清水道代）(2024) 2023年度（令和6年度）化石部活動報告. *鳥取地学
会誌*, 28, 21 - 28

■研究発表

菅森義晃・田邊佳紀・羽地俊樹 (2025) 鳥取層群中に新たに見つかった魚類化石産出層のジルコン U-Pb 年代 (予
報). 日本地質学会西日本支部第175回例会, 北九州市立自然史・歴史博物館, 福岡県, 2025年3月1日. (ポ
スター発表)

■博物館事業・その他

【展示】

2024年8月9日から2025年2月17日「なんだかすごいぞ石灰岩！」. 鳥取県立博物館常設展示室「自然の窓」
2024年4月28日《講師》鳥取県立博物館令和6年度野外観察会「鉱物をさがそう！ in 上地」. 鳥取市国府町上地
鉱山跡地
2024年6月5日《講師》青谷学. 鳥取県立青谷高等学校
2024年6月23日《講師》鳥取県立博物館令和6年度自然講座「鉱物をつくろう！」. 鳥取県立博物館2階会議室
2024年7月8日《講師》鳥取県の化石. 鳥取県立東高等学校

2024年7月20日《講師》県博前庭の佐治石を楽しもう会。佐治の歴史文化の会主催。鳥取県立博物館前庭
 2024年8月3日《講師》鉱物をつくろう！。鳥取市立用瀬図書館主催。用瀬町総合支所3階大会議室
 2024年8月4日《講師》岩石から地球のヒミツを探る2。鳥取大学・鳥取県主催。鳥取大学コミュニティ・デザイン・ラボ
 2024年8月15日《講師》鳥取県立博物館令和6年度自然講座「まちかど化石探検隊 in やまびこ館」。鳥取市歴史博物館やまびこ館
 2024年8月24日《講師》化石についてのワークショップ。鳥取砂丘こどもの国主催。砂丘こどもの国園内
 2024年11月19日《講師》地球科学（新しい地球観の基礎）「植物と地球」。鳥取大学主催。鳥取大学共通教育棟D42講義室

【その他】

2024年度 鳥取県立博物館研究報告編集長
 2024年度 鳥取地学会誌編集委員
 2024年度 鳥取市こども科学館運営委員会委員

鶴 智之 TSURU, Tomoyuki

博士（農学）

学芸員

学芸課 自然担当 担当：昆虫

■印刷物

【単報・目録・その他】

鶴 智之・大生唯統・田村昭夫（2024）タケクマバチ（ハチ目ミツバチ科）の鳥取県での分布拡大。山陰自然史研究（鳥取），（20）：15-17
 鶴 智之（2024）ニホントビナナフシ（ナナフシ目トビナナフシ科）のオスを鳥取県から初記録。山陰自然史研究（鳥取），（20）：18
 鶴 智之（2024）タイワントビナナフシ（ナナフシ目トビナナフシ科）を鳥取県中部から記録。山陰自然史研究（鳥取），（20）：19-20
 鶴 智之（2024）ヒサゴクサキリ（バツタ目キリギリス科）を鳥取県中部から記録。山陰自然史研究（鳥取），（20）：22-23
 鶴 智之・大生唯統（2024）クリイロヒゲハナノミ（甲虫目ハナノミ科）を山陰地方から初記録。山陰自然史研究（鳥取），（20）：24-25
 鶴 智之（2024）スジボソヤマキチョウを鶴の池で確認。ゆらぎあ（鳥取），（42）：31-32
 大生唯統・鶴 智之（2025）鳥取県におけるゲホウグモの初記録。KISHIDAIA（東京），（126）：60-61

【普及的著作】

鶴 智之（2024）鳥取県立博物館だより：カゲロウの不思議な一生～蜻蛉日記にも 登場儚さの象徴～。日本海新聞（鳥取），2024/5/9
 鶴 智之（2024）鳥取県立博物館だより：実は難しい「ガとチョウの違い」。日本海新聞（鳥取），2024/7/4
 鶴 智之（2024）鳥取県立博物館だより：まるでクワガタ！ヒョウタンゴミムシ。日本海新聞（鳥取），2024/7/18

■研究発表・講演

【研究発表】

鶴 智之（2024）蟲部はじめました～鳥取県生物学会「蟲部」の発足と活動報告～。鳥取県生物学会（鳥取市），2024/12/7。（口頭発表）

■博物館事業・その他

【普及的事業】

2024/5/27《講師》自然観察（身近な昆虫）。鳥取市城北地区公民館（鳥取市）
 2024/6/6《講師》昆虫の体のしくみ。鳥取市立宝木小学校（鳥取市気高町）
 2024/6/8《講師》ミニバタフライガーデンで蝶々の観察。東郷湖羽合臨海公園浅津公園（湯梨浜町）
 2024/7/4～2024/7/11《出前展示》鳥取県の昆虫/世界の昆虫。鳥取県立倉吉農業高等学校（倉吉市）
 2024/7/7《講師》ヒョウノセンヒメハナノミを探そう！。氷ノ山自然ふれあい館 響きの森（若桜町）
 2024/7/13《野外観察会》夜の昆虫観察 in 久松公園。鳥取県立博物館会議室，久松公園
 2024/7/20《野外観察会》夜の昆虫観察 in 打吹公園。倉吉博物館（倉吉市）
 2024/8/4《自然講座》昆虫の標本をつくろう！。鳥取県立博物館会議室
 2024/8/11《自然講座》昆虫の体のつくりをしらべよう！。鳥取県立博物館会議室
 2024/9/4《講師》生活科「いきものとなかよし」校庭の虫を探そう。北栄町立大栄小学校（北栄町）
 2024/9/5《講師》川の生きもの調べ。鳥取市立湖南学園（鳥取市）

2024 / 9 / 13 《講師》バックヤードツアーと夜の昆虫観察. 鳥取県立まなびの森学園（鳥取市）
2024 / 9 / 17～2024 / 9 / 24 《出前展示》鳥取県の昆虫／世界の昆虫. 八頭町立郡家西小学校（八頭町）
2024 / 9 / 27 《講師》田んぼの昆虫観察と昆虫の体のしくみ授業. 鳥取市立米里小学校（鳥取市）
2024 / 9 / 27～2024 / 10 / 7 《出前展示》鳥取県の昆虫／世界の昆虫. 鳥取市立米里小学校（鳥取市）
2024 / 10 / 13 《講師》出合いの森トンボレース2024. 森林公園 とっとり出合いの森（鳥取市）
2024 / 10 / 16 《講師》青谷学（昆虫）. 鳥取県立青谷高等学校（鳥取市青谷町）
2024 / 11 / 27 《講師》校内の樹木とそこに住んでいる生物. 鳥取県立鳥取西高等学校（鳥取市）

【その他】

2024年度 鳥取県生物学会「山陰自然史研究」編集委員長

清末 幸久 KIYOSUE, Yukihisa

学芸員

学芸課 自然担当 担当：植物

■印刷物

【著書・論文】

清末幸久・加藤敦子（2025）鳥取県におけるヤマハナゴケ（地衣類）の初記録. *山陰自然史研究* 20:8-9

【普及的著作】

清末幸久（2024）鳥取県立博物館だより：植物をスキャナーで写し取る. *日本海新聞*（鳥取）, 2024 / 6 / 20

清末幸久（2024）鳥取県立博物館だより：キノコから生えるキノコ — ヤグラタケ —. *日本海新聞*（鳥取）, 2024 / 6 / 26

清末幸久（2024）鳥取県立博物館だより：「ネコの舌」という植物. *日本海新聞*（鳥取）, 2024 / 10 / 24

■博物館事業・その他

【展示】

2024年3月25日～7月4日「飢餓から人々を救った有毒植物」鳥取県立博物館自然常設展示室小コーナー

2024年7月5日～10月6日「クワガタソウの仲間」鳥取県立博物館自然常設展示室小コーナー

2024年9月2日～9月14日「出前展示・レッドデータブックとっとり」湯梨浜町立羽合小学校（東伯郡湯梨浜町はわい長瀬）

2024年9月21日～10月6日「出前展示・きのこワンダーランド」とっとり花回廊フラワードーム研修室（西伯郡南部町鶴田）

2024年10月8日～2025年2月16日「ネコネコ植物園 — ネコにまつわる植物 —」鳥取県立博物館自然常設展示室小コーナー

【普及的事業】

2024年4月27日《自然講座》自然観察さいしょの一步. 鳥取県立博物館・自然観察指導員鳥取連絡会・倉吉博物館. 打吹山（倉吉市仲ノ町）

2024年4月29日《学芸員派遣》見て触って城山自然ツアー. 自然観察指導員鳥取連絡会・米子市文化振興課. 湊山公園米子城跡（米子市久米町）.

2024年5月6日《学芸員派遣》ハマナスの保全と海浜植物. 赤碕ハマナス保護の会. 赤碕地区公民館（東伯郡琴浦町赤碕）

2024年5月28日《学芸員派遣》水の循環と水を利用する生き物. 鳥取市立中ノ郷小学校. 鳥取市立中ノ郷小学校（鳥取市円護寺）

2024年6月5日《学芸員派遣》「天然記念物唐川のカキツバタ群落」整備検討委員会. 岩美町役場（岩美郡岩美町浦富）・唐川湿原（岩美郡岩美町唐川）. 岩美町教育委員会（岩美郡岩美町浦富）

2024年6月9日《学芸員派遣》第10回オカヒジキ戻ってこいこいプロジェクト@熊井浜. いわみガイドクラブ、くまやの自然を守る会、環境省近畿地方事務所浦富自然保護官事務所. 熊井浜（岩美郡岩美町牧谷）

2024年6月16日《学芸員派遣》道竹山講座、いわみガイドクラブ、くまやの自然を守る会. 道竹山城跡（岩美郡岩美町本庄）

2024年6月22日《自然講座》野外観察会「探して調べる、久松山の変形菌」. 鳥取県立博物館. 鳥取県立博物館会議室・久松山山麓（鳥取市東町）

2024年7月6日《自然講座》野外観察会「デジタル葉っぱ図鑑を作ろう」. 鳥取県立博物館. かつべ伝承館（鳥取市青谷町鳴瀧）

2024年7月13日《学芸員派遣》鳥取市さじアストロパーク運営会議. 鳥取市教育委員会・鳥取市さじアストロパーク. 鳥取市さじアストロパーク（鳥取市佐治町高山）

2024年7月24日《学芸員派遣》親子でいっしょに楽しむ講座「葉っぱハッピー♪ 葉っぱのかたちであそぼう」. 鳥取市立中央図書館. 鳥取市立中央図書館多目的ホール（鳥取市富安）

2024年7月26日《学芸員派遣》東部小学校教育研究会理科部会夏季研修「デジタル植物図鑑を作ろう」、東部

小学校教育研究会理科部会、鳥取県立博物館・久松山山麓（鳥取市東町）
2024年8月4日 《学芸員派遣》見て触って城山自然ツアー、自然観察指導員鳥取連絡会・米子市文化振興課、湊山公園米子城跡（米子市久米町）
2024年8月6日 《学芸員派遣》自然観察（秋見つけ）指導者向け模擬授業並びに打ち合わせ、鳥取県立鳥取聾学校、鳥取県立鳥取聾学校（鳥取市国府町宮下）
2024年8月20日 《学芸員派遣》青谷町高齢者教室「照葉樹林は青谷のお宝 - 照葉樹林の過去・現在・未来 -」、鳥取市青谷町総合支所地域振興課（鳥取市青谷町青谷）、青谷総合支所多目的ホール2階（鳥取市青谷町青谷）
2024年8月31日 《学芸員派遣》青谷学「青谷不動滝周辺のキノコを見つけて生態系の中での役割を考える」、鳥取県立青谷高等学校（鳥取市青谷町青谷）、青谷不動滝（鳥取市青谷町田原谷）
2024年9月3日 《学芸員派遣》草や木の葉っぱの形を調べてみよう、鳥取市立米里小学校、鳥取市立米里小学校（鳥取市古郡家）
2024年9月28日 《学芸員派遣》きのこワンダーランド ギャラリートーク、とっとり花回廊、とっとり花回廊フラワードーム研修室（西伯郡南部町鶴田）
2024年10月12日 《自然講座》きのこを調べる会、鳥取県立博物館・鳥取県立大山自然歴史館（西伯郡大山町大山）、博労座立体駐車場・大山自治会館（西伯郡大山町大山）
2024年10月23日 《学芸員派遣》10回千代川河川アドバイザー会議、国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所・国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所（鳥取市田園町）
2024年10月31日 《学芸員派遣》秋みつけをしよう ～いろいろな秋を見つけてみよう～、鳥取県立鳥取聾学校小学部、鳥取県立鳥取聾学校（鳥取市国府町宮下）
2024年11月4日 《学芸員派遣》倉吉博物館会館50周年「もっと知りたい博物館の魅力 ～感動を生み知る喜び～」、倉吉市教育委員会事務局社会教育課社会教育係（倉吉市東町）、倉吉パークスクエア・交流センター視聴覚ホール（倉吉市駄経寺町）
2024年11月6日 《学芸員派遣》令和6年度「崎津ワクワク学び大学」環境講座「大山の植物と保護」、米子市崎津公民館、米子市崎津公民館（米子市大崎）
2024年11月9日 《自然講座》野外観察会「あっと、ときめくコケ観察会」街角編・溪流編、鳥取県立博物館、山守集学校（倉吉市関金町堀）
2025年1月14日 《学芸員派遣》令和6年度第2回とっとり生物多様性推進センター連絡協議会兼とっとり環境イニシアティブ県民会議生物多様性保全部会、鳥取県生活環境部自然共生社会局 自然共生課、鳥取県庁議会議棟3階第15会議室（鳥取市東町）
2025年3月23日 《学芸員派遣》見て触って城山自然ツアー、自然観察指導員鳥取連絡会・米子市文化振興課、湊山公園米子城跡（米子市久米町）

【その他】

自然公園指導員（環境省）1984年5月～
鳥取県自然観察指導員（鳥取県）1991年～
自然観察指導員（（公財）日本自然保護協会）2002年～
鳥取県外来種検討委員会委員（鳥取県生活環境部）2006年～
希少野生動植物種保存推進員（環境省）2015年7月～
鳥取県生物多様性戦略策定委員（鳥取県生活環境部緑豊かな自然課）2019年～
鳥取市さじアストロパーク管理運営委員 2023年5月～

樫村 賢二 KASHIMURA, Kenji	博士（歴史民俗資料学）
専門員兼主任学芸員	学芸課 学習支援担当

■印刷物

【短報・目録・その他】

樫村賢二（2024）【施設紹介】常陸太田市郷土資料館（梅津会館）、民具マンスリー 57-9, 2024年12月

【普及的著作】

樫村 賢二（2024）鳥取県立博物館だより：おどろおどろしい雰囲気 高知・須留田八幡宮神祭を再現、日本海新聞（鳥取）、2024年11月14日
樫村 賢二（2024）鳥取県立博物館だより：年頭に吉凶を占う大吉ごま、日本海新聞（鳥取）、2024年12月26日
樫村 賢二（2025）鳥取県立博物館だより：鳥取の郷土食 豆腐ちくわとあごちくわ、日本海新聞（鳥取）、2025年1月30日
樫村 賢二（2025）鳥取県立博物館だより：桶職人が製作した「おまる」、日本海新聞（鳥取）、2025年3月13日
樫村 賢二（2025）鳥取県立博物館だより：次世代に残したい米袋、日本海新聞（鳥取）、2025年3月27日

■研究発表

桒村 賢二 (2024)「新鳥取県史編さん事業における民俗編・民具編刊行と文化財指定」日本民俗学会第76回年会、
國學院大學、東京、2024年10月27日（口頭発表）
桒村 賢二 (2024)「新鳥取県史民俗編・民具編の編さんと資料～自治体史資料の保存と活用～」日本民俗学
会第932回談話会、オンライン開催、2024年11月10日（口頭発表）

■博物館事業・その他

【普及的事業】

2024年5月28日 《講師》「旅する大学」智頭町・旧山形小学校林業資料展示室
2024年6月25日 《学芸員派遣》「麒麟獅子舞の歴史と今」・鳥取市立稲葉山小学校
2024年9月26日 《学芸員派遣》「気高町歴史講座」・鳥取市立稲葉山小学校

【その他】

日吉津村文化財審議委員 2014年4月～
神奈川大学日本常民文化研究所客員研究員 2016年4月～
鳥取大学教育支援・国際交流推進機構教養教育センター非常勤講師 2021年10月～
倉吉並び及び関連資料民俗文化財調査専門部会オブザーバー（倉吉市） 2024年5月～
鳥取市文化財審議会委員 2024年7月～
奈良県民俗資料収集・保存方針検討委員会委員 2024年10月～

福代 宏 FUKUSHIRO, Hiroshi

学芸員

学芸課 人文担当：民俗学

■印刷物

【普及的著作】

福代 宏 (2024) 博物館だより：恐ろしいほど美しい屏風絵 日本海新聞（鳥取）, 2024 / 11 / 28
博物館だより：鳥取の顔「平井権八」 日本海新聞（鳥取）, 2024 / 12 / 19
博物館だより：休館中に秘宝を発見！ 日本海新聞（鳥取）, 2025 / 2 / 20

■博物館事業・その他

【展示】

2024年4月9日～2024年5月19日 常設展示室歴史の窓「『古今童謡』のすべて」・鳥取県立博物館歴史・民俗展示
室

【普及的事業】

2024年 8月18日《民俗講座》「鳥取県の民話を聞く会」・鳥取県立博物館 歴史・民俗展示室
2024年12月22日《民俗講座》「鳥取県の民話を聞く会」・鳥取県立博物館 歴史・民俗展示室
2025年 1月12日《民俗講座》「昔の遊びをしよう！」・鳥取県立博物館 会議室・久松公園

来見田 博基 KURUMIDA, Hiroki

学芸員

学芸課 人文担当 担当：歴史（近世史）

■印刷物

【普及的著作】

来見田博基 (2024) 博物館だより：「権威や家格を示す豪華さ」 日本海新聞（鳥取） 2024 / 5 / 16
来見田博基 (2024) 博物館だより：「誰のために作られたか」 日本海新聞（鳥取） 2024 / 5 / 30
来見田博基 (2024) 博物館だより：「謎の天才絵師の魅力紹介」 日本海新聞（鳥取） 2024 / 12 / 12
来見田博基 (2024) 連載・幕末土佐の天才絵師絵金 上：「浮世柄比翼稲妻 鈴ヶ森」 読売新聞（地域版）
2024 / 12 / 13
来見田博基 (2024) 連載・幕末土佐の天才絵師絵金 中：「土佐震災図絵」 読売新聞（地域版） 2024 / 12 / 16
来見田博基 (2024) 企画展「幕末土佐の天才絵師絵金」鳥取県立博物館ニュース38号、2024 / 9 / 25

【短報・目録・その他】

来見田博基 (2024)「鳥取県的主要刀工について」令和六年度 日南町美術館特別展『印賀銅の故郷から 日
本刀の美～森井父子三人の仕事Ⅱ～』日南町美術館2024 / 10 / 10
来見田博基 (2024)「毎年のように大名行列が通った江戸時代の志戸坂峠越」西栗倉村『広報にしあわくら』
No.739、2024 / 12

■博物館事業・その他

【展示】

2024年 5月18日（土）～ 6月 7日（金）（21日間）特集展示「鳥取藩池田家・姫君の婚礼道具」2階第3特別展示室

2024年 6月20日～27日 移動博物館出前展示「絵図でみるとっとり」青翔開智中学校・高等学校

2024年10月29日〔火〕～12月 8日〔日〕（前期展示）、12月10日〔火〕～2025年1月19日〔日〕（後期展示）常設展示室歴史の窓「美剣士・平井権八と鈴ヶ森」歴史民俗常設展示室

2024年11月30日（土）～2025年 1月13日（月・祝）（34日間）企画展「幕末土佐の天才絵師 絵金」第1・第2特別展示室

【普及的事業】

2024年11月 9日（土）日南町美術館「刀剣の歴史講座」日南町役場内防災会議室

2024年11月30日（土）美剣士・平井権八と鳥取県の伝統芸能Ⅰ「因幡の傘踊り演舞」エントランスホール

2024年12月22日（日）企画展「幕末土佐の天才絵師 絵金」ギャラリートーク 2階第1・第2特別展示室

2025年 1月 5日（日）企画展「幕末土佐の天才絵師 絵金」ギャラリートーク 第1・第2特別展示室

2024年 4月～9月、12月、2025年2～3月、第1土・日曜日 古文書解説ボランティア月例会 県立博物館会議室、倉吉博物館（倉吉市）、旧米子市庁舎（米子市）

【その他】

2024年度 鳥取災害アーカイブズ研究会 委員

2024年度 池田家墓所保存委員会 委員

2024年度 大雲院資料調査委員会 委員

2024年度 西粟倉村智頭往来志戸坂峠越の国史跡指定のための保存調査委員会 委員

小山 浩和 KOYAMA, Hirokazu

専門員兼主任学芸員

学芸課 人文担当 担当：考古

■印刷物

【普及的著作】

小山浩和（2024）博物館だより：3000年の歴史に触れる「古代エジプト美術館展」、*日本海新聞*（鳥取）2024 / 4 / 4

小山浩和（2023）博物館だより：死者の身代わりに働く 墓に納めるシャブティ、*日本海新聞*（鳥取）2024 / 4 / 25

■博物館事業・その他

【展示】

2024年 4月 6日～2024年 5月12日 企画展「古代エジプト美術館展」鳥取県立博物館第1・第2・第3特別展示室

2024年 8月27日～2024年10月27日 歴史の窓「鳥取の古代寺院（Ⅰ）一菖蒲庵寺一」鳥取県立博物館1階歴史・民俗展示室

【普及的事業】

2024 / 4 / 7・14・21・28・5 / 5・12 古代エジプト美術館展ギャラリートーク

2024 / 5 / 30 学芸員派遣（米里小学校）米里周辺の遺跡

山本 隆一郎 YAMAMOTO, Ryuichiro

博士（文学）

学芸員

学芸課 人文担当 担当：歴史（中世史）

■印刷物

【普及的著作】

山本隆一郎（2024）博物館だより：犬追物と山名一族、*日本海新聞*（鳥取）、2024 / 10 / 10.

山本隆一郎（2024）博物館だより：口宣案が語る宇倍神社・伊福部氏と柳原資定、*日本海新聞*（鳥取）、2025 / 1 / 23.

山本隆一郎（2025）博物館だより：大事な文書はどこにしまうの？—鳥取藩士の判物箱—、*日本海新聞*（鳥取）、2024 / 3 / 6

■博物館事業・その他

【展示】

鳥取県立博物館歴史民俗展示室 歴史の窓「対外戦争の現実—文禄・慶長の役の闇—」2024 / 6 / 25～8 / 25

■その他

【研究発表】

鳥取地域史研究会4月例会「龍福寺所蔵文亀三年銘水鉢と室町期因幡吉岡氏」, 2024 / 4 / 13

三浦 努 MIURA, Tsutomu

課長

美術振興課長 担当：近現代美術・工芸

■印刷物

【普及的著作】

三浦 努 (2024) 博物館だより：気軽にアートを楽しむ。「みる、しる、あそぶ」の夏が来る. *日本海新聞* (鳥取), 2024 / 5 / 23

三浦 努 (2024) 博物館だより：作家たちの「暑い」表現。共同企画展「ハチオシ!」. *日本海新聞* (鳥取), 2024 / 8 / 8

三浦 努 (2024) 美ありて：あなたは何に見える？「失題」古賀春江. *朝日新聞鳥取版*, 2024 / 11 / 5

三浦 努 (2024) 「美術部門52年のあゆみ」. *鳥取県立博物館ニュース* 2024.NO. 38 (鳥取県立博物館)

藤巻 和恵 FUJIMAKI, Kazue

主任学芸員

美術振興課 美術担当 担当：近現代美術

■印刷物

【普及的著作】

藤巻和恵 (2024) 博物館だより：世界最大級の国際美術展ヴェネチア・ビエンナーレ. *日本海新聞* (鳥取), 2024 / 9 / 5

■博物館事業・その他

【展示】

2025年3月30日～2025年6月15日 鳥取県立美術館開館記念 「アート・オブ・ザ・リアル 時代を超える美術 — 若冲からウォーホル、リヒターへ」, 鳥取県立美術館 3F 企画展示室+2F コレクションギャラリー1、2

【普及的事業（講師担当のみ）】

2024年12月8日 レクチャー「学芸員ショーケース 世界いきにくい美術館」. 場所：鳥取県立美術館（倉吉市）

赤井 あずみ AKAI, Azumi

主任学芸員

美術振興課 美術担当 担当：近現代美術・写真

■印刷物

【報告書・図録等】

赤井あずみ〔編著〕(2024) TPlat アーカイヴ事業『HOSPITALE Project ドキュメント』. 一般社団法人鳥取クリエイティブプラットホーム

【短報・目録・その他】

赤井あずみ(2025)「広島竹原芸術祭コメントツアーに参加して」. pp. 62. In: *広島竹原芸術祭2024—記憶の地層* . 竹原芸術イベント実行委員会 72 pp

赤井あずみ (2025)「アーティスト・イン・レジデンスの新しいかたち—八頭町アートケアリングの試み」. pp. 14. In: *八頭町アートケアリング記録集* . 八頭町教育委員会, 50 pp

【普及的著作】

赤井あずみ (2024) キュレーターズノート「パーゼル——“有機性”と“変化”に触れるアートフェアと展覧会」 *artscape*, 2024. 7. 8

赤井あずみ (2024) 博物館だより「『アートってなに?』という問いが重要なわけ」. *日本海新聞* (鳥取), 2024. 7. 11

赤井あずみ (2024) 博物館だより「『美術館』という大プロジェクト 遊び心に満ちた空間 6人の屋外アート作品」. *日本海新聞* (鳥取), 2024. 8. 23

赤井あずみ (2024) キュレーターズノート「アーティストと地域がともに育む文化とコミュニティ——中国・四国のアートシーンをたずねて」 *artscape*, 2024. 10. 16

赤井あずみ (2025) キュレーターズノート「博物館から美術館へ——シリーズ企画展「ミュージアムとの創造的対話」を通して」 *artscape*, 2025. 2. 17

■博物館事業・その他

【展示】

2024年6月29日～8月25日 企画展「アートってなに？ミュージアムで過ごす、みる・しる・あそぶの夏やすみ」.
鳥取県立博物館 第1・2・3特別展示室

【普及的事業】

2023年 5月13日《講師》現代鳥取学：鳥取の美術（写真編）. 鳥取短期大学
2024年 7月14日企画展「アートってなに？」関連イベント 眞島竜男 アーティスト・トーク「アートのこっちとむこう」. 鳥取県立博物館
2024年 7月24日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム Parade on Parade シルクスクリーン・ワークショップ. 大山町逢坂公民館
2024年 7月27日企画展「アートってなに？」関連イベント 中ハシクシゲ ワークショップ「その日の絵日記」.
鳥取県立博物館
2024年 7月28日企画展「アートってなに？」関連イベント 中ハシクシゲ アーティスト・トーク「美術の心と美術の力」. 鳥取県立博物館
2024年 8月 3日《講師》シンポジウム「そこで作品が生まれるとき～AIRにおけるクリエイションの実践」. トーキョーアーツアンドスペースレジデンス
2024年 8月 6日《講師》レクチャー「空間をつかう」. 松山アーバンデザインセンター（オンライン）
2024年 8月10日企画展「アートってなに？」関連イベント 眞島竜男 ワークショップ「現代アート展をつくる」.
鳥取県立博物館
2024年 8月10日、11日企画展「アートってなに？」関連イベント 木村崇人 ワークショップ「星のすむ森／木もれ陽プロジェクト」. 鳥取県立博物館
2024年 8月17日企画展「アートってなに？」関連イベント 藤本由紀夫 アーティスト・トーク「アートにおける音」.
鳥取県立博物館
2024年 9月 8日 学芸員ショーケース「（現代）アートとの付き合い方」：鳥取県立美術館
2024年 9月14日《講師》「広島竹原芸術祭2024記憶の地層 コメントツアー」. たけはら町並み保存地区
2024年 9月28日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム「シルクスクリーンプリント&バルーン楽器ペイントワークショップ」鳥取県立美術館 スタジオ
2024年10月 2日《講師》遠隔授業「アートアクティビティ 一歩踏み出すためのアート」. 女子美術大学（オンライン）
2024年10月16日《講師》特別講義 総合表現研究. 広島市立大学講堂小ホール.
2024年11月23日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム ワークショップ「Parade on Parade “着る楽器”をつくってみよう！」. 令和建設スタジオ
2024年12月 1日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム ワークショップ「Parade on Parade PoP音頭をつくろう！」. 鳥取県立美術館
2024年12月 8日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム ワークショップ「Parade on Parade PoP音頭をつくろう！」. DARAZ CREATE BOX
2024年12月14日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム ワークショップ「Parade on Parade “着る楽器”をつくってみよう！」コミュニティラボ野波屋
2024年12月15日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム ワークショップ「Parade on Parade PoP音頭をつくろう！」. 鳥取県立博物館
2024年12月21日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム「長ーい祭りの準備プロジェクト」鳥取県立美術館オープニング直前トーク #01 野口明生×宮原翔太郎「プロジェクトを動かす！」. みふくや
2025年 1月13日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム ワークショップ「Parade on Parade PoP音頭 & 楽器作り」. イオンモール日吉津
2025年 1月19日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム「長ーい祭りの準備プロジェクト」鳥取県立美術館オープニング直前トーク #02 モリテツヤ×小橋俊哉×宮原翔太郎「手を動かす！」. 鳥取県立美術館
2025年 2月15日、16日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム ワークショップ「Parade on Parade PoP音頭 & 楽器作り」. イオンモール鳥取
2025年 2月22日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム「長ーい祭りの準備プロジェクト」鳥取県立美術館オープニング直前トーク #03 岡本拓×宮原翔太郎「祭りを動かす！」. In Bloom
2025年 3月15日、16日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム「長ーい祭りの準備プロジェクト」プレイベント「屋台、海を臨む。浜村温泉一倉吉県立美術館間 屋台の人力運搬大作戦」. 浜村温泉～鳥取県立美術館
2025年 3月29日 アートの種まきプロジェクト：地域連携プログラム 鳥取県立美術館開館記念オープニングイベント「Parade on Parade」. 鳥取県立美術館

【その他】

2023年度 アート・プロジェクト「HOSPITALE」キュレーター／プログラムディレクター
鳥取県文化奨励賞専門審査員（美術）

友岡 真秀 TOMOOKA, Maho

博士（美術）

主任学芸員

美術振興課 美術担当 担当：西洋美術・彫刻

■印刷物

【普及的著作】

友岡真秀（2023）「博物館だより：新たな感覚をひらく」日本海新聞（鳥取），2024 / 6 / 27

■博物館事業・その他

【展示】

2024年6月29日～2024年8月25日 令和6年度企画展「アートって、なに？～ミュージアムで過ごす、みる・しる・あそぶの夏やすみ」，鳥取県立博物館第1・2・3特別展示室

【普及的事業】

2024年10月13日 レクチャー「学芸員ショーケース 街と彫刻 イタリア紀行編」，場所：鳥取県立美術館

【その他】

2025年1月10日 口頭発表「黒田清輝からの学びと地方への伝播—鳥取県出身者の場合」，シンポジウム「黒田清輝、その研究と評価の現在——没後100年を機に」，東京文化財研究所主催。
第73回東京藝術大学卒業・修了作品展 杜賞選考委員

山本 亮 YAMAMOTO, Tooru

専門員

美術振興課 美術担当 担当：教育普及

■印刷物

【普及的著作】

山本亮（2024）博物館だより “色彩美”で魅せるアニメーション 映画「古（いにしえ）の王子と3つの花」を上映 日本海新聞（鳥取） 2024 / 4 / 18

山本亮（2024）博物館だより 最後の表紙に写ってみませんか？ 鳥取県立美術館開館半年前イベント「Pass me!」関連企画日本海新聞（鳥取） 2024 / 9 / 12

■博物館事業・その他

【普及的事業】

2024年 6月18日〔学芸員派遣〕どろんこ絵の具で描こう！ 鳥取県立鳥取養護学校

2024年 7月27日〔ワークショップ〕泥でアート！ 鳥取県立博物館 トラックヤード

2024年 7月30日〔学芸員派遣〕「ギョギョギョのなつやすみ～身近な素材でオリジナルの”おさかな”をつくろう！！～」 境港市中浜公民館

2024年12月10日〔学芸員派遣〕「芸術鑑賞会—掛け軸の世界を味わおう！」 鳥取市立散岐小学校

2024年12月14日〔学芸員派遣〕「いつもの読書をもっと楽しく—色と形であそぶしおり作り」 境港市市民交流センターみなとテラス

【その他】

2024年9月20日 美術館ができるまでを伝えるためのフリーペーパー『Pass me! 11』の発行

2025年2月 7日 美術館ができるまでを伝えるためのフリーペーパー『Pass me! 12最終号』の発行

佐藤 真菜 SATO, Mana

専門員

美術振興課 調査担当 担当：教育普及

■印刷物

【普及的著作】

佐藤真菜（2024）博物館だより「大人も子どももみんな泥んこ！」日本海新聞（鳥取）2024 / 8 / 22

佐藤真菜（2024）鳥取文芸第46号特集『鳥取でアートを考える』に掲載「美術館でのおしゃべりで子どもが育つ！？」（鳥取）2024 / 6 / 10

朝日新聞（2024）美ありて「故郷に宿る生命の暖かさ」2024 / 8 / 19

■博物館事業

【普及的事業】

2024年 4月21日〔ファシリテーター養成研修1〕「オリエンテーション」鳥取県立博物館 講堂

2024年 4月25日〔講義〕鳥取短期大学 幼児教育学科 1年 鳥取短期大学

2024年 5月 1日〔学芸員派遣〕「全校造形遊び」琴浦町立浦安小学校

2024年 5月11日〔ファシリテーター養成研修2〕「なぜアートと出会うことが重要なのか～鑑賞を通して学ぶ21世紀を生き延びるための技能～」鳥取県立博物館 講堂

2024年 5月18日〔ファシリテーター養成研修3〕「対話型鑑賞の理論と実践」鳥取県立美術館 ホール他

2024年 5月21日〔学芸員派遣〕「対話鑑賞を楽しもう！」奥大山江府学園

2024年 5月24日〔コレクション宅配便〕「作品をよく見て話す鑑賞！in 日進小学校」鳥取市立日進小学校

2024年 5月30日〔コレクション宅配便〕鳥取看護大学 鳥取短期大学アリーナ

2024年 6月 5日〔コレクション宅配便〕鳥取短期大学 鳥取短期大学アリーナ

2024年 6月12日〔講義〕「対話鑑賞とは・傾聴について」鳥取短期大学 国際交流学科1年 鳥取短期大学

2024年 6月14日〔MUSEUM START BUS 事前授業〕「対話鑑賞を楽しもう！」米子市立成美小学校

2024年 6月19日〔講義〕「対話鑑賞ファシリテーション実践」鳥取短期大学 国際交流学科1年 鳥取短期大学

2024年 6月21日〔ワークショップ〕学芸員派遣「みんなが使う児童玄関を彩ろう！」湯梨浜町立羽合小学校

2024年 6月29日〔ファシリテーター養成研修4〕「感性という“美しい心”を翻訳する聴き方・伝え方」鳥取県立博物館 会議室

2024年 6月30日〔ファシリテーター養成研修5〕「実践研修」鳥取県立博物館 展示室

2024年 7月 1日-12日〔MUSEUM START BUS（美術館体験プログラムへのバス招待事業）試行〕県内小学校10校279名 鳥取県立博物館 展示室

2024年 7月 6日〔実践発表〕2024夏のポケットミーティング「赤ちゃんたちのため絵のアート鑑賞パラダイス」展について」京都 龍谷大学

2024年 7月16日、10月25日〔アーティストとつくろう！〕「お茶碗づくりに挑戦！」米子市立和田小学校

2024年 7月19日〔3教育局合同連絡協議会 研修会〕「ALLについて」・W.S 鳥取県立美術館 スタジオ2、3

2024年 7月21日〔学芸員派遣〕「対話鑑賞を楽しもう！」長瀬中部地区公民館

2024年 7月25日〔学芸員派遣〕「西部地区中学校交換美術教室 静物画の対話鑑賞」米子市児童文化センター

2024年 7月26日〔教員研修 講師〕「中教振美術部会職員研修会 対話鑑賞研修」湯梨浜町立湯梨浜中学校

2024年 7月27日〔ワークショップ〕「泥でアート！」鳥取県立博物館 トラックヤード

2024年 7月30日〔ワークショップ〕「ギョギョギョの夏休み～身近な素材でオリジナルのお魚をつくろう！」境港市中浜公民館

2024年 7月30日〔ワークショップ〕「スタンプでエコバックをつくろう！」境港市余子公民館

2024年 8月 1日〔校内職員研修会 講師〕「朝鑑賞について」倉吉市立鴨川中学校

2024年 8月14日〔ワークショップ〕「ミニ掛け軸・ミニ屏風をつくろう！」六本木ヒルズ

2024年 8月21日〔校内職員研修会 講師〕「朝鑑賞・対話鑑賞について」奥大山江府学園

2024年 8月22日〔ワークショップ〕「スケルトンの魚をつくろう！」米子市春日公民館

2024年 9月12日〔教員研修〕【全教科／対話による深い学び】「アートがもたらす対話で新たな自分に出会う～美術館のラーニング・プログラムは、教育に何をもたらすか～」鳥取県立博物館 講堂他

2024年 9月14日〔学芸員派遣〕「米子市美術館 コレクション展Ⅰ 対話鑑賞」米子市美術館

2024年10月16日〔ワークショップ〕「城北子育て支援センターワークショップ」城北地区体育館 会議室

2024年10月23日〔アーティストとつくろう！〕「革のキーホルダーをつくろう！」学びの森学園

2024年11月 8日〔指導助言〕「中部小学校教育研究会図画工作科研究発表大会」琴浦町立浦安小学校

2024年11月13日〔鑑賞授業〕「手話付き対話鑑賞を楽しもう！」鳥取聾学校

2024年11月13日〔実践発表〕「鳥取県社会教育振興大会兼鳥取県社会教育委員研修会」エースバック未来中心

2024年11月15日〔指導助言〕「鳥取市教育研究発表会美術部会 研究授業」鳥取市立北中学校

2024年11月16日〔コレクション宅配便〕「作品をよく見て話す鑑賞」以西公民館

2024年11月25日〔校内授業研究会 指導助言〕「中教振美術部会授業研究会」倉吉市立東中学校

2024年11月26日〔講師〕「文化施設マネジメント論」鳥取大学

2024年11月27日〔鑑賞授業〕「Walk View で対話鑑賞～絵の中に入ってみよう」県立岩美高等学校

2024年12月10日〔学芸員派遣〕「芸術鑑賞会～掛け軸の世界を味わおう！」鳥取市立散岐小学校

2024年12月18日〔ワークショップ〕「中部地区若者ミーティングーエコバックをつくろう！」鳥取県立美術館 ホール

2025年 1月28日〔ワークショップ〕「スケルトンのお魚をつくろう！」鳥取市総合教育センターサポートルームすなはま

2025年 1月29日〔コレクション宅配便〕「本物の作品と出合おう！」高草あすなろ

2025年 2月23日〔朝鑑賞シンポジウム〕「朝鑑賞で、安心・安全な学校づくり」鳥取県立美術館 ホール

【その他】

2024年4月・9月 文化芸術活動支援補助金審査 県庁

2023年8月4日 東部子ども造形展審査・講評 福部未来学園

■印刷物

【普及的著書】

外村文（2024）博物館だより「子どもたちとアートとの出会い-県美で多様なプログラム」日本海新聞（鳥取）
2024 / 9 / 19

■博物館事業・その他

【普及的事業】

2024年 4月21日〔ファシリテーター養成研修①〕「オリエンテーション」鳥取県立博物館
2024年 5月 1日〔ワークショップ〕「全校造形遊び」琴浦町立浦安小学校
2024年 5月11日〔ファシリテーター養成研修②〕「作品を鑑賞するとは」鳥取県立博物館
2024年 5月18日〔ファシリテーター養成研修③〕「対話型鑑賞の理論と実践」鳥取県立博物館
2024年 5月21日〔学芸員派遣〕「対話鑑賞を楽しもう！」奥大山江府学園 第3・5学年
2024年 5月24日〔コレクション宅配便〕「作品をよく見て話す鑑賞！」鳥取市立日進小学校
2024年 5月30日〔コレクション宅配便〕鳥取看護大学 1年 鳥取短期大学アリーナ
2024年 6月 5日〔コレクション宅配便〕鳥取短期大学 国際交流学科 1年 鳥取短期大学アリーナ
2024年 6月14日〔MUSEUM START BUS 事前授業〕「対話鑑賞を楽しもう！」米子市立成美小学校
2024年 6月19日〔学芸員派遣〕「対話鑑賞ファシリテーション実践」鳥取短期大学 国際交流学科 1年
2024年 6月21日〔ワークショップ〕「みんなが使う児童玄関を彩ろう！」湯浜町立羽合小学校 第6学年
2024年 6月29日〔ファシリテーター養成研修④〕「きく力とは」鳥取県立博物館
2024年 6月30日〔ファシリテーター養成研修⑤〕「実践研修」鳥取県立博物館
2024年 7月19日〔3教育局合同連絡協議会 研修会〕「ALLについて」・WS 鳥取県立美術館 スタジオ2・3
2024年 7月21日〔学芸員派遣〕「対話鑑賞を楽しもう！」長瀬中部地区公民館
2024年 7月25日〔学芸員派遣〕「西部地区中学校交換美術教室 静物画の対話鑑賞」米子市児童文化センター
2024年 7月27日〔ワークショップ〕「泥でアート！」鳥取県立博物館 トラックヤード
2024年 7月30日〔ワークショップ〕「ギョギョギョのなつやすみ！～身近な素材でオリジナルの”おさかな”をつくろう！～」境港市中浜公民館
2024年 7月30日〔ワークショップ〕「スタンプでエコバッグをつくろう！」境港市余子公民館
2024年 7月31日〔学芸員派遣〕「11月の研究大会に向けた指導案検討」琴浦町立浦安小学校
2024年 7月 1日 - 12日〔MUSEUM START BUS（美術館体験プログラムへのバス招待事業【試行】）県内小学校10校、279名 鳥取県立博物館 展示室他
2024年 8月 6日〔教員研修〕【中学校・高等学校美術】「どう料理する？！県立美術館新コレクション《プリロ・ボックス》～本物との出会いをとおして」鳥取県立博物館 講堂他
2024年 8月 7日〔教員研修〕西伯郡・日野郡小学校教育研究会（図画工作科研修）大山町立名和小学校
2024年 8月14日〔ワークショップ〕「ミニ掛け軸・屏風づくり」六本木ヒルズ
2023年 8月22日〔ワークショップ〕「スケルトンのおさかなをつくろう！」米子市春日公民館
2024年 9月12日〔教員研修〕【全教科／対話による深い学び】「アートがもたらす対話で新たな自分に出会う～美術館のラーニング・プログラムは、教育に何をもたらすか～」鳥取県立博物館 講堂他
2024年10月 4日〔校内授業研究会（美術科）指導助言〕「サイン計画～ひと目で伝えるための工夫～」鳥取市立南中学校
2024年10月16日〔ワークショップ〕「城北子育て支援センターワークショップ」城北地区体育館 会議室
2024年11月 8日〔指導助言〕「中部小学校教育研究会図画工作科研究発表大会」琴浦町立浦安小学校
2024年11月13日〔鑑賞授業〕「手話付き対話鑑賞を楽しもう！」鳥取聾学校
2024年11月16日〔コレクション宅配便〕「作品をよく見て話す鑑賞」以西公民館
2024年11月27日〔鑑賞授業〕「Walk View で対話鑑賞～絵の中に入ってみよう」県立岩美高等学校
2024年11月30日〔ワークショップ〕「紙コップ10000個でアート」県立大山青年の家
2024年12月14日〔ワークショップ〕「いつもの読書をもっと楽しくー色と形であそぶしおり作り」境港市市民交流センター みなとテラス
2024年12月18日〔ワークショップ〕「中部地区若者ミーティングーエコバックをつくろう！」鳥取県立美術館 ホール
2025年 1月 8日〔教員研修〕米子市小学校教育研究会 専門「図画工作部」研修 米子市立彦名小学校
2025年 1月28日〔ワークショップ〕「スケルトンのお魚をつくろう！」鳥取市総合教育センターサポートルーム すなはま
2025年 1月29日〔コレクション宅配便〕「本物の作品と出合おう！」高草あすなろ
2025年 2月23日〔朝鑑賞シンポジウム〕「朝鑑賞で、安心・安全な学校づくり」鳥取県立美術館 ホール

山田 修平 YAMADA, Shuhei

学芸員

美術振興課 調査担当 担当：近世絵画・近現代日本画

■印刷物

【普及的著作】

山田修平（2024）「博物館だより：ゾクっとする絵」*日本海新聞*（鳥取），2024 / 7 / 25

■博物館事業・その他

【展示】

2024年 6月29日～2024年 8月25日 令和6年度企画展「アートって、なに？～ミュージアムで過ごす、みる・しる・あそぶの夏やすみ」，鳥取県立博物館第1・2・3特別展示室

【普及的事業】

2024年 8月14日〔ワークショップ〕「ミニ掛け軸・屏風づくり」六本木ヒルズ

2024年10月22日〔トークイベント〕「学芸員ショーケース第5回 ベスト・オブ・鳥取画壇のいきものたち」
鳥取県立美術館

【その他】

2024年度 大雲院資料調査委員会委員

杉ノ原 朋加 SUGINOHARA, Tomoka

学芸員

美術振興課 美術担当 担当：近世美術

■印刷物

【短報・目録・その他】

杉ノ原朋加（2024）作品解説 38「楊貴妃図」『公益財団法人渡辺美術館所蔵品調査報告書（第十一回）近世・近代絵画（二）』、公益財団法人渡辺美術館

【普及的著作】

杉ノ原朋加（2024）美ありて「涼やかな夏山 理想の暮らし 建部樸斎「青緑山水図」」*朝日新聞*（鳥取）
2024 / 6 / 10

杉ノ原朋加（2024）博物館だより「アートって、なに？—「林和靖之図」に込められた幸せの願い」*日本海新聞*（鳥取） 2024 / 6 / 13

杉ノ原朋加（2024）博物館だより「文人のあこがれ 「西園雅集」」*日本海新聞*（鳥取） 2024 / 8 / 15

■研究発表

2024年9月21日「円山応挙「群仙図」（金剛寺蔵）にみる画譜と観相学の学習—18世紀仙人図の流行のなかで—」
美術史学会西支部例会

■博物館事業・その他：

【普及的事業】

2024年 8月14日〔ワークショップ〕「ミニ掛け軸・屏風づくり」六本木ヒルズ

2025年12月10日〔ワークショップ〕「ミニ掛け軸・屏風づくり」散岐小学校

2024年 1月12日〔トークイベント〕「学芸員ショーケース 近世絵画の魅力—18世紀画壇を中心に」鳥取県立美術館

◎ 附 録

1 沿 革

昭和22年 4月 1日	鳥取県立公民館規程の制定により鳥取県立鳥取図書館内に鳥取県立公民館が併置され、図書部、科学部、集会部がおかれる。 科学部は「科学研究館」として運営。
昭和24年 7月 1日	鳥取県立公民館規程が廃止され、鳥取県立科学館設置条例に基づき「鳥取県立科学館」が設置される。
昭和24年 7月23日	仁風閣に移転。物理、電気、化学、地学、生物の5部門からなる指導研究室を設置。
昭和27年 7月 1日	昭和27年 7月博物館法の施行により、同法に基づく博物館相当施設として文部大臣の指定を受ける。
昭和29年 7月 1日	登録博物館となる。
昭和29年 7月 1日	鳥取県立科学博物館規程の制定により「鳥取県立科学博物館」と改称。
昭和30年 5月	考古指導研究室設置。
昭和30年 7月	教育研究所等の転出により仁風閣を全館使用。
昭和31年 7月 1日	鳥取県立科学博物館に庶務係及び指導調査係を設置。
昭和38年 3月31日	理工学部門（物理、電気、化学）の廃止。
昭和38年 4月 1日	民俗部門の設置により生物、地学、考古、民俗の4部門となる。
昭和39年 9月 6日	文化センター建設調査費を計上し、施設構想を検討。
昭和43年 9月10日	文化センター敷地について、鳥取市公設運動場と二の丸公園を充てることで知事と鳥取市長が合意。
昭和44年 4月 2日	文化施設の建設促進のため、県に鳥取県立文化施設促進協議会を設置。
昭和44年 5月30日	株式会社日建設計に建設構想図の作成を依頼。
昭和45年 9月15日	鳥取県立博物館の実施設計完了。
昭和45年10月20日	建設工事着工（建設費総額 11億2,904万 6千円）。
昭和46年 4月 1日	鳥取県立科学博物館に美術係を設置。
昭和47年 4月 1日	鳥取県立科学博物館を「鳥取県立博物館」と改称、組織も、管理課（庶務係、設備係）、学芸課（学芸係、美術係、史料係）と二課制に拡充。
昭和47年 4月 1日	西本真一 県立鳥取東高等学校長が 館長に就任。
昭和47年 5月31日	建設工事竣工。
昭和47年10月 1日	鳥取県立博物館竣工式、開館式挙行。
昭和48年	仁風閣を鳥取市に委譲。
昭和50年 4月 1日	木代彰 県教育長が館長に就任。
昭和51年12月14日	西尾優 県教育長が館長事務取扱。
昭和52年 4月 1日	前田壽男 県教育次長が館長に就任。
昭和56年 4月 1日	山根幸恵 県立鳥取西工業高等学校長が館長に就任。
昭和58年 4月 1日	河田晃 県立鳥取西工業高等学校長が館長に就任。
昭和58年 4月 1日	学芸課の係を再編成し、自然係、美術係、人文係とする。
昭和58年 4月 1日	考古・民俗展示室を歴史・民俗展示室に改編。
昭和60年 4月 1日	松本兵衛 県立鳥取図書館長が館長に就任。
昭和60年 6月11日	近代美術展示室を開設。
昭和60年11月 3日	皇太子殿下・同妃殿下が、第21回全国身体障害者スポーツ大会行啓の際当館を御視察。
昭和61年 6月 8日	中国河北省友好訪日団（河北省長ほか5名）来館視察。
昭和62年 4月 1日	長石肇 県教育次長が館長に就任。
平成 4年 4月 1日	國岡靖夫 県立倉吉東高等学校長が館長に就任。
平成 5年11月15日	文化課に県立美術館基本構想検討委員会を設置。
平成 6年 6月 8日	鳥取県立博物館改修計画策定委員会を設置。
平成 8年 3月28日	鳥取県立博物館の改修について教育長へ提言。
平成 9年 4月 1日	西垣幸信 県立鳥取盲学校長が館長に就任。

平成10年 6月16日	中国河北省博物館友好交流団(李吉樹館長ほか4名)が来館。 鳥取県立博物館において、河北省博物館と「友好交流館締結協定書」に調印。
平成10年 8月7日～11日	第22回全国高等学校総合文化祭(美術・工芸部門)開催。
平成11年 2月8日	熱源機器改修工事完成(平成10年6月着工)。
平成12年 9月12日	中国河北省博物館友好交流団(李宏傑副館長ほか5名)が来館。
平成13年 4月1日	渡瀬由章 県立鳥取農業高等学校長が館長に就任。
平成13年10月4日	バリアフリー工事着工。
平成14年 4月1日	機構改革により美術振興課設置。(文化課・美術館整備調査室及び学芸課美術係の組織再編)
平成14年 4月10日	バリアフリー工事完成。
平成14年10月13日～27日	第17回国民文化祭・とっとり2002「美術展(日本画・洋画)」開催。
平成14年11月2日	開館30周年記念事業実施。
平成15年 3月16日	高円宮妃殿下が故高円宮さま「素顔の一瞬」(仁風閣)鳥取展の際御来館、御視察。
平成15年 4月1日	谷口博繁 国民文化祭推進局長が館長に就任。
平成16年 4月1日	管理課を総務課に改称。
平成17年 4月1日	本庁化となる。併せて、学芸課、美術振興課の係を廃し、担当制となる。
平成18年 4月1日	三田清人 文化観光局長が館長に就任。
平成18年 4月1日	山陰海岸学習館及び遠山正瑛資料室が新たに附置される。
平成19年 7月	久松山、建物及びお堀をイメージしたロゴ・マークを作成。
平成19年 9月	空調設備改修工事・アスベスト撤去工事着工。
平成20年 3月	アスベスト撤去工事完成。
平成21年 4月1日	森谷邦彦 県立県民文化会館館長が館長に就任。
平成21年 4月1日	開館時間延長を始める。
平成21年10月	山陰海岸学習館リニューアル整備の着工。
平成22年 1月	空調設備改修工事完成。
平成22年 4月1日	運転監視及び設備保全業務の外部委託開始に伴い、設備係を2名削減する。
平成22年 4月24日	山陰海岸学習館リニューアルオープン。
平成22年 9月12日	ロシアアルセーニエフ名称沿海地方博物館と「友好交流及び協力に関する協定」を締結。
平成22年12月10日	韓国江原道国立春川博物館と「友好交流及び協力に関する協定」を締結。
平成23年 7月	博物館カフェリニューアルオープン。(株式会社グラン・クリュ工房(カフェ・ダール・ミュゼ))
平成23年12月1日	韓国江原道国立春川博物館と「職員相互派遣に関する合意書」を締結。
平成24年 3月	山陰海岸学習館屋外トイレ棟増築。 山陰海岸学習館ハートフル駐車場の屋根及び玄関までの通路上屋設置。
平成24年 4月1日	山内大明 県立鳥取工業高等学校長が館長に就任。
平成25年 1月14日	山陰海岸学習館で3D映像「大地と海の物語」上映開始。
平成25年 2月2日	開館40周年記念事業実施。
平成25年10月9日	秋篠宮同妃両殿下が平成25年度全国都市緑化祭の際山陰海岸学習館御来館、御視察。
平成26年 1月	山陰海岸学習館屋外倉庫新築。
平成26年 3月4日	山陰海岸学習館で3D映像「神秘と生命(いのち)の物語」上映開始。
平成26年 3月17日	「山陰海岸学習館の在り方について」の報告書を教育長に提言。
平成26年 4月1日	大場尚志 東京本部長が館長に就任。
平成26年 6月	山陰海岸学習館EV充電器設置。
平成26年 6月27日	鳥取県立博物館現状・課題検討委員会を設置。
平成26年11月1日～2日	秋篠宮妃殿下、佳子内親王殿下が第14回全国障がい者芸術・文化祭とと とり大会の際御来館
平成26年12月	山陰海岸学習館屋上防水他工事完成。
平成27年 3月	鳥取県立博物館劣化診断・改修計画策定業務完了。
平成27年 3月26日	「山陰海岸学習館の機能充実に向けた対策基本計画」策定
平成27年 4月7日	「鳥取県立博物館現状・課題検討結果報告書」を教育長に提言。

平成27年 6月26日	博物館等地方独立行政法人制度研究会を設置。
平成27年 7月 1日	総務課に「美術館整備推進担当」を設置。
平成27年 7月17日	鳥取県美術館整備基本構想検討委員会を設置。
平成28年 2月 2日	山陰海岸学習館でダイオウイカ標本の展示公開。
平成28年 2月17日	鳥取県立美術館整備基本構想における建設候補地について、鳥取県立美術館候補地評価等専門委員による現地調査及び条件適合性の評価を開始。
平成28年 3月29日	「山陰海岸学習館の展示更新等の計画」策定。
平成28年 4月 1日	山陰海岸学習館を生活環境部に移管。山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館として、新生岩美町立渚交流館と一体的な運営を開始。
平成28年 4月 1日	行政財産使用許可期間満了によるカフェ事業者公募により、株式会社グラン・クリュ食工房（カフェ・ダール・ミュゼ）が引き続き選定され、営業開始。
平成28年10月	美術館整備に関する県民意識調査を実施。
平成28年12月	外壁等改修工事完成。
平成29年 1月	美術館の建設場所に関する県民意識調査を実施。
平成29年 3月 3日	県教育委員会において鳥取県立美術館整備基本構想を決定。
平成29年 3月	県議会において、建設場所（倉吉市営ラグビー場）を含む基本構想を基にした基本計画策定及びP F I手法導入可能性調査等の実施経費予算が議決。
平成29年 4月 1日	田中規靖 県教育委員会次長が館長に就任。
平成29年 4月 1日	総務課美術館整備推進担当を総務課から切り離し、「美術館整備準備室」を設置。
平成29年 8月	鳥取県美術館整備基本計画策定アドバイザー委員会を設置。
平成30年 3月	鳥取県立美術館整備基本計画（中間まとめ）を策定。
平成30年 7月	県教育委員会において鳥取県立美術館整備基本計画を策定。
平成30年 9月14日	鳥取県立博物館開館50周年記念事業検討プロジェクトチーム設置。
平成30年11月20日	鳥取県教育委員会公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（美術館整備運営事業）を設置。
平成31年 3月19日	鳥取県立美術館（仮称）整備運営事業実施方針の策定、公表。
令和元年 7月 4日	鳥取県立美術館の設置等に関する条例の制定。
令和元年 7月17日	鳥取県立美術館整備運営事業の特定事業の選定、公表。
令和 2年 3月	鳥取県立美術館整備運営事業者との事業契約の締結及び指定管理者の指定。
令和 2年 3月31日	美術館整備準備室を廃止。
令和 2年 4月 1日	（倉吉未来中心内に美術館整備局美術館整備課を新設）
令和 3年 4月 1日	尾崎信一郎 副館長が館長に就任。
令和 3年 4月 1日	行政財産使用許可期間満了によるカフェ事業者公募により、株式会社グラン・クリュ食工房（カフェ・ダール・ミュゼ）が引き続き選定され、営業開始。
令和 3年12月26日	文化財保護法第53条の規定に基づく公開承認施設として承認。
令和 4年	開館50周年を迎える。開館50周年記念事業実施。
令和 4年 4月 1日	漆原芳彦 美術館整備局次長が館長に就任。
令和 4年 8月28日	企画展「ティラノサウルス展」が、企画展の入場者数の新記録（52,297人）を達成。（8月28日閉幕時には64,139人に到達）
令和 4年10月16日	開館以来の常設展入場者数200万人達成。
令和 5年 4月 1日	博物館法の一部改正施行。
令和 5年 4月 1日	博物館の登録に関する規則（県）の一部改正施行。
令和 5年 8月 1日	総務課に改修担当を設置。
令和 5年 9月20日	博物館法の一部改正に伴う登録博物館として再登録。
令和 6年 4月 1日	美術振興課職員が知事部局地域社会振興部に設置された美術館へ本務を移す。
令和 6年 4月 6日	民間事業者と初めての共催で「古代エジプト美術館展」を開催。
令和 6年 8月 6日	鳥取県立博物館運営方針を策定。
令和 6年 8月30日	鳥取県立博物館耐震補強計画・リニューアル工事に係る基本計画策定業務委託が完了。
令和 7年 2月17日	美術作品の県立美術館への移転と館内の資料移動等模様替えのため休館。（4月30日まで）

2 施設の概要

(1) 鳥取県立博物館

〈規模〉

構 造 鉄筋コンクリート造 地下1階、地上2階、一部3階

面 積 敷地面積 14,228㎡

建築面積 3,576㎡

延床面積 9,699㎡

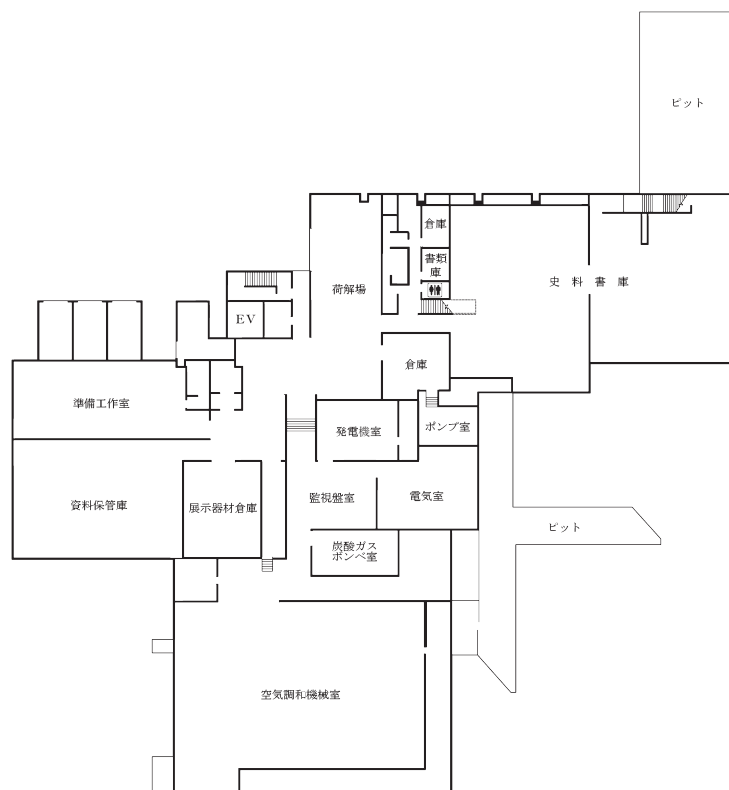
地階 2,668㎡ 1階 3,623㎡ 2階 2,606㎡ 3階 706㎡

屋上階 58㎡ 屋外倉庫（別棟）38㎡

〈主要設備〉

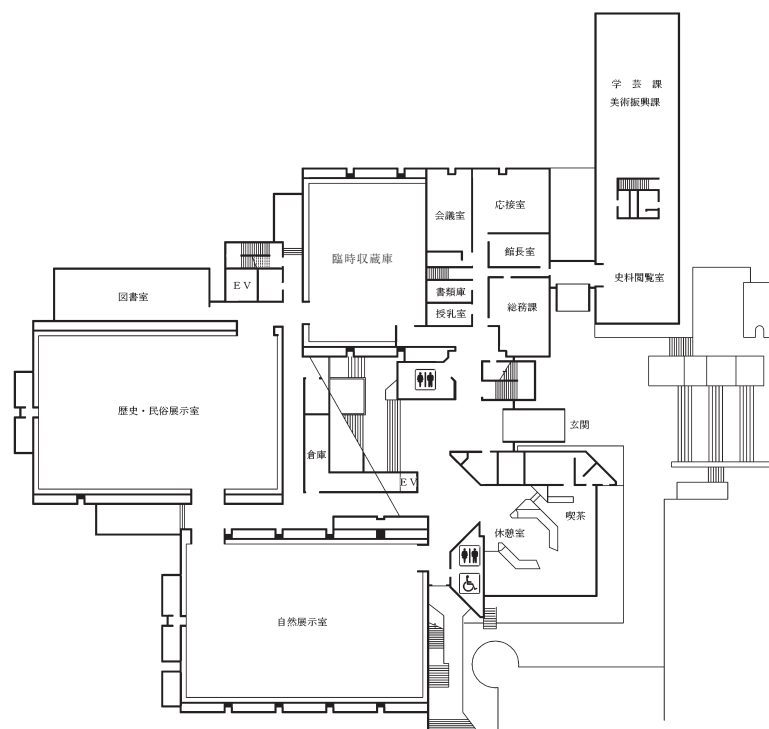
- ① 空気調和設備（温湿度調整）
- ② 収蔵庫、常設・特別展示室、炭酸ガス消火設備 50kgボンベ 112本
- ③ 予備発電設備 6,600V・250KVA
- ④ エレベーター設備 人荷用：定員 59名、積載荷重 3,900kg、1基
乗 用：定員 11名、積載荷重 750kg、1基

地階平面図



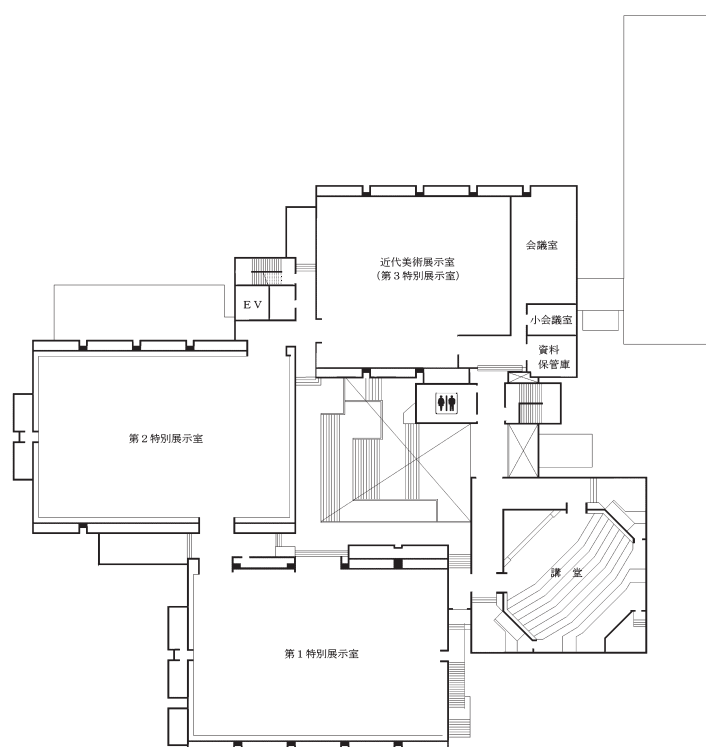
資料保管庫	217㎡
史料書庫	496㎡
展示器材倉庫	97㎡
準備工作室	159㎡
倉庫(2)	82㎡
荷解場	99㎡
暗室	13㎡
監視盤室	118㎡
発電機室	71㎡
電気室	67㎡
空気調和機械室	727㎡
炭酸ガスボンベ室	43㎡
ポンプ室	50㎡
警備関係室	31㎡
書類庫	10㎡
従業員控室	9㎡
トイレ	5㎡

1階平面図



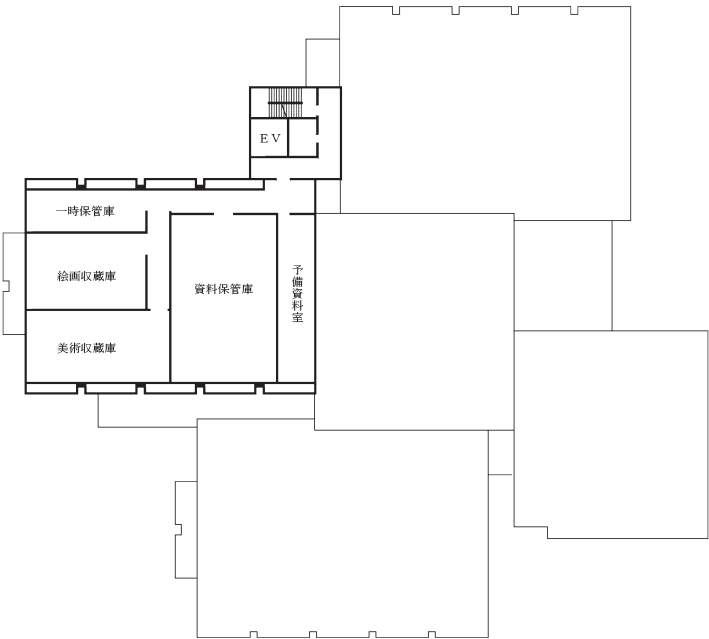
自然展示室	515㎡
歴史・民俗展示室	515㎡
臨時収蔵庫	260㎡
喫茶・休憩室	182㎡
休憩室(2)	66㎡
応接室	60㎡
館長室	26㎡
総務課	68㎡
学芸・美術振興課	170㎡
史料閲覧室	111㎡
図書室	108㎡
会議室	50㎡
書類庫	10㎡
授乳室	14㎡
倉庫(階段下)	110㎡
展示室倉庫(2)	40㎡
トイレ(2)	49㎡

2階平面図



第1特別展示室	515㎡
第2特別展示室	515㎡
近代美術展示室 (第3特別展示室)	374㎡
講堂・映写室	206㎡
会議室・小会議室	107㎡
資料保管庫	22㎡
展示室倉庫(2)	40㎡
休憩室(2)	66㎡
トイレ	30㎡

3階平面図



収蔵庫	258m ²
資料保管庫	172m ²
予備資料室	60m ²

3 昭和47年度～令和6年度利用統計

年度	区分	常設展			特 別		展 覧			普及活動		研究 相談	小 計	許可利用			合 計
		小・中学生	高校生	一般	計	展 覧 会 名	開館 日数	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外	展示室	講 堂	計	
昭和47年度 (148日)	個人	人	人	人	人			人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	16,804	4,231	44,662	65,697		開館記念											
	団体	23,831	4,714	6,947	35,492	郷土美術名作展 (10.1～10.22)	22	(28,563)	(6,437)	(28,213)	(63,213)	1,686	83	32,954	1,431	34,385	137,748
	計	40,635	8,945	51,609	101,189												
昭和48年度 (306日)	個人	10,083	2,109	23,891	36,083	第4回 日 展 (4.7～4.29)	23	9,072	6,148	15,126	30,346						
	団体	14,289	214	5,137	19,640	日本伝統工芸秀作展 (5.8～5.21)	14	964	309	3,953	5,226						
	計	24,372	2,323	29,028	55,723	郷土の美術展 } 世界の蝶展 } 計 (9.30～10.21)	22	5,792	1,464	4,751	12,007	1,700	608	58,311	4,009	62,320	169,181
								15,828	7,921	23,830	47,579						
昭和49年度 (307日)	個人	8,858	1,539	21,225	31,622	前田寛治とその仲間展 (4.28～5.19)	22	2,804	1,631	3,666	8,101						
	団体	12,967	582	5,283	18,832	人類の進化と旧石器展 (7.28～8.26)	30	4,341	831	5,018	10,190	2,855	621	56,738	3,603	60,341	144,650
	計	21,825	2,121	26,508	50,454	日本近世の美術工芸展 (10.13～11.4)	23	3,360	1,732	5,747	10,839						
						計		10,505	4,194	14,431	29,130						
昭和50年度 (310日)	個人	8,594	1,430	22,815	32,839	郷土名刀展 (5.11～6.1)	22	745	255	3,092	4,092						
	団体	11,246	1,287	5,362	17,895	鳥取の明治風俗展 (8.2～8.31)	30	2,783	407	4,951	8,141	2,975	755	23,212	2,904	26,116	103,643
	計	19,840	2,717	28,177	50,734	鉄 斎 展 (10.18～11.9)	23	2,902	1,171	5,774	9,847						
						計		6,430	1,833	13,817	22,080						
昭和51年度 (311日)	個人	7,097	1,088	18,097	26,282	世界の貝展 (4.16～5.30)	45	11,047	1,932	10,369	23,348						
	団体	10,102	274	7,157	17,533	松方コレクション展 (10.9～11.7)	30	15,804	10,202	26,290	52,296	2,231	618	83,822	4,803	88,625	212,031
	計	17,199	1,362	25,254	43,815	計		26,851	12,134	36,659	75,644						

年度 区分	常 設 展			特 別		展 覧				普及活動		研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計
	小・中学生	高校生	一般	計	開館 日数	展 覧 会 名	開館 日数	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外	展示室	講 堂 会議室	計	
昭和52年度 (314日)	個人	人	人	人	展	第8回 日 展 (4.29～5.19)	21	6,219	2,557	13,035	21,811	人	人	人	人	人	人
	団体	6,633	1,072	21,001	展	文化庁買上 優秀美術作品展 (8.6～8.26)	22	1,338	339	3,454	5,131	973	984	7,594	5,425	13,019	114,720
	計	9,983	1,443	5,606	展	失われた生物展 (10.8～11.6)	30	16,233	1,604	7,746	25,583						
		16,616	2,515	26,607	計			23,790	4,500	24,235	52,525						
昭和53年度 (312日)	個人	人	人	人	展	近代日本画名作展 (4.29～5.21)	23	4,064	1,519	6,585	12,168						
	団体	6,885	1,062	22,959	展	世界の現代陶芸展 (7.20～8.17)	29	782	360	2,091	3,233	2,008	1,150	37,614	6,600	44,214	126,878
	計	11,454	1,974	6,629	展	縄文の文化展 (10.7～11.5)	30	6,793	1,085	3,839	11,717						
		18,339	3,036	29,588	計			11,639	2,964	12,515	27,118						
昭和54年度 (312日)	個人	人	人	人	展	山陰の仏教美術展 (4.28～5.20)	23	2,741	671	5,636	9,048						
	団体	6,676	924	25,049	展	科学者レオナルド・ダ・ビンチ展 (8.4～8.26)	23	4,459	656	5,380	10,495						
	計	10,412	1,331	7,607	展	日本海100万年展 (10.6～11.4)	30	8,744	775	4,624	14,143	2,576	545	65,403	7,918	73,321	167,365
		17,088	2,255	32,656	展	現代美術選抜展 (12.8～12.22)	15	1,130	455	2,171	3,756						
昭和55年度 (309日)	個人	人	人	人	展	日本の人形文化展 (4.26～5.25)	30	2,504	442	3,980	6,926						
	団体	7,768	919	22,776	展	第11回 日 展 (6.14～7.6)	23	2,390	742	9,170	12,302	850	456	32,357	4,729	37,086	115,055
	計	10,135	2,927	4,970	展	関西洋画の名作展 (10.18～11.9)	22	2,970	495	3,063	6,528						
		17,903	3,846	27,746	計			7,864	1,679	16,213	25,756						
昭和56年度 (309日)	個人	人	人	人	展	近世の衣裳美術展 (4.25～5.17)	23	960 (7,393)	537 (352)	3,566 (7,696)	5,063 (15,441)						
	団体	10,674	959	26,525	展	鳥取県1000年展 (9.12～9.27・10.4～10.11・10.21～10.28)	16	20,346	552	12,049	32,947	800	1,012	30,606	4,000	34,606	144,625
	計	13,210	1,885	5,831	展	日本美術展 (10.25～11.15)	21	4,315	961	4,246	9,522						
		23,884	2,844	32,356	計			25,621	2,050	19,861	47,532						

年度	区分	常 設 展			特 別			展 覧			普及活動			研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計
		小・中学生	高校生	一般	計	展 覧 会 名	開館 日数	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外			展示室	講 堂 会議室	計	
昭和57年度 (297日)	個人	7,142	625	20,152	27,919	生きている化石展 (4.28～5.23)	26	10,117	583	7,731	18,431	人	人	人	人	人	人	人	人
	団体	7,078	1,058	4,180	12,316	藩政時代の写生画と文人画展 (8.7～8.29)	23	655	70	3,542	4,267	879	551	1,352	73,884	26,760	5,850	32,610	106,494
	計	14,220	1,683	24,332	40,235	内外美術名作展 (10.1～10.17)	17	3,405	494	4,270	8,169	15,543	30,867						
						計		14,177	1,147										
昭和58年度 (298日)	個人	4,641	450	15,817	20,908	世界の児童画展 (4.29～5.29)	27	7,120	130	3,106	10,356								
	団体	7,914	1,332	3,783	13,029	地球のふしぎ展 (7.16～8.21)	32	3,966	218	3,921	8,105	559	3,656 (3,110)	936	63,316 (3,110)	20,186	5,980	26,166	89,482 (3,110)
	計	12,555	1,782	19,600	33,937	辻 晉 堂 展 (9.23～10.23)	27	2,929	415	2,423	5,767								
						計		14,015	763	9,450	24,228								
昭和59年度 (306日)	個人	5,134	578	17,227	22,939	は に わ 展 (4.28～5.27)	27	7,519	292	3,266	11,077								
	団体	5,878	646	3,953	10,477	京 の 染 展 (7.7～7.29)	20	231	278	1,592	2,101	848	2,785 (2,115)	1,057	59,884 (2,115)	11,636	6,435	18,071	77,955 (2,115)
	計	11,012	1,224	21,180	33,416	近代日本美術の巨匠展 (10.6～11.4)	26	3,997	284	4,319	8,600								
						計		11,747	854	9,177	21,778								
昭和60年度 (301日)	個人	4,957	642	21,486	27,085	神々の美術展 (4.27～5.26)	27	1,412	197	3,206	4,815								
	団体	5,594	853	4,344	10,791	昆虫の世界展 (7.26～8.25)	27	6,238	146	6,083	12,467	935	2,820 (2,562)	1,117	60,030 (2,562)	28,773	5,240	34,013	94,043 (2,562)
	計	10,551	1,495	25,830	37,876	計		7,650	343	9,289	17,282								
昭和61年度 (303日)	個人	5,550	621	22,631	28,802	山陰の大名展 (4.26～5.25)	27	4,035	465	7,386	11,886								
	団体	6,166	939	5,332	12,437	日本近代洋画の歩み展 (10.7～11.3)	26	2,961	756	4,724	8,441	1,449	4,501 (4,170)	1,211	68,727 (4,170)	35,379 (2,462)	6,020	41,399 (2,462)	110,126 (6,632)
	計	11,716	1,560	27,963	41,239	計		6,996	1,221	12,110	20,327								

年度 区分	常 設 展			特 別		展 覧			普及活動		研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計
	小・中学生	高校生	一般	計	開館 日数	展 覧 会 名	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外	展示室	講 堂 会議室	計	
昭和62年度 (305日)	個人			人							人	人	人	人	人	人
						狩 野 派 の 名 宝 展 (4.25～5.24)	1,568	611	6,695	8,874						
	団体	4,960	562	23,181	27	恐 竜 と 鳥 獣 の 歴 史 展 (8.1～8.30)	8,306	258	9,813	18,377	1,766	1,064 (761)	21,757 (4,959)	8,936	30,693 (4,959)	114,205 (5,720)
	計	7,335	954	17,380	26	開 港 へ の 序 曲 展 (9.6～9.23)	2,393	142	3,612	6,147						
昭和63年度 (301日)	個人			人												
						近代版画のあけぼの展 (4.23～5.22)	1,579	42	2,166	3,787						
	団体	7,976	750	30,344	26	くらしを支える匠の世界展 (10.7～11.6)	3,126	120	3,140	6,386	1,347	6,228 (6,071)	33,827 (1,952)	9,178	43,005 (1,952)	115,547 (8,023)
	計	5,583	841	14,515	28	計	4,705	162	5,306	10,173						
平成元年度 (306日)	個人			人												
						山 陰 の 海 展 (7.28～8.27)	2,954	155	4,757	7,866						
	団体	5,303	702	27,696	28	現代美術の創造者たち展 (10.10～11.9)	2,142	87	2,728	4,957	1,263	14,942 (14,834)	28,743 (1,664)	11,010	39,753 (1,664)	122,326 (16,498)
	計	8,720	807	18,650	27	計	5,096	242	7,485	12,823						
平成2年度 (304日)	個人			人												
						濱 田 台 児 展 (4.28～5.20)	615	77	3,626	4,318						
	団体	5,011	700	25,818	21	車弥呼の時代をさぐる展 (7.27～8.26)	2,886	244	5,743	8,873	1,592	7,462 (7,265)	36,522 (3,100)	9,224	45,746 (3,100)	122,169 (10,365)
	計	6,002	677	13,401	28	石 橋 美 術 館 名 品 展 (10.5～11.4)	2,445	129	5,547	8,121						
平成3年度 (305日)	個人			人												
						マンモスと人類の時代展 (7.26～8.25)	7,495	356	10,470	18,321						
	団体	4,534	702	27,667	28	谷文晁とその周辺の画家たち展 (10.5～11.4)	1,306	13	3,278	4,597	1,354	6,161 (5,888)	45,397	9,744	55,141	134,800 (5,888)
	計	6,790	1,106	15,035	28	計	8,801	369	13,748	22,918						
		11,324	1,808	34,806												

年度	区分	常 設 展			特 別 展		普 及 活 動			研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計		
		小・中学生	高校生	一般	計	展 覧 会 名	開館 日数	小・中学生	高校生			一般	計	館内		館外	展示室
平成4年度 (298日)	個人				人			人	人	人	人	人		人	人	人	人
	団体	4,832	627	27,314	32,773	まつり・獅子と龍 (7.24～8.23)	28	1,096	90	2,847	4,033						
	計	5,757	992	6,020	12,769	近代の日本画 (10.9～11.8)	28	1,096	35	3,882	5,013	1,238	3,698 (3,550)	45,683	8,910	54,593	115,277 (3,550)
		10,589	1,619	33,334	45,542	計		2,192	125	6,729	9,046						
平成5年度 (303日)	個人					大海獣 (7.30～8.29)	28	3,858	233	6,625	10,716						
	団体	4,836	679	26,943	32,458	工芸美術の華 (10.9～11.8)	28	665	12	2,257	2,934	1,101	5,616 (5,415)	43,970	6,905	50,875	117,338 (5,415)
	計	6,276	628	5,710	12,614	計		4,523	245	8,882	13,650						
		11,112	1,307	32,653	45,072												
平成6年度 (307日)	個人					水木しげると日本の妖怪 (4.23～5.22)	28	3,816	241	8,558	12,615						
	団体	3,343	477	20,296	24,116	明治維新と鳥取 (10.7～11.6)	28	2,418	43	3,913	6,374	829	2,305 (2,180)	31,633	4,767	36,400	95,619 (2,180)
	計	7,193	224	4,701	12,118	計		6,234	284	12,471	18,989						
		10,536	701	24,997	36,234												
平成7年度 (305日)	個人					生命40億年のあゆみ (7.28～8.27)	28	4,669	204	6,929	11,802						
	団体	3,010	480	20,626	24,116	生涯100年記念・里見勝蔵 (10.6～11.5)	28	74	40	1,546	1,660	931	1,626 (1,466)	28,764	4,425	33,189	83,257 (1,466)
	計	3,607	364	4,582	8,553	計		4,743	244	8,475	13,462						
		6,617	844	25,208	32,669												
平成8年度 (311日)	個人					大國主と大黒天 (4.26～5.26)	28	305	31	3,210	3,546						
	団体	3,646	431	20,677	24,754	中西国の画家たち展 (6.8～6.30)	20	54	94	1,967	2,115	1,393 (1,115)	7,774 (7,607)	25,915	3,694	29,609	86,329 (1,115) (7,607)
	計	4,532	792	2,541	7,865	大唐王朝の華 (7.14～8.18)	33	359	63	4,043	4,465						
		8,178	1,223	23,218	32,619	前田寛治 (9.29～11.4)	32	342	34	3,692	4,068						

年度	区分	常 設 展			県 展	特 別			展 覧			普及活動		研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計
		小・中学生	高校生	一般		計	開館 日数	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外			展示室	講 堂 会議室	人	
平成 9 年度 (318 日)	個人		人	人	人	救おう！日本の野生生物 (7.24～8.24)	31	1,686	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	団体	2889	430	19934	23253	紫石・応挙と土方稲嶺展 (9.28～10.26)	26	47	27	4176	4250	1541 〔205〕	9109 (8,767)	837	61,364 〔205〕 (8,767)	48,595	3423	52,018	113,382 〔205〕 (8,767)
	計	3495	219	2273	5987	開館 25 周年記念 栄光の近世ヨーロッパ絵画展 (11.9～12.7)	26	449	115	5547	6111								
		6384	649	22207	29240	計		2182	239	12775	15196								
平成 10 年度 (305 日)	個人					天 狗 と 山 伏 (10.3～11.3)	29	733	233	3260	4226								
	団体	4824	499	19948	25271	戦 後 日 本 画 の 歩 み (11.14～12.13)	27	164	148	3171	3483	1385 〔149〕	4918 (4,717)	1021	54,257 〔149〕 (4,717)	36,098	3445	39,543	93,800 〔149〕 (4,717)
	計	3663	1416	2962	8041	計		897	381	6431	7709								
		8487	1915	22910	33312														
平成 11 年度 (308 日)	個人					か む ・ さ す ・ か ぶ れ る (7.23～8.22)	30	4673	132	8324	13129								
	団体	2829	301	17234	20364	民芸運動と岡村吉右衛門 (10.1～10.31)	28	25	12	2157	2194	1337 〔278〕	15,007 (14,762)	1,138	65,188 〔278〕 (14,762)	42,667	4,110	46,777	111,965 〔278〕 (14,762)
	計	3370	703	2827	6900	計		4698	144	10481	15323								
		6199	1004	20061	27264														
平成 12 年度 (312 日)	個人					む き ば ん だ (7.25～8.23)	29	1351	140	4690	6181								
	団体	2971	313	15778	19062	現 代 中 国 の 美 術 (11.3～12.3)	27	71	140	2889	3100	2878 〔198〕	13,039 (12,838)	902	57,945 〔198〕 (12,838)	29,526	3,471	32,997	90,942 〔198〕 (12,838)
	計	3136	958	3540	7634	計		1422	280	7579	9281								
		6107	1271	19318	26696														
平成 13 年度 (312 日)	個人					ト リ ピ ー 森 の 大 冒 険 (7.25～8.22)	28	1642	51	3342	5035								
	団体	4322	704	27622	32648	現 代 美 術 へ の 招 待 (10.2～11.2)	29	382	101	3101	3584	2073 〔180〕	11,773 (11,566)	621	67,631 〔180〕 (11,566)	49,917	3,321	53,238	120,869 〔180〕 (11,566)
	計	2976	651	3411	7038	計		2024	152	6443	8619								
		7298	1355	31033	39686														

年度 区分	常 設				県 展	特 別				展 覧				普及活動		研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計
	幼児	小・中・高・大	学生	一般		計	館内	館外	計	展示室	講堂・会議室	人	人	人							
平成14年度 (322日)	個人	4,829	908		20,886	(第46回) 4,426	伊谷賢蔵生誕百年記念展 (4.23～5.19)	275	261	3,082	3,618	人	人	人	76,315 〔1,745〕 (5,832)	36,793	3,029	39,822	116,137 〔1,745〕 (5,832)		
	団体	1,621	850		3,132		華やぐパリの芸術家たち展 (7.20～8.25)	950	256	6,274	7,480	2,348 〔1,745〕 (5,832)	7,382 (5,832)	780							
	計	6,450	1,758		24,018		異 界 万 華 鏡 (9.6～10.6)	2,333	348	8,210	10,891	7,164	23,953								
平成15年度 (323日)	個人					(第47回) 4,918	鳥 取 県 の 名 宝 (11.2～12.1) 計	4,306	894	23,953	29,153	人	人	人							
	団体	1,464	2813	473	18,277		世界 どう ぶ つ 物 語 (7.20～8.24)	7,009	477	11,365	24,087	2,292 〔1,745〕 (5,832)	11,521 (5,832)	626	79,715 〔1,745〕 (5,832)	41,211	4,095	45,306	125,021 〔1,745〕 (5,832)		
	計	0	2,357	179	2,783		よ み が え る 仏 像 (10.21～11.16)	1,023	18	3,323	4,393	3,019	3,532								
平成16年度 (333日)	個人	1,911	3,955	426	18,893	(第48回) 4,673	大 (oh!) 水木しげる展 (4.29～5.30)	3,914	512	9,357	15,151	人	人	人							
	団体	0	3,127	627	2,161		鳥 取 藩 3 2 万 石 (10.16～11.14)	1,312	569	6,054	8,048	3,145 〔463〕 (4,240)	4,820 (4,240)	918	67,855 〔463〕 (4,240)	29,639	2,822	32,461	100,316 〔463〕 (4,240)		
	計	1,911	7,082	1,053	21,054		計	5,226	1,081	15,411	23,199										
平成17年度 (338日)	個人	1,045	2,489	559	17,614	(第49回) 3,806	遙 か な る 進 化 (7.16～8.28)	8,604	422	13,404	27,111	人	人	人							
	団体	317	2,306	726	0		ア メ リ カ 現 代 美 術 展 (11.19～12.25)	844	960	2,601	4,719	2,271 〔465〕 (24,298)	24,926 (24,298)	1,127	94,868 〔465〕 (24,298)	27,738	3,408	31,146	126,014 〔465〕 (24,298)		
	計	1,362	4,795	1,285	19,733		写 真 都 市 パ リ (3.11～4.16) 計	9,669	1,743	18,327	35,003										
平成18年度 (334日)	個人					(第50回) 4,121	女 なら だ け は 世 は 明 け ぬ (5.14～6.11)	61	97	2,153	2,371	人	人	人							
	団体	3,906	7,034	580	951		沖 一 峨 (10.7～11.5)	686	169	6,367	7,609	1,656 〔160〕 (23,731)	24,276 (23,731)	472	79,208 〔160〕 (23,731)	26,682	2,047	28,729	107,937 〔160〕 (23,731)		
	計	4,241	9,682	1,279	10,24		デ ィ ザ イ ン ・ ホ ッ ク ニ ー 版 画 展 (11.18～12.17) 計	603	459	1,715	2,976	10,235	12,956								

年度 区分	常 設 展					特 別		展 覧				普及活動		小 計	許 可 利 用		合 計
	幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	展 覧 名	幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計		展示室	講 堂・会議室	
平成19年度 (280日)	個人	2079	3832	568		21377	中ハシ 克シゲ展 (4.28～5.27)	35	403	108	64	1138	1,748	人	人	人	人
	団体	435	1780	101		3539	石谷 コレク ション 展 (6.2～7.1)	38	65	20	27	2,546	2,696	人			
	計	2514	5612	669		24,916	挑 戦 者 た ち (7.14～8.26)	2,101	4,074	375	311	5,900	12,761	人			
							万里の長城写真展 (10.3～10.24)	(121)	(185)	(12)	(28)	(2,070)	(2,416)	人			
							ヴェネツィア絵画のきらめき (11.3～12.9)	107	1,080	1,217	278	5,170	7,852	2,093 [376]	24,920	1,272	26,192
平成20年度 (334日)	個人	3251	6115	1119		29,474	郷土作家展 書の宇宙・陶の大地	101	38	61	36	818	1,054	577 [376] (19,590)			124,794 [376] (19,590)
	団体	86	2188	413		3,443	柴山抱海・山本浩彩 (3.12～3.25)										
	計	3,337	8,303	1,532		32,917	因幡・伯耆の王者たち (3.14～4.13)	68	254	55	84	1,838	2,299				
							計	2,450	5,914	1,836	800	17,410	28,410				
							前田寛治のバリ (5.19～6.22)	90	173	197	160	3,583	4,203				
平成21年度 (332日)	個人	1,370	3,031	566		22,740	ようこそ恐竜ラボへ! (7.19～8.24)	4,073	7,730	382	340	9,991	22,516				
	団体	246	2,105	532		3,698	はじまりの物語 (10.4～11.9)	34	757	92	100	3,820	4,803				
	計	1,616	5,136	1,098		26,438	シュルレアリスムとその周辺 (11.22～12.23)	60	271	935	289	2,143	3,698	404 [614] (971)	29,924	1,701	31,625
							郷土作家展 海の刻	7	18	6	17	663	711	2,322 [614] (971)			82,858 [614] (971)
							古市義二・岸本章 (1.12～1.25)	4,264	8,949	1,612	906	20,200	35,931				
平成21年度 (332日)	個人	1,370	3,031	566		22,740	京の日本画 (4.4～5.10)	88	554	459	193	5,064	6,358				
	団体	246	2,105	532		3,698	印象派からフォーヴへ (7.22～8.30)	88	638	520	445	3,996	5,687				
	計	1,616	5,136	1,098		26,438	挑戦! 頭脳パズルボックス (10.10～11.8)	922	3,472	723	259	3,695	9,071	416 [761] (2,184)	38,331	1,800	40,131
							前田昭博 (11.21～12.20)	30	509	84	75	2,888	3,586	2,551 [761] (2,184)			65,426 [761] (2,184)
							新収蔵品展 (1.16～2.14)	112	154	39	45	2,267	2,617				105,557 [761] (2,184)
平成21年度 (332日)	個人	1,370	3,031	566		22,740	計	1,240	5,327	1,825	1,017	17,910	27,319				
	団体	246	2,105	532		3,698											
	計	1,616	5,136	1,098		26,438											

年度	区分	常設展					特 別		展 望					普及活動			許可利用		合 計			
		幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	展覧会名	幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	館内	館外	展示室	講堂・会議室				
平成22年度 (336日)	個人	1,990	4,276	622	789	16,551	24,228	楊谷と元旦 (5.22～6.20)	36	60	132	156	3,346	3,730	人	人	人	人	人			
	団体	191	1,476	114	36	844	2,661	シーラカンス (7.17～8.29)	1,235	3,529	532	414	5,382	11,092								
	計	2,181	5,752	736	825	17,395	26,889	海と生きる (10.9～11.14)	49	447	30	102	2,053	2,681	1,943 〔432〕	3,452	295	57,990 〔432〕	47,808	1,648	49,456	107,446 〔432〕
								彫刻家辻菅堂展 (11.27～1.10)	42	468	211	129	1,668	2,518								
平成23年度 (338日)	個人	3,039	5,639	586	779	19,305	29,348	森岡柳蔵 (4.9～5.22)	51	709	61	147	2,998	3,966								
	団体	327	2,706	182	111	1,854	5,180	OCEAN! (7.16～8.28)	2,489	4,985	611	498	7,899	16,482								
	計	3,366	8,345	768	890	21,159	34,528	大久保英治 (11.16～12.25)	69	463	16	59	1,144	1,751	1,745 〔414〕	10,191	236	75,637 〔414〕	22,169	2,200	24,369	100,006 〔414〕
								鳥取鉄道物語 (2.11～3.20)	751	883	102	172	4,830	6,738								
平成24年度 (334日)	個人	2,541	4,975	856	1,371	24,819	34,562	柳宗悦展 (4.7～5.20)	165	674	81	218	6,970	8,108								
	団体	343	2,946	467	67	1,472	5,295	大きのこ展 (7.14～9.2)	2,222	5,028	703	1,126	11,011	20,090								
	計	2,884	7,921	1,323	1,438	26,291	39,857	須田国太郎展 (10.20～11.25)	26	419	206	94	2,171	2,916	2,807 〔462〕	2,852	182	82,687 〔462〕	22,806	1,609	24,415	107,102 〔462〕
								発掘された日本列島 (1.12～2.24)	153	379	52	85	2,699	3,368								
平成25年度 (354日)	個人	2,138	3,532	547	700	19,018	25,935	サルとヒト (7.13～8.25)	916	2,226	262	322	4,032	7,758								
	団体	479	1,899	276	40	2,304	4,998	ファインバーグ展 (10.5～11.10)	88	472	256	160	8,065	9,041								
	計	2,617	5,431	823	740	21,322	30,933	鳥取藩二十二年 士と明治維新 (11.23～12.23)	60	262	37	74	2,677	3,110	2,794 〔207〕	4,397	350	63,756 〔207〕	33,354	1,302	34,656	98,412 〔207〕
								Variations—絵画の光景 (1.11～2.14)	47	228	27	59	1,289	1,650								
平成26年度 (354日)	個人	2,138	3,532	547	700	19,018	25,935	菅 穂彦展 (2.22～4.6)	48	199	99	133	3,244	3,723								
	団体	479	1,899	276	40	2,304	4,998	計	1,159	3,387	681	748	19,307	25,282								
	計	2,617	5,431	823	740	21,322	30,933															

区分 年度	常 設 展				特 別 展				普及活動				研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計			
	幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	館内	館外	展示室	講堂 会議室	人										
平成26年度 (331日)	個人	2,344	3,988	592	1,239	19,169	27,332	人	60	325	295	217	3,147	4,044	人	人	人	人	82,238 〔481〕		
	団体	176	2,524	523	28	1,327	4,578	トスカーナと近代絵画 (4.15～5.27)	169	230	95	59	2,353	2,906	人	人	人	人			
	計	2,520	6,512	1,115	1,267	20,496	31,910	大 鱈 (6.7～7.6)	1,468	3,198	265	633	6,162	11,726	2,263 〔481〕	8,537	485	14,193		1,541	15,734
								胸キュン☆サングラス展 (7.19～8.31)	14	258	135	47	1,233	1,687							
平成27年度 (336日)	個人	5,486	8,541	889	1,095	32,320	48,331	人	92	432	584	157	5,439	6,704	人	人	人	人	137,145 〔757〕		
	団体	156	1,799	564	57	1,288	3,864	レオナルド・フジタ展 (5.16～7.5)	6,198	8,978	525	550	14,253	30,504	人	人	人	人		人	
	計	5,642	10,340	1,453	1,152	33,608	52,195	大 恐 竜 展 (7.18～8.30)	29	412	52	135	3,556	4,184	2,727 〔757〕	6,972	437	24,809		2,497	27,306
								日本近代洋画への道 (10.3～11.8)	76	353	57	101	2,707	3,294							
平成28年度 (331日)	個人	2,208	4,431	504	714	19,406	27,263	人	6,433	10,312	1,253	1,068	28,442	47,508	人	人	人	人	89,742 〔443〕		
	団体	173	1,987	281	218	1,660	4,319	昭和の洋画を切り拓いた若き情熱 (4.2～5.22)	54	168	67	265	2,932	3,486	人	人	人	人		人	
	計	2,381	6,418	785	932	21,066	31,582	宇 宙 へ の 挑 戦 (7.23～8.28)	1,602	4,259	172	-	7,327	13,360	2,157 〔443〕	7,653	552	22,433		998	23,431
								日本におけるキュビズム (10.1～11.13)	87	747	407	192	2,889	4,322							
平成29年度 (330日)	個人	3,044	4,294	751	932	20,628	29,649	人	78	208	59	173	5,519	6,037	人	人	人	人	99,040 〔627〕		
	団体	236	1,778	294	38	1,769	4,115	大 〇 荒 神 展 (10.15～11.6)	21	17	-	-	1,656	1,694	人	人	人	人		人	
	計	3,280	6,072	1,045	970	22,397	33,764	ミュージアムと創造的対話01 (2.25～3.20)	33	231	81	139	1,021	1,505	3,092 〔627〕	5,897	597	22,736		1,740	24,476
								バーナード・リーチ展 (4.15～6.4)	1,797	5,422	727	596	15,825	24,367							

年度	区分	常設展					特別					展示					普及活動		研究相談	小計	許可利用		合計			
		幼児	小中学生	高校生	学生	一般	計	展覧会名	幼児	小中学生	高校生	学生	一般	計	館内	館外	展示室	講堂・会議室			計					
平成30年度 (328日)	個人 1,927 団体 206 計 2,133	人	3,376	人	658	人	21,909	大山展 (6.2～7.1) とっりの化石EXPO! (7.14～8.26) 土方稲嶺展 (10.6～11.1) ミュージアムと創造的対話02 (11.23～12.24) Our Collections! (2.3～3.18) 計	人	37	人	80	人	53	人	-	人	2,423	2,593	人	56,670 〔799〕	人	36,253 〔799〕	2,711 〔799〕	38,964 〔799〕	95,634 〔799〕
		人	3,941	人	3,773	人	239		人	6,144	11,873	人	5,358	人	38,964											
		人	25,850	人	826	人	154		人	3,641	4,655	人	2,717 〔799〕	人	38,964											
		人	3,941	人	201	人	88		人	1,194	1,676	人	2,717 〔799〕	人	38,964											
令和元年度 (329日)	個人 1,822 団体 330 計 2,152	人	3,646	人	745	人	26,728	ニューヨーク・アートシーン (4.13～5.19) 手塚治虫のメッセージ (7.13～8.25) 黄檗文化とその名宝 (10.5～11.4) 塩谷定好とその時代 (11.16～12.15) 生誕100年國領経郎展 (1.25～2.25) 計	人	237	人	474	人	504	人	242	人	4,769	6,226	人	65,068 〔546〕	人	12,811	2,607	15,418	80,486 〔546〕
		人	4,509	人	2,287	人	153		人	5,105	8,841	人	2,927 〔546〕	人	15,418											
		人	31,237	人	427	人	27		人	3,440	3,933	人	2,927 〔546〕	人	15,418											
		人	31,237	人	388	人	31		人	2,051	2,498	人	2,927 〔546〕	人	15,418											
令和2年度 (305日)	個人 2,299 団体 168 計 2,467	人	4,227	人	950	人	29,117	輝いていた60's (6.6～7.5) こんにちは変形菌! (7.18～8.30) ザ・フィンランドデザイン展 (10.10～11.15) 創造的対話03 (11.28～12.27) 岡本太郎 (2.11～3.21) 計	人	145	人	349	人	86	人	217	人	3,768	4,565	人	77,286 〔261〕	人	13,544	500	14,044	91,330 〔261〕
		人	3,520	人	2,256	人	275		人	6,845	10,455	人	2,790 〔261〕	人	14,044											
		人	32,637	人	1,194	人	200		人	8,782	10,890	人	2,790 〔261〕	人	14,044											
		人	32,637	人	246	人	235		人	1,459	1,988	人	2,790 〔261〕	人	14,044											
令和3年度 (321日)	個人 3,055 団体 189 計 3,244	人	4,627	人	818	人	25,293	垣田堅二郎コレクション展 (4.10～5.9) クジラとイルカの世界 (7.17～8.29) とっりの乱世 (10.9～11.7) 東郷青児と前田寛治 (11.20～12.26) 小早川秋聲 (2.11～3.21) 計	人	47	人	270	人	92	人	33	人	1,536	1,978	人	61,452 〔273〕	人	29,978	1,512	31,490	92,942 〔273〕
		人	4,286	人	3,438	人	422		人	7,376	13,401	人	1,790 〔273〕	人	31,490											
		人	29,579	人	926	人	209		人	3,721	5,005	人	1,790 〔273〕	人	31,490											
		人	29,579	人	640	人	199		人	2,802	3,683	人	1,790 〔273〕	人	31,490											

区分 年度	常 設 展					特 別 展					普及活動			研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計			
	幼 児	小・中・生	高校生	学 生	一 般	計	展 覧 会 名	幼 児	小・中・生	高校生	学 生	一 般	計			館 内	館 外	展 示 室		講 堂 會議室	計	
令和4年度 (323日)	個人	5,926	7,235	570	722	14,765	29,218	三蔵法師が伝えたもの (4.9～5.15)	43	262	49	-	4,351	4,705								
	団体	302	2,256	121	0	1,931	4,610	テ イ ラ ノ サ ウ ル ス 展 (6.18～8.28)	14,813	16,054	926	-	32,346	64,139								
	計	6,228	9,491	691	722	16,696	33,828	す べ て み せ ま す ! (10.29～12.11)	307	1,498	156	290	5,239	7,490	1,464 〔1,532〕	2,918	144	116,895 〔1,532〕	9,712	1,651	11,363	128,258 〔1,532〕
令和5年度 (324日)	個人	3,314	5,276	657	948	13,719	23,914	ア イ ン シ ュ エ イ ン 展 (7.1～8.27)	2,974	7,852	449	508	11,948	23,731								
	団体	234	1,144	166	36	3,467	5,047	勾 玉 の 世 界 (10.7～11.12)	170	468	43	122	3,037	3,840	2,841 〔228〕	3,973	128	69,438 〔228〕	11,065	2,574	13,639	83,077 〔228〕
	計	3,548	6,420	823	984	17,186	28,961	ミ ュ ー ジ ア ム と の 創 造 的 対 話 04 (11.26～12.28)	122	1,142	95	-	1,383	2,742								
令和6年度 (286日)	個人	2,311	4,268	841	1,065	13,521	22,006	古 代 エ ジ プ ト 美 術 館 展 (4.6～5.12)	983	4,199	1,829	773	33,187	40,971								
	団体	268	1,866	581	0	2,010	4,725	ア ー ト っ て な に ? (6.29～8.25)	508	1,703	464	-	3,821	6,496	1,932 〔1,098〕	6,274	108	110,074 〔1,098〕	11,315	1,965	13,280	123,354 〔1,098〕
	計	2,579	6,134	1,422	1,065	15,531	26,731	ネ コ (10.5～11.10)	2,233	3,681	935	698	15,587	23,134								
令和6年度 (286日)								絵 金 (11.3～1.13)	90	266	152	169	3,751	4,428								
								計	3,814	9,849	3,380	1,640	56,346	75,029								

(1) 普及活動・館内欄の〔 〕は、常設展・企画展におけるギャラリートーク参加者数(内数)であり、同欄においては外数、館外欄の()は巡回展入場者数で内数

(2) 許可利用・展示室欄の()は共催展入場者数で内数

(3) 平成19年度から「特別展」を「企画展」に名称変更

(4) 令和2年度企画展「こんにちは変形菌」の学生5名は学校団体による入場者数であり、その他の学生は一般へ計上

(5) 平成28年度から令和3年度までの企画展に係る、高校生・学生の「ー」は一般へ計上

(6) 令和4年度企画展「三蔵法師が伝えたもの」「ティラノサウルス展」「安岡信義」に係る、学生の「ー」は一般へ計上

(7) 令和5年度企画展「ミュージアムとの創造的対話04」「根本幽峨」に係る、学生の「ー」は一般へ計上

(8) 令和6年度企画展「アートってなに?」に係る、学生の「ー」は一般へ計上

4 昭和47年度～平成18年度催物展（企画展）開催状況

年度	展 覧 会 名	期 間	会 場	摘 要
S47	鳥取県の民俗年中行事写真展	S48. 3. 3～S48. 3.25	第2展示室	
48	博物館美術資料館蔵品展	S48. 7.31～S48. 8.19	第3展示室	
49	日 本 の 野 鳥 展	S49. 5.21～S49. 6. 9	〃	
	大 工 道 具 展	S50. 3.15～S50. 3.30	〃	
50	日 本 の 野 鳥 展	S50. 4.26～S50. 5. 9	〃	
	美 術 収 蔵 品 展	S50. 6.17～S50. 7.13	〃	
	空から見た郷土写真展	S50. 9.13～S50. 9.24	第2展示室	
	島 田 元 旦 展	S51. 2.24～S51. 3.21	第3展示室	
	因 伯 の 古 絵 図 展	S51. 3.27～S51. 4.11	〃	
51	郷土に伝わる仏画展	S51. 6.22～S51. 7.11	〃	
	博物館資料館蔵品展	S51. 7.27～S51. 8.18	〃	
	発掘展因伯の古代を掘る	S51. 8.24～S51. 9.12	〃	
	失 わ れ た 漁 具 展	S51.11.14～S51.11.28	〃	
	公 募 科 学 写 真 展	S52. 3.13～S52. 3.27	第2展示室	
52	日本列島の野鳥展	S52. 5.28～S52. 6.19	第3展示室	
	冬 の 民 具 展	S52.11.12～S52.11.27	〃	
53	山陰海岸の生物展	S53. 5.27～S53. 6.18	〃	
	美術資料館蔵品展	S53. 6.22～S53. 7. 9	第1展示室 第3展示室	
	秋 の キ ノ コ 展	S53.11.11～S53.12. 3	第3展示室	
	民俗行事写真展	S54. 3.10～S54. 3.25	〃	
54	発掘資料展 一秋里遺跡を掘る一	S54. 6. 1～S54. 6.15	〃	
	古文書展と古地図展	S54. 6.23～S54. 7. 8	〃	
	石谷美術コレクション展	S55. 1. 8～S55. 1.27	第1展示室 第2展示室 第3展示室	
	空からみた郷土写真展	S55. 3. 1～S55. 3.16	第2展示室	
	ア イン シ ュ タ イ ン 生誕100年記念写真展	S55. 3. 1～S55. 3.16	第3展示室	京都ドイツ文化センター共 催、鳥取大学協賛
55	古文書展～因・伯の木綿～	S55. 7.13～S55. 7.20	〃	
	自 然 資 料 展	S55. 8. 2～S55. 8.31	〃	
	旧 鳥 取 駅 資 料 展	S56. 3. 7～S56. 3.22	〃	
56	シカゴ・ランドフォールプレス版画展 ～現代アメリカの版画～	S56. 6.16～S56. 6.28	〃	
57	自 然 資 料 展	S57. 7.17～S57. 7.31	〃	
	館 蔵 美 術 資 料 展	S57.11. 3～S57.11.23	第1展示室	
	鳥 取 城	S58. 3.20～S58. 4. 3	第3展示室	
58	前 ～ 田 彩 と 寛 素 描 治 ～ 堀 家 資 料 展 ～儒家堀家をめぐる人々～	S58. 4. 9～S58. 6.26	〃	
		S58.11. 1～S58.11.20	〃	
59	生 駒 標 本 展	S59. 8. 7～S59. 8.30	〃	
	空から見た郷土写真展	S60. 3. 1～S60. 3.17	第2展示室	
60	近世のやきものとぬりもの展	S60. 6.18～S60. 6.30	第1展示室	
	中 島 菜 刀 展	S60. 9. 3～S60. 9.16	第1展示室 第3展示室	

年度	展 覧 会 名	期 間	会 場	摘 要
61	自 然 資 料 展	S61. 8. 1 ～ S61. 8.28	第2展示室	
62	因 伯 の 古 地 図 展	S62. 3.28 ～ S62. 4.19	第1展示室	
	考 古 資 料 展 ～発掘された古代の情報～	S62.10.21 ～ S62.11.15	第3展示室	
	尾 崎 悌 之 助 遺 作 展	S62.10.31 ～ S62.11.11	第1展示室 第2展示室	
63	自 然 標 本 展 ～夏休みに学ぶ自然のいろいろ～	S63. 7.27 ～ S63. 8.21	第2展示室	
	君 野 コ レ ク シ ョ ン 展	S63. 8. 7 ～ S63. 8.21	第1展示室 第3展示室	
	第31回日本伝統工芸中国支部展	S63. 9.18 ～ S63. 9.25	第3展示室	日本工芸会中国支部ほか 共催
	絵 馬 と 信 仰 ～ 鳥 取 県 の 絵 馬 ～	S63.11.15 ～ S63.12. 4	〃	
H 1	橋 本 興 家 版 画 展	H 1. 3.11 ～ H 1. 4.16	第1展示室 第3展示室	
	オ ラ ン ダ 現 代 美 術 展	H 1. 4.23 ～ H 1. 5. 7	第2展示室	オランダ・トットリ現代 美術交流展実行委員会ほ か共催
	因・伯と但馬の襖絵	H 1. 7. 8 ～ H 1. 7.30	第3展示室	
	空から見た郷土のすがた展	H 1.11.16 ～ H 1.12.13	第2展示室	
2	第33回日本伝統工芸中国支部展	H 2. 9.22 ～ H 2. 9.30	第3展示室	日本工芸会中国支部ほか 共催
	川と池の自然のくらし	H 2.11.23 ～ H 2.12.16	第2展示室	
3	山 地 の 自 然 の く ら し	H 3.12. 4 ～ H 4. 1.19	〃	
4	身 近 な 鳥・珍 しい 鳥	H 4. 5. 2 ～ H 4. 5.17	第1展示室	
	池 田 光 伸 展	H 4. 7. 1 ～ H 4. 7.12	第3展示室	
	第35回日本伝統工芸中国支部展	H 4. 7. 2 ～ H 4. 7. 8	第1展示室	日本工芸会中国支部ほか 共催
	海 岸 地 域 の 自 然 と く ら し	H 4.11.19 ～ H 4.12.13	第3展示室	
	安 富 コ レ ク シ ョ ン 展 I ～ 江 戸 時 代 の 絵 画 ～	H 5. 2.13 ～ H 5. 3. 7	〃	
5	夭折の画家・前田寛治と 異色の彫刻家・辻晋堂	H 5. 4.25 ～ H 5. 5.30	第1展示室 第2展示室	
	画家 伊谷賢蔵と尾崎悌之助	H 5.12.16 ～ H 6. 1.23	第1展示室	
	安 富 コ レ ク シ ョ ン 展 II ～ 考 古 資 料 ・ 工 芸 資 料 の 美 ～	H 6. 2.15 ～ H 6. 3.13	〃	
6	空から見た郷土のすがた	H 6. 6.14 ～ H 6. 7. 3	第2展示室	
	鳥 た ち の 世 界	H 6. 7.22 ～ H 6. 8.21	第1展示室	
	山 本 兼 文 遺 作 展 ～ 描 き ・ 彫 り ・ 刻 み 続 け た 半 世 紀 ～	H 6. 8. 2 ～ H 6. 8.15	第2展示室 第3展示室	
	安 富 コ レ ク シ ョ ン 展 III ～ 書 と 人 物 ～	H 7. 2.14 ～ H 7. 3.12	第1展示室	
7	～信仰の造形～郷土に伝わる仏画展～	H 7. 4.22 ～ H 7. 5.21	第3展示室	
	因 伯 の 古 地 図	H 7. 4.28 ～ H 7. 5.21	第1展示室	
	戦 後 5 0 年 ・ 戦 争 と 美 術	H 7. 7.20 ～ H 7. 8.20	第3展示室	
	安 富 コ レ ク シ ョ ン 総 合 展	H 8. 2.10 ～ H 8. 3.10	第1展示室	
8	山 陰 海 岸 と カ ニ ～ カ ニ と 一 緒 に 記 念 写 真 ～	H 8. 7.19 ～ H 8. 8.25	第3展示室	

年度	展 覧 会 名	期 間	会 場	摘 要
9	鳥 取 東 照 宮 の 宝 物	H 9. 3.27 ～ H 9. 4.20	第 1 展示室	
	絵 図 と 郷 土 で み る 鳥 取 城	H10. 2.13 ～ H10. 3.15	〃	
10	岡村吉右衛門コレクション展 — ア ジ ア の 染 織 —	H10. 4.18 ～ H10. 5.17	〃	
	ロストワールド 太古の生きもの	H10. 7. 2 ～ H10. 8. 1	〃	
11	空 から 見 た 郷 土 の す が た	H11. 4.16 ～ H11. 5.16	第 2 展示室	
	鳥 取 県 民 の 明 治 ・ 大 正 ・ 昭 和	H11.11.12 ～ H11.12.23	第 1 展示室	
	河 北 省 の 文 物 と 人 々 の 暮 ら し	H12. 3.10 ～ H12. 4.16	〃	
12	河 北 省 の 文 物 と 人 々 の 暮 ら し	H12. 3.10 ～ H12. 4.16	〃	
	ふ し ぎ 大 陸 南 極 展	H12. 4.21 ～ H12. 5.21	第 2 展示室	
	城 下 町 鳥 取 の 絵 図	H12. 9. 9 ～ H12.10.26	第 3 展示室	
13	絵 は が き で 綴 る 鳥 取	H13. 4.27 ～ H13. 5.27	第 2 展示室	入場者数 15,089 名
	ピ カ ソ 銅 版 画 展	H13.11.16 ～ H13.12. 9	〃	
14	す ば る 望 遠 鏡 — 宇 宙 を 探 る 新 し い 眼 —	H14. 4.20 ～ H14. 5.19	第 3 展示室	入場者数 4,270 名
	数 学 と 遊 ぼ う — 形 の 数 の ワ ン ダ ー ラ ン ド —	H14.12.12 ～ H15. 1.19	第 2 展示室	入場者数 4,754 名
	高知県立美術館ベストセレクション シャガール版画展～愛の賛歌～	H15. 3.15 ～ H15. 4.13	第 1 展示室 第 2 展示室	入場者数 5,409 名
15	因 伯 の 古 代 寺 院	H15. 4.26 ～ H15. 5.25	第 1 展示室	入場者数 4,532 名
	現代の表現 鳥取 vol.1 4Rooms — 4 つ の 同 時 代 的 感 性 —	H15.12.17 ～ H16. 1.11	第 2 展示室	入場者数 1,173 名
	富 山 県 立 近 代 美 術 館 所 蔵 ル オ ー 版 画 展	H16. 2.28 ～ H16. 3.28	第 1 展示室 第 2 展示室	入場者数 3,018 名
16	発見しよう！自然のふしぎ	H16. 7.17 ～ H16. 8.25	第 1 展示室	入場者数 5,794 名
	空 から 見 た 郷 土 の す が た	H16. 7.17 ～ H16. 8.25	第 2 展示室	〃
	現 代 の 表 現 鳥 取 vol.2 平 久 弥 ・ 池 本 喜 巳	H16.11.21 ～ H16.12.19	〃	入場者数 3,967 名
	郷 土 作 家 展 版 画 の 誌 長 谷 川 富 三 郎	H16.12.23 ～ H17. 1.23	〃	入場者数 2,513 名
	共 同 企 画 展 三 重 奏 鳥 取 県 立 博 物 館 ・ 倉 吉 博 物 館 ・ 米 子 市 美 術 館 の コ レ ク シ ョ ン で つ く る 展 覧 会	H17. 2. 5 ～ H17. 2.27	第 1 展示室	入場者数 1,364 名
	丸 沼 芸 術 の 森 所 蔵 ア ン ド リ ュ ー ・ ワ イ エ ス 水 彩 素 描 展	H17. 3.12 ～ H17. 4.17	第 1 展示室 第 2 展示室	入場者数 8,216 名
17	鳥 取 の 山 岳 信 仰	H17.10. 7 ～ H17.11. 6	第 1 展示室	入場者数 5,432 名
	現 代 の 表 現 鳥 取 vol.3 嶋 田 悦 子 ・ 福 井 貞 子	H17.10. 8 ～ H17.11. 6	第 2 展示室	入場者数 5,379 名
	郷 土 作 家 展 異 景 — 八 橋 誠 滋 ／ 渡 里 彰 造 の 世 界 —	H18. 2. 7 ～ H18. 2.26	第 1 展示室	入場者数 915 名
18	遠 い 海	H18. 7.15 ～ H18. 8.27	〃	入場者数 20,378 名
	郷 土 作 家 展 海 と 空 と 角 護 ・ 石 谷 孝 二	H19. 3. 3 ～ H19. 3.18	第 2 展示室	入場者数 1,072 名

※ 1 平成 15 年度から「企画展」に名称変更

※ 2 平成 19 年度から従前の「企画展」を廃止

5 条例・規則

○鳥取県立博物館の設置及び管理に関する条例（昭和47年7月7日鳥取県条例第29号）

（目的）

第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第1項に基づき、鳥取県立博物館の設置及びその管理に関する事項について定めることを目的とする。

（設置）

第2条 県民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、鳥取県立博物館（以下「博物館」という。）を鳥取市に設置する。

（開館時間）

第3条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時まで（教育委員会があらかじめ指定する日にあっては、午前9時から午後7時まで）とする。

2 教育委員会は、前項の規定により指定した日を掲示するとともに、インターネットを利用する方法により公表しなければならない。

3 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に第1項の開館時間を変更することができる。

4 教育委員会は、前項の規定により開館時間を変更するときは、あらかじめその旨を掲示するとともに、インターネットを利用する方法により公表しなければならない。

（休館日）

第4条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

（1）月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）である場合は、その翌日（その日が休日でない場合に限る。））

（2）休日の翌日（その日が日曜日、土曜日又は休日でない場合に限る。）

（3）12月29日から翌年の1月3日までの日

2 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に休館し、又は休館日に開館することができる。

3 教育委員会は、前項の規定により臨時に休館し、又は休館日に開館するとき、あらかじめその旨を掲示するとともに、インターネットを利用する方法により公表しなければならない。

（利用の許可）

第5条 博物館を利用しようとする者は、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、その利用（展示室、講堂又は会議室に係るものに限る。）が次の各号のいずれかに該当する場合は、前項の許可をしないことができる。

（1）公の秩序を乱し、又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。

（2）博物館の施設又は博物館資料を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれがあると認められるとき。

（3）暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団の利益になると認められるとき。

（行為の制限等）

第6条 博物館においては、次の行為をしてはならない。

（1）博物館の施設又は博物館資料を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為をすること。

（2）許可を受けないで博物館資料を模写し、又は撮影すること。

（3）所定の場所以外の場所において喫煙し、又は飲食をすること。

（4）許可を受けないで物品を販売すること。

(5) 他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為をすること。

(6) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が定める行為

2 教育委員会は、前項の規定に違反し、又はそのおそれのある者に対しては、博物館への入館を拒み、又は博物館からの退去を命ずることができる。

(措置命令)

第7条 教育委員会は、博物館の適正な管理を図るため必要があると認めるときは、博物館の利用の許可を受けた者(以下「利用者」という。)その他の博物館を使用する者に対し、必要な措置を命ずることができる。

(許可の取消し)

第8条 教育委員会は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、第5条第1項又は第6条第1項第2号若しくは第4号の許可を取り消すことができる。

(1) この条例若しくはこの条例に基づく教育委員会規則又はこれらの規定に基づく処分に違反したとき。

(2) 前条の命令に従わないとき。

(3) 許可の条件に違反したとき。

(4) 詐欺その他不正の行為により許可を受けたとき。

(5) 前各号に掲げるもののほか、博物館の管理上支障がある行為をし、又はそのおそれのあるとき。

(使用料の徴収)

第9条 博物館の利用については、別表に定めるところにより、使用料を徴収する。

(使用料の減免)

第10条 知事は、特別の理由があるときは、規則で定めるところにより、使用料を減免することができる。

(教育委員会規則への委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関する事項は、教育委員会規則で定める。

(以下附則省略)

別表(第9条関係)

1 通常展示の入館料

区 分	金 額
個人(一般人に限る。)	1人1回につき 180円
団体(一般人の団体であって20人以上のものに限る。)	1人1回につき 150円

2 特別展示(博物館が主催して行う特別の企画による展示をいう。)の入館料

展示に要する経費を勘案して教育委員会が別に定める額

3 展示室等使用料

区 分	金 額
第1展示室	1日につき 13,300円 半日につき 6,650円
第2展示室	1日につき 13,300円 半日につき 6,650円
第3展示室	1日につき 10,380円 半日につき 5,190円
講 堂	1日につき 5,320円 半日につき 2,660円
会 議 室	1時間につき 270円

備考

- 1 この表中「1日」とは午前9時から午後5時までをいい、「半日」とは午前9時から午後1時まで又は午後1時から午後5時までをいう。
- 2 午後5時を超えて展示室又は講堂を利用するときは、この表に定める使用料の額に、次の表の左欄に掲げる区分に応じてそれぞれ同表の右欄に掲げる額の使用料を加算する。この場合において、利用時間が1時間未満であるとき、又は利用時間に1時間未満の端数があるときは、1時間として計算するものとする。

区 分	金 額
第1展示室	1時間につき 1,660 円
第2展示室	1時間につき 1,660 円
第3展示室	1時間につき 1,300 円
講 堂	1時間につき 660 円

- 3 暖房又は冷房をしたときは、この表に定める使用料（備考2により加算した使用料を含む。）の額に当該額の2割に相当する額を加算する。

○鳥取県立博物館協議会に関する条例（昭和33年4月1日鳥取県条例第16号）

（設置）

第1条 博物館法（昭和26年法律第285号）第23条第1項の規定に基づき、鳥取県立博物館に鳥取県立博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

（定数）

第2条 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、15人以内とする。

（任命の基準）

第3条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命する。

（任期）

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（雑則）

第5条 この条例に定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、協議会が定める。

（以下附則省略）

○鳥取県立博物館の管理運営に関する規則（昭和47年9月29日鳥取県教育委員会規則第7号）

（趣旨）

第1条 この規則は、鳥取県立博物館の設置及び管理に関する条例（昭和47年鳥取県条例第29号。以下「条例」という。）第2条の規定により設置された鳥取県立博物館（以下「博物館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（内部組織及び分掌事務）

第2条 博物館に、総務課、学芸課及び美術振興課を置く。

2 各課または室の分掌事務は、次のとおりとする。

総務課

- （1）博物館の施設の管理に関すること。
- （2）博物館協議会に関すること。
- （3）庶務に関すること。

(4) その他他課の所掌に属しないこと。

学芸課

(1) 博物館資料（美術関係の資料を除く。次号及び第3号において同じ。）の収集、保管及び展示に関すること。

(2) 博物館資料の利用の指導、助言及び普及に関すること。

(3) 博物館資料の調査研究に関すること。

(4) その他博物館の事業に関すること（美術振興課の所掌に属するものを除く。）。

美術振興課

(1) 県立美術館の整備に係る調査に関すること。

(2) 美術関係の資料の収集、保管及び展示に関すること。

(3) 美術関係の資料の利用の指導、助言及び普及に関すること。

(4) 美術関係の資料の調査研究に関すること。

(5) その他美術関係の博物館の事業に関すること。

(職制)

第3条 博物館に館長を、課に課長を置く。

2 館長又は課長の職務を補佐し、これらの者に事故があるときにその職務を代行させるため必要があると認めるときは、博物館に副館長を、課に課長補佐を置くことができる。

(職員の種類)

第4条 博物館の職員（臨時的任用職員及び非常勤職員を除く。以下同じ。）の種類は、事務職員及び技術職員とする。

(職員の職)

第5条 博物館の職員の職は、別表のとおりとする。

(職員の分担事務)

第6条 職員の分担事務は、館長が定め、教育長に報告しなければならない。

(利用の申込み等)

第7条 博物館の展示室、講堂及び会議室（以下「展示室等」という。）を利用しようとする者は、様式第1号による利用申込書を教育委員会に提出しなければならない。

2 博物館に入館して博物館資料を観覧しようとする者の利用の申込みについては、教育委員会が別に定めるところによる。

3 教育委員会は、博物館の利用の許可をしたときは、展示室等を利用する者に対しては様式第2号により通知し、博物館に入館して博物館資料を観覧する者（一般人に限る。）に対しては様式第3号による入館券を交付するものとする。

(許可申請)

第8条 条例第6条第1項第2号の許可を受けようとする者は、様式第4号による許可申請書を教育委員会に提出しなければならない。

2 条例第6条第1項第4号の許可を受けようとする者は、様式第5号による許可申請書を教育委員会に提出しなければならない。

(使用料の減免)

第9条 博物館の使用料の減免を受けようとする者は、様式第6号による減免申請書を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が別に定める場合は、この限りでない。

(委任)

第10条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会の承認を得て、館長が別に定める。

(以下附則及び様式省略)

別表（第5条関係）

- 1 事務職員又は技術職員をもって充てる職
館長・副館長・課長・課長補佐・係長
- 2 事務職員をもって充てる職
主事
- 3 技術職員をもって充てる職
主幹学芸員・主任学芸員・学芸員・学芸員補・専門員・機械技師・電気技師・自動車整備士・
運転士

○県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免に関する規則（抄）

(昭和52年3月30日鳥取県規則第15号)

（目的）

第1条 この規則は、鳥取県立学校（以下「県立学校」という。）の授業料（通信制の課程にあっては、受講料。以下同じ。）、入学料及び入学選抜手数料（以下「授業料等」という。）並びに鳥取県立博物館及び鳥取県立青少年社会教育施設（以下「社会教育施設」という。）の使用料の減免に関し必要な事項を定めることを目的とする。

（授業料等及び使用料の減免）

第2条 県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免は、次の表の中欄に掲げる授業料等又は使用料について行うものとし、当該授業料等又は使用料の減免を行うことができる場合は、それぞれ同表の右欄に定める事由に該当する場合とする。

区 分	授業料等又は使用料	減 免 事 由
鳥取県立博物館	通常展示の入館料及び特別展示の入館料	1 幼児、児童、生徒又は学生（以下「学生等」という。）の引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧するとき。 2 身体障害者手帳の交付を受けた者、療育手帳の交付を受けた者、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者、障害福祉サービス受給者証の交付を受けた者その他知事が定める基準に該当する心身に障がいがある者（以下「障がい者」という。）及びその介護者が観覧するとき。 3 難病の患者に対する医療等に関する法律（平成26年法律第50号）第7条第4項の規定による医療受給者証の交付を受けた者（以下「難病患者」という。）及びその介護者が観覧するとき。 4 70歳以上の者が観覧するとき。 5 介護保険法（平成9年法律第123号）の規定による要介護認定又は要支援認定を受けた者（以下「要介護者等」という。）及びその介護者が観覧するとき。 6 その他教育、学術及び文化の振興を図るため知事が特に必要があると認めたとき。
	通常展示の入館料	特別展示その他入場料又はこれに類するものを徴収する展示を観覧する者が当該利用の日に通常展示を観覧するとき。

鳥取県立博物館	展示室等使用料 (冷房若しくは暖房をしたとき、又は照明をしたときに加算すべき部分を除く。)	1 芸術文化団体が芸術又は文化の振興のために行う公演、展示、講演、講習等のための催し(実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。)のために利用するとき。 2 社会教育団体が社会教育活動として行う講習会、講演会、展示会その他の集会等(実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。)のために利用するとき。 3 障がい者の社会参加を促進すると認められるとき。 4 難病患者の社会参加を促進すると認められるとき。 5 70歳以上の者の社会参加を促進すると認められるとき。 6 要介護者等の社会参加を促進すると認められるとき。 7 その他教育、学術及び文化の振興を図るため知事が特に必要があると認めたとき。
	展示室等使用料	学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校、同法第124条に規定する専修学校、同法第55条第1項の規定により指定された技能教育のための施設若しくは児童福祉法(昭和22年法律第164号)第7条第1項に規定する保育所若しくは幼保連携型認定こども園又は教育に関する活動を行う団体であつて知事が別に定める基準に該当するもの(以下「学校等」という。)が、学生等が行う公演、学生等の作品の展示等の文化芸術に関する行事(学年(これに相当するものとして知事が別に定めるものを含む。)単位以上の規模で行うこと、実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないことその他の知事が別に定める要件に該当するものに限る。)のために利用するとき。

(減免の申請手続等)

第3条 県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免の申請手続その他必要な事項は、別に定める。

(以下附則省略)

鳥取県立博物館年報

令和6年度 No. 53

令和7年11月 発行

鳥取県立博物館

〒680-0011 鳥取市東町二丁目124

TEL (0857) 26-8042

FAX (0857) 26-8041

印刷 有限会社 蜚光社
